SONY®

XEL-1

取扱説明書

地上・BS・110度CSデジタル有機ELテレビ
取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告　電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。
この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

目次

XEL-1について

テレビを見るために準備する

「サポート」ホームページ
http://www.sony.co.jp/oel/support/

基本的な使いかた

テレビを見る

つないだ機器の映像などを見る

さまざまな設定／調整をする

ネットワークで楽しむ

「サポート」ホームページ
http://www.sony.co.jp/oel/support/

次のページにつづく⇨

困ったときは

「サポート」ホームページ
http://www.sony.co.jp/oel/support/

その他

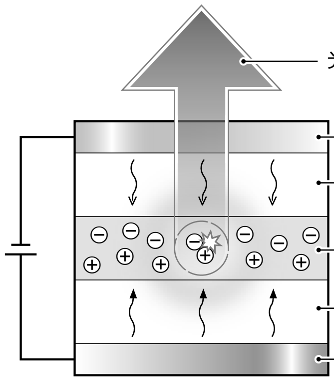
XEL-1について

圧倒的な映像美を実現する
有機ELパネルを採用したテレビ

有機EL

有機ELパネルは、電流を流すと光る性質を持つ有機材料を用いています(図1)。有機材料が自ら発光する自発光型パネルで、流す電流量により発光の強さをコントロールします。
有機ELパネルはバックライトが不要であるため、薄型化、軽量化できることに加え、高コントラスト、高輝度、優れた色再現性、動画に適した応答性などの特長を有しています。

図1



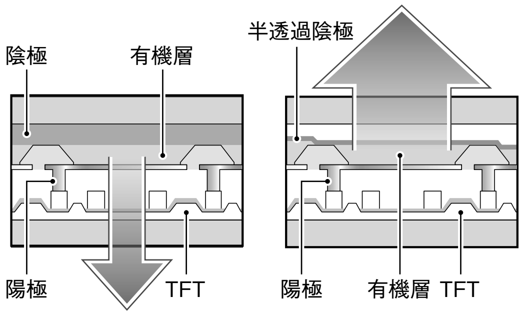
映像

一輝き

漆黒の夜空に瞬く星々、夏の夜空に映える花火。あふれんばかりに輝く映像を体験できます。
有機ELパネルでは有機材料が自ら発光します。赤、緑、青、それぞれの有機材料が発光し組み合わさることで、ほとんどの色を表現していますが、赤、緑、青のすべてが発光していない状態が黒です。有機ELパネルは完全に発光を止めることで真の黒を表現でき、他のパネルでは難しいとされる高いコントラスト表現を実現しています。
また、有機材料が放っている光を外部に取り出す方法は、おもに2通りあります(図2)。比較的容易に作ることのできるボトムエミッション方式は、パネルを駆動する回路が形成されているTFT 基板側から光を取り出しますが、TFT基板上の回路や配線などにより光の多くが遮られてしまいます。一方、トップエミッション方式はTFT基板の逆側から光を取り出します。遮るものがほとんどないため、効率よく光を取り出せます。ソニーの有機ELパネルではトップエ

ミッション方式を採用することにより、高い輝度を得ることができ、輝きのある映像を実現しています。

図2



―鮮やかさ

春を彩るフラワーガーデン、紅葉で色づく秋の渓谷。華やかで鮮やかな映像を体験できます。
色の再現には、赤、緑、青で異なる有機層を用い、さらにそれぞれの光の波長に合わせた膜の厚さで配列しています（図3）。
有機層内で放出された光は陽極と陰極の間で反射を繰り返し、それぞれの膜の厚さに応じて特定の波長の光だけが干渉して強度を増します（図4）。その他の余分な波長の光は減衰するため、半透過膜になっている陰極を透過する光の色純度は高くなり、一つ一つの色を鮮やかにくっきりと表現できます。さらに、その光をカラーフィルターに通すことによって、より高い純度の色を追求しています。
また、有機ELパネルは自発光であるため、明るい映像の色域だけではなく、ほぼ全ての明るさにおいても広い色再現性を実現することができ、映像の表現力を豊かにしています（図5）。
さらに、カラーフィルターは外光反射を防ぐこともできるため、外光の影響を低減し映像が持つ本来の色を表現します。

図3

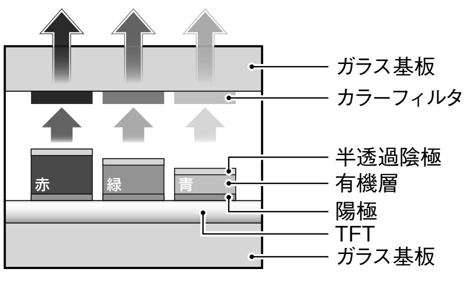


図4

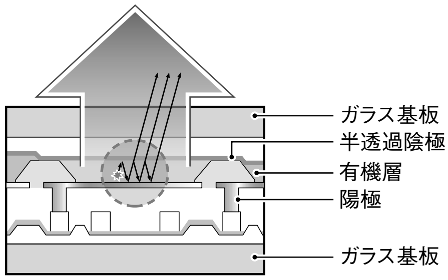
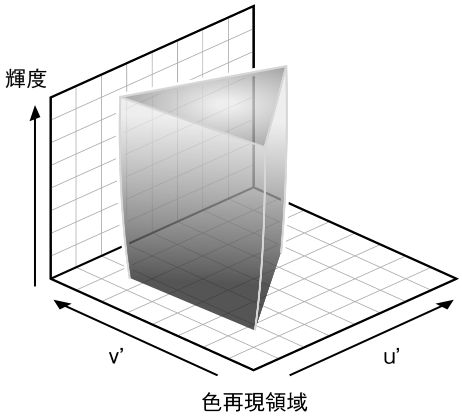


図5



―奥行き感、立体感

壮大にどこまでも連なるヒマラヤ山脈、沖へ去り行く冬の流氷。奥行き感や立体感のある映像を体験できます。
有機ELパネルの特長である高コントラスト、高いピーク輝度、広い色再現性などにより、本物に近い質感を表現できます。また真の黒を実現することで周りの色が引き立ち、映像が引き締まります。高い質感の表現に加え、奥行き感や立体感を表現できるのは、このためです。

―動画の安定性

スピーディーなサッカーの試合、迫力あるアクション映画。残像の少ないクリアな映像を体験できます。
有機ELパネルは電流を流すことで有機材料が自ら発光します。電流を変化させれば発光状態も瞬時に変化し、その応答性能は色調の変化が小さい場合も、白から黒に変えるときと同様の速さで変化させることができるため、表示する映像に関わらず残像の少ない映像を表現できます。

薄さ約3mmの
ディスプレイ最薄部を実現した
浮遊感のあるシンプルなデザイン



本体

ディスプレイ部

有機ELパネルは自らが発光するため、液晶パネルで用いられているバックライトを必要としません。有機層の厚さは、ナノメートル(nm)の単位の薄さです。パネルの厚さは発光に必要な有機層などをはさみ込んで保護しているガラスの厚みとほぼ等しくなります。

アーム部

ディスプレイ部が軽量であるために、それを保持するアーム部の位置の自由度が増します。そのため、ディスプレイ部の中央にアーム部が位置しない、浮遊感のあるデザインを実現しています。

本体スタンド部

高密度実装を用いたメイン基板や小型スピーカーなどを本体スタンド部にまとめ、ディスプレイ部から離して配置しています。ディスプレイが浮いているように見えるのは、これらの部品がコンパクト化されて本体スタンド部におさまっているためです。

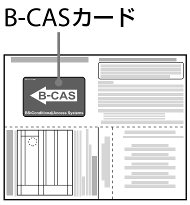
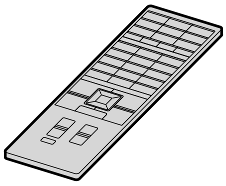
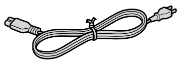
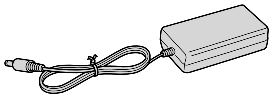
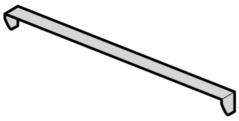
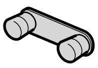
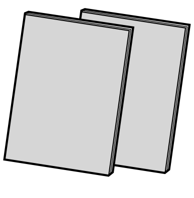
リアビュー

XEL-1では壁を背にして設置するだけでなく、机の上に置くなど設置場所の可能性が広がっています。オープンな場所に設置したとき、画面とは反対側から見ても存在感のあるデザインとするため、ディスプレイ部背面のリアカバーにも金属鏡面調の表面処理を施しています。本体スタンド部、アーム部との一体感を作り出しています。

XEL-1で圧倒的な映像美を、心ゆくまでお楽しみください。

付属品を確かめる

付属品一覧

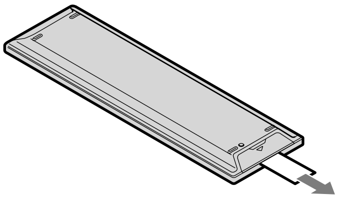
• B-CAS（ビーキャス）カード（デジタル放送用ICカード）（1枚） • B-CAS用ユーザー登録はがき台紙（1枚）	
• リモコン（電池入り）（1個）	
• VHF/UHF用同軸アンテナ接続ケーブル（2.5m）（1本）	
• 電源コード（2m）（1本）	
• ACパワーアダプター（2m）（1個）	
• クリーニングクロス（1枚）	
• 背面カバー（1個）（☞18ページ）	
• アンテナ端子キャップ（1個）（☞46ページ）	
• 取扱説明書 • 設置ガイド • 安全のために • ネットワークにつないで楽しむために • ソニーご相談窓口のご案内 • 保証書 • ソフトウェアに関する重要なお知らせ （各1部）	

別売りアクセサリーについて

他の機器との接続（☞16、49ページ）には、別売りアクセサリーが必要です。本書記載の別売りアクセサリーは、2007年10月現在のものです。万一品切れや生産完了のときはご容赦ください。

はじめてリモコンを使うときは

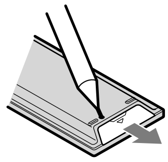
電池用フィルムを引き抜いてください。



リモコンの電池を交換するには

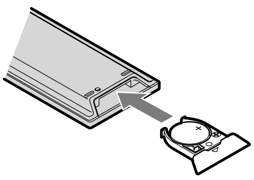
リチウム電池CR2032の⊕と⊖を正しく入れてください。

❶ ペンなどの先をロック解除穴に差し込んで、バッテリーホルダーを引き出す。



❷ 古い電池を取り出す。

❸ バッテリーホルダーに新しい電池を⊕を上向きにして入れ、奥まで確実に押し込む。



ご注意

付属のリモコンは、テレビに近いところで操作するように作られています。他のソニー製テレビに使う場合にも、テレビに近づけて操作してください。

テレビの持ち運びかた

正しい方法で運搬／移動する

運ぶときは本体スタンド部を両手でしっかり持ってください。

誤った方法で運搬したり移動したりすると、本機が落下し、打撲や骨折をしたり、大けがをすることがあります。

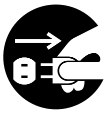
運ぶときには、衝撃を与えないようにしてください。落下や破損などにより、大けがや故障の原因となります。

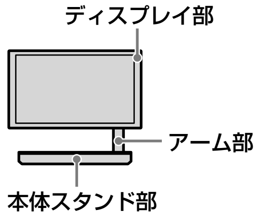
特に、ディスプレイ部を持ったり、ディスプレイ部に強い力が加わるような持ちかたをしないでください。

本機を運ぶときは、本機に接続されている電源プラグやケーブルなどをすべてはずしてください。

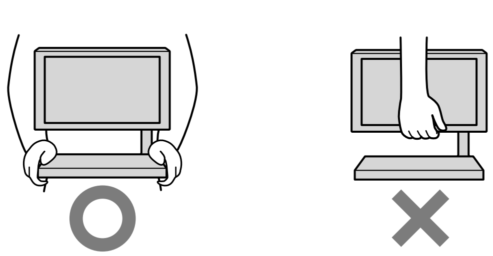
電源プラグを差し込んだまま移動させると、電源コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。

修理や引越しなどで本機を運ぶ場合は、お買い上げ時に本機が入っていた箱と、クッション材を使ってください。





運ぶときは本体スタンド部を両手でしっかり持ってください。



B-CAS(ビーキャス)カードを入れる

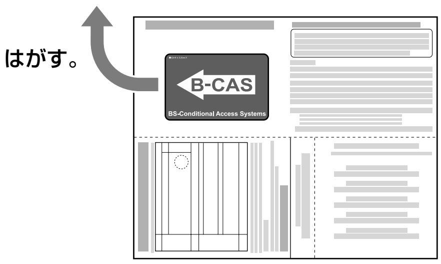
B-CASカード(デジタル放送用ICカード)はお客様と地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタルの放送局をつなぐカードです。

デジタル放送を視聴するしないに関わらず、必ずB-CASカードを挿入してください。

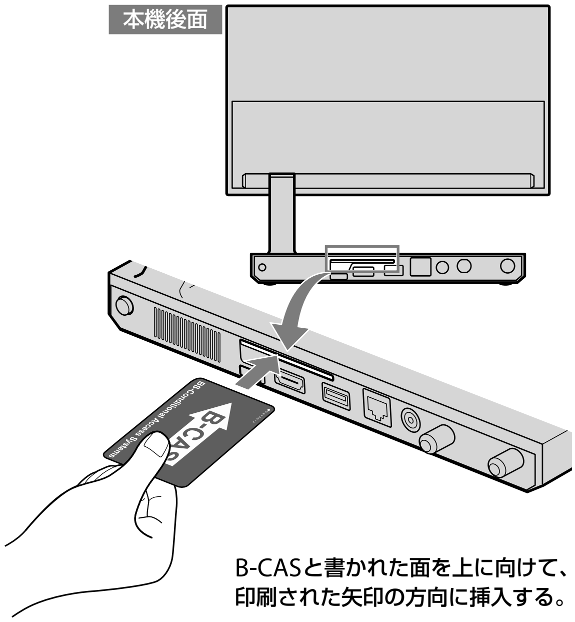
次の手順は、電源を切った状態で行ってください。

1 **同封の「ビーキャス(B-CAS)カード使用許諾契約約款」の内容を読み、了解された上で、台紙からB-CASカードをはがす。**

B-CAS用ユーザー登録はがき台紙の内容にご不明な点があるときは、B-CASカスタマーセンター(電話番号0570-000-250)へお問い合わせください。



2 **B-CASカードを奥までしっかり挿入する。**



3 **同梱のB-CAS用ユーザー登録はがきに必要事項を記入し、投函する。**

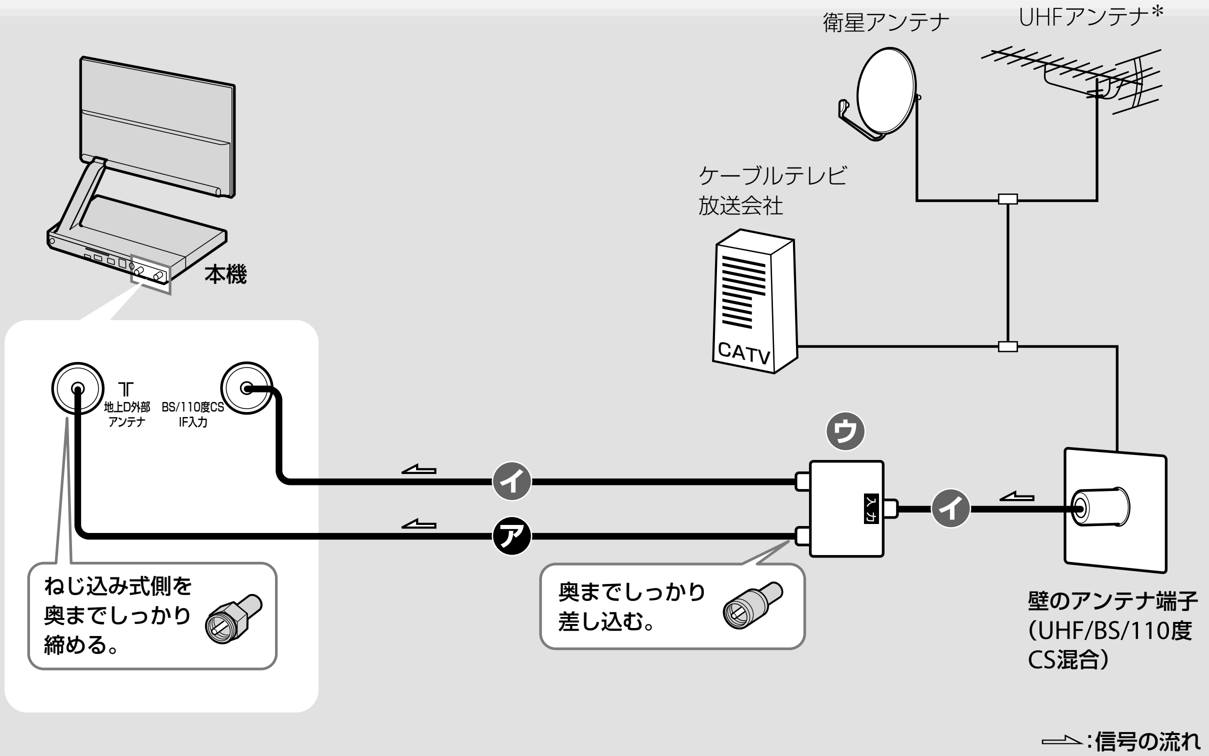
ご注意

- 2004年4月から、番組の著作権保護のためにB-CASカードを利用しています。
  B-CASカードを挿入しないと、すべてのデジタル放送を視聴できなくなります。
- 有料放送を契約していて、主電源を切ったままの状態やアンテナケーブルを接続していない状態が数か月間続くと、契約が正常に更新されないことがあります。ご利用の放送局やサービス会社にお問い合わせ下さい(☞90ページ)。

アンテナをテレビだけにつなぐ

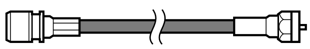
録画／再生機器と接続する場合には、「アンテナをテレビと録画機器につなぐ」（☞16ページ）を参照してください。
アンテナを接続するときは、電源コードをコンセントにつないでおかないでください。

地上波と衛星放送の信号が混合の場合



付属

ア VHF/UHF用同軸アンテナ接続ケーブル（1本）

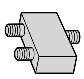


別売り

イ 衛星用同軸ケーブル（2本）



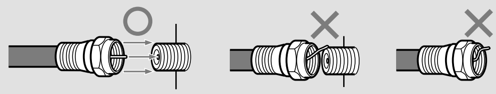
ウ 全端子電流通過型のCS ／ BS ／地上波放送対応分配器（EAC-DSD12など）（1個）



＊ 地上デジタル放送を受信します。

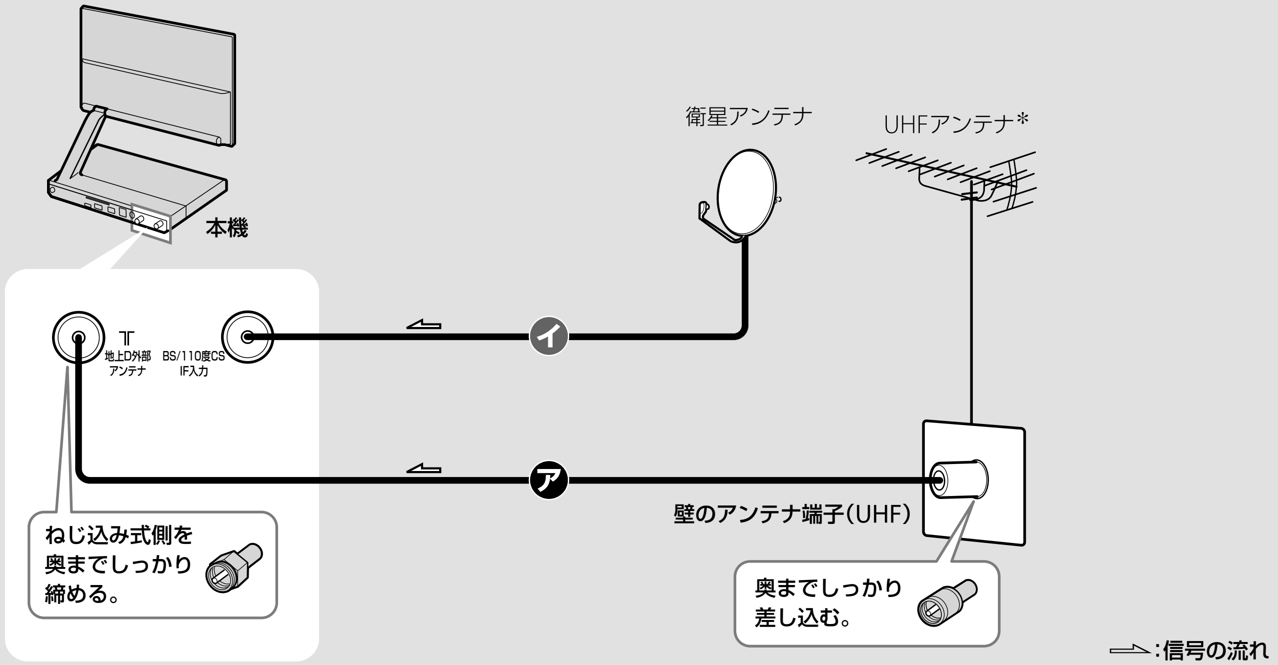
ご注意

- **地上アナログ放送（従来のテレビ放送）は、本機ではご覧いただけません。**
- 電波干渉を防ぐためにアンテナ線は電源コードからなるべく離してください。
- これまでお使いのUHF用アンテナを地上デジタル用に使用する際に、受信エリア内であってもアンテナ設置状態、屋内配線状態でうまく映らなかったり、画面が乱れたりすることがあります。お買い上げ店などにご相談ください。
- BS/110度CS IF入力端子には、必ず衛星用同軸ケーブルをつないでください。
- 衛星用同軸ケーブルを接続する際には、同軸ケーブルの芯線が曲がらないよう、端子やコネクターに正しく差し込んでください。曲がると金属部分に触れ、ショートの原因となります。



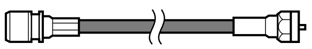
- ショートすると画面に表示が出て、本機前面の電源ランプが緑色に点滅しますので、「故障かな？と思ったら」（☞84ページ）をご覧になり対処してください。

地上波と衛星放送の信号が個別の場合



付属

ア VHF/UHF用同軸アンテナ接続ケーブル(1本)



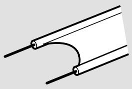
別売り

イ 衛星用同軸ケーブル(1本)



＊ 地上デジタル放送を受信します。

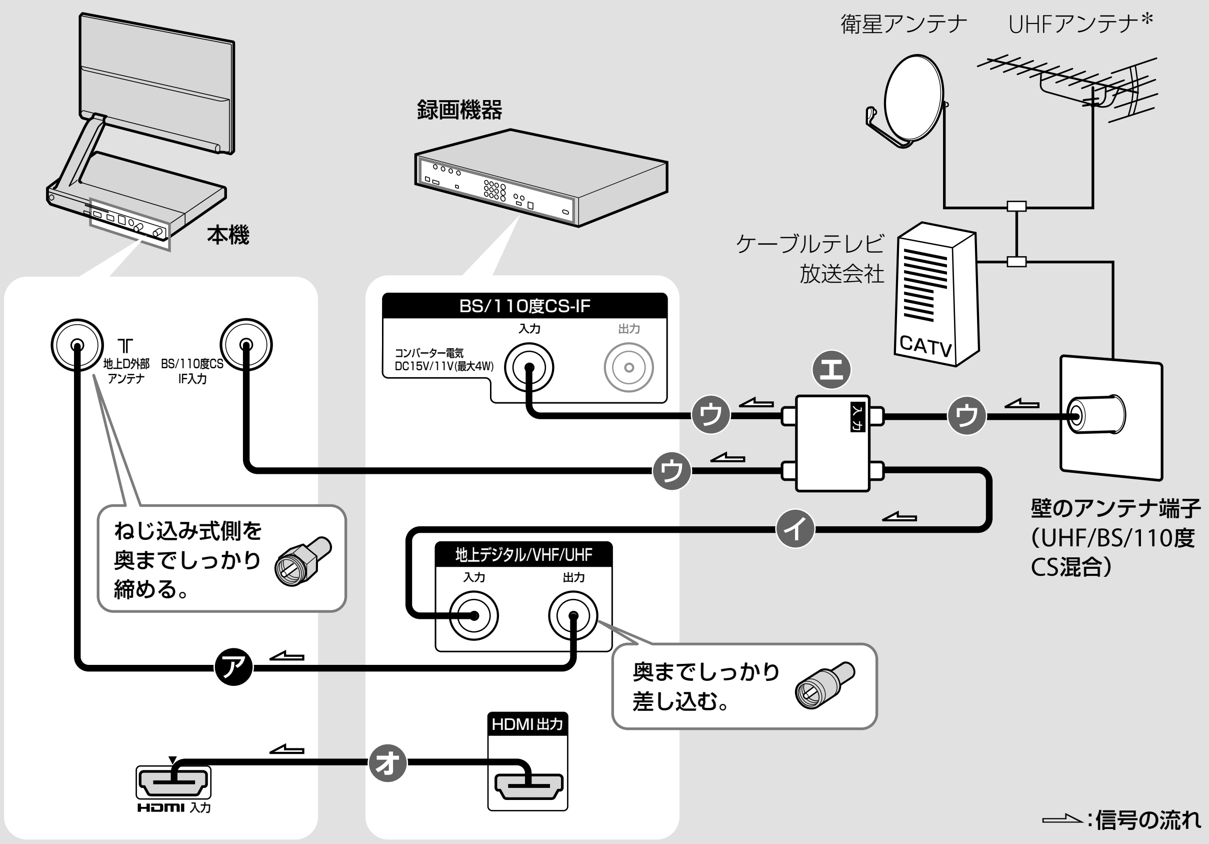
- フィーダー線は同軸ケーブルよりも雑音電波などの影響を受けやすいため、信号が劣化します。お買い上げ店などにご相談ください。



アンテナをテレビと録画機器につなぐ

アンテナを接続するときは、電源コードをコンセントにつないでおかないでください。

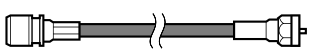
地上波と衛星放送の信号が混合の場合



＊ 地上デジタル放送を受信します。

付属

ア VHF/UHF用同軸アンテナ接続ケーブル（1本）



別売り

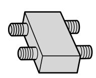
イ VHF/UHF用同軸アンテナ接続ケーブル（1本）



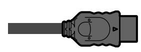
ウ 衛星用同軸ケーブル（3本）



エ 全端子電流通過型のCS ／ BS ／地上波放送対応分配器（EAC-DSD13など）（1個）

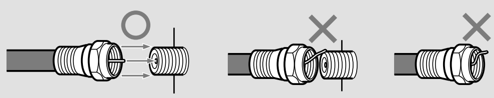


オ HDMIケーブル（1本）



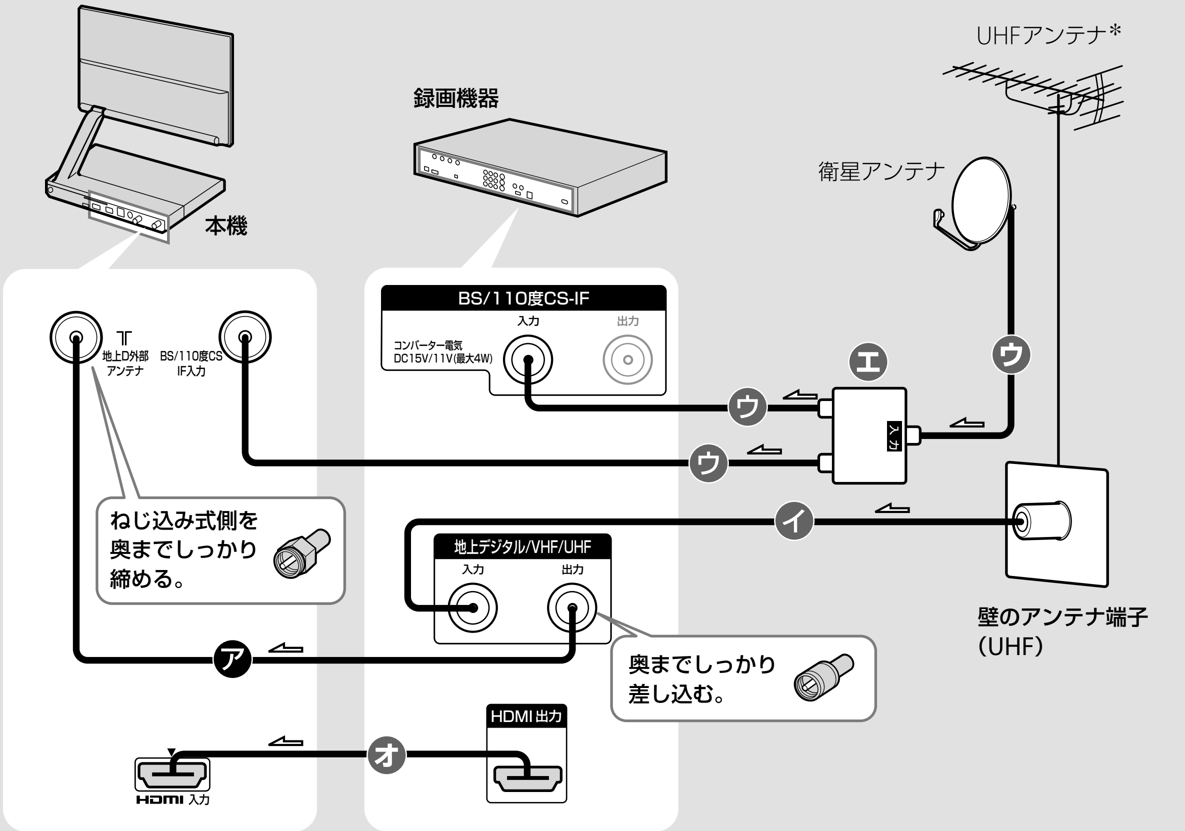
ご注意

- つなぐ機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。
- 電波干渉を防ぐためにアンテナ線は電源コードからなるべく離してください。
- これまでお使いのUHF用アンテナを地上デジタル用に使用する際に、受信エリア内であってもアンテナ設置状態、屋内配線状態でうまく映らなかったり、画面が乱れたりすることがあります。お買い上げ店などにご相談ください。
- BS/110度CS IF入力端子には、必ず衛星用同軸ケーブルをつないでください。
- 衛星用同軸ケーブルを接続する際には、同軸ケーブルの芯線が曲がらないよう、端子やコネクターに正しく差し込んでください。曲がると金属部分に触れ、ショートの原因となります。



- ショートすると画面に表示が出て、本機前面の電源ランプが緑色に点滅しますので、「故障かな？と思ったら」(☞84ページ)をご覧になり対処してください。

地上波と衛星放送の信号が個別の場合

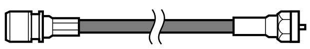


⟶:信号の流れ

＊ 地上デジタル放送を受信します。

付属

ア VHF/UHF用同軸アンテナ接続ケーブル(1本)



別売り

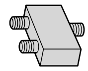
イ VHF/UHF用同軸アンテナ接続ケーブル(1本)



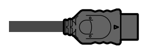
ウ 衛星用同軸ケーブル(3本)



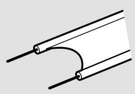
エ 全端子電流通過型のCS ／ BS ／地上波放送対応分配器(EAC-DSD12など)(1個)



オ HDMIケーブル(1本)



- フィーダー線は同軸ケーブルよりも雑音電波などの影響を受けやすいため、信号が劣化します。お買い上げ店などにご相談ください。

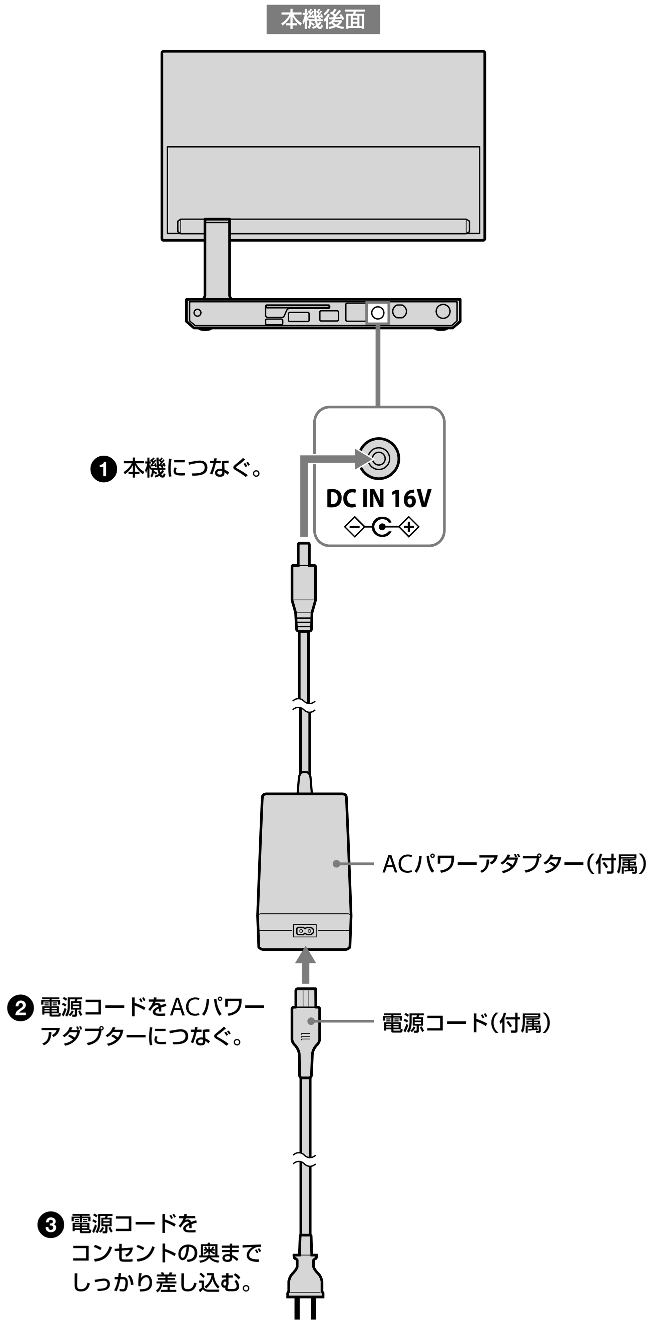


フィーダー線

- 衛星アンテナから録画機器を経由して本機のBS/110度CS IF入力端子につながないでください。110度CSデジタルを受信できないことがあります。
- HDMIケーブルはHDMIロゴが入っているものをお使いください。
- HDMIコントロール対応機器をつないだときは、[HDMI設定](☞65ページ)をしてください。

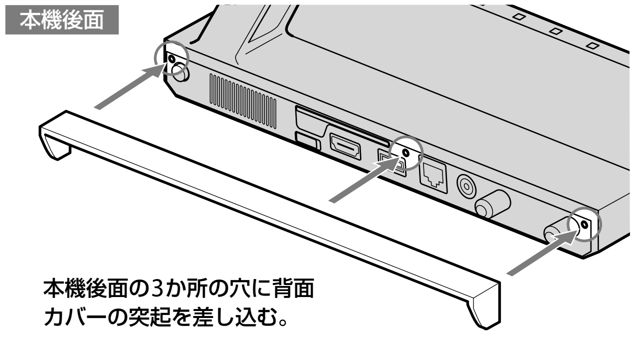
電源コードをつなぐ

すべての接続が終わってから、電源コードをつなぎます。



背面カバーを取り付ける

付属の背面カバーを取り付けて、後面の端子を隠せます。アンテナや電源コードなどの接続が終わったあとで取り付けてください。



ご注意

- DVDレコーダーなどの他機器をつなぐときも、すべての接続が終わってから、電源コードをコンセントにつないでください。
- 電波干渉を防ぐためにアンテナ線は電源コードからなるべく離してください。
- 内部アンテナをご使用のときは背面カバーを取り付けないでください。

見やすい角度に調節する[チルト]

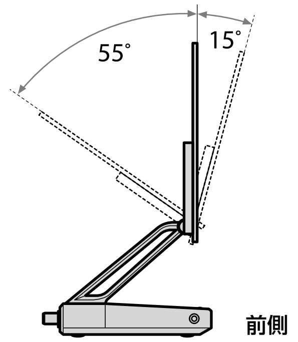
ディスプレイ部を、見やすい角度に前後に調節できます。

ご注意

- 調節するときに、画面に触れたり無理に曲げたりしないでください。
- 後ろに傾けるときは、ディスプレイ部とアーム部の間に指がはさまれないようにご注意ください。

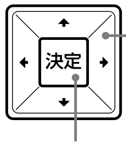


本機ディスプレイ部の角度を前後に調節する(チルト)



1·2·3 かんたん設定をする

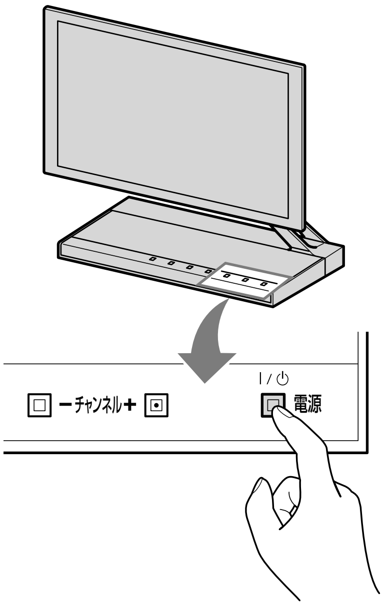
地上·BS·110度CSデジタルの受信設定は、「かんたん設定」で一度にできます。アンテナと電源コードの接続が終わったら、画面のメッセージに従い、リモコンで設定してください。



ご注意

- 内部アンテナを使って、「かんたん設定」をしないでください。必ず地上D外部アンテナ入力端子にVHF/UHF用同軸アンテナ接続ケーブルをつないで受信してください(☞14ページ)。
- 「かんたん設定」をする前に、本機後面の地上Dアンテナスイッチが[外部]になっていることを確認してください。

1 本体の電源スイッチを押す。



画面1/10 かんたん設定開始	表示されたメッセージをよくお読みになり、→を押して、画面に従って設定してください。

次のページにつづく⇨

ちょっと一言

かんたん設定の途中で操作をしないまま5分以上経過すると、スクリーンセーバーが起動して画面が黒くなり「XEL-1」と表示されたり消えたりします。↑↓←→決定ボタンや音量＋／－ボタンを押すと、解除されてもとの画面に戻ります。

かんたん設定をする(つづき)

2 地上デジタルの受信設定をする(画面2 ~ 6)。

画面2/10 地上Dアンテナスイッチを確認する	本機後面にある地上Dアンテナスイッチが[外部]になっていることを確認してください。
画面3/10 地上デジタル放送局の地域を設定する	お住まいの地域と放送局がある地域とで異なる場合があります。お住まいの地域で一般的とされている放送局所在地を選んでください。
画面4/10 受信地域を設定する	お住まいの地域のチャンネル設定のために必要です。
画面5/10 チャンネルの登録方法を選ぶ	[オート]は、受信地域を選んで登録できます。チャンネルスキャンしないので、かんたんにチャンネル登録できます。 [スキャン]は、下記のようなときに選んでください。 • 隣接地域の放送も受信したいとき • ケーブルテレビ(CATV)のとき • 放送局が増えたとき 受信地域について詳しくは、☞91ページをご覧ください。
画面6/10 登録チャンネルを確認する	地上デジタルで受信できるチャンネルが表示されます。

3 BS・110度CSデジタルの受信設定をする(画面7 ~ 8)。

画面7/10 衛星受信設定開始	[BS・CS衛星アンテナレベルを確認する]を選んでください。 [郵便番号の設定をする]を選ぶと、BS・110度CSデジタルの受信設定をせずに、郵便番号設定に進みます。
画面8/10 アンテナレベルを確認する	アンテナレベルを確認しながら、衛星アンテナの向きを調整します。できるだけ最大値に近くなるように調整してください。

4 郵便番号の設定をする(画面9)。

画面9/10 郵便番号を設定する	データ放送で天気予報などの地域密着の情報を受信するために設定します。

5 かんたん設定を終了する(画面10)。

画面10/10 かんたん設定終了	設定した放送を見ることができるようになります。 地上デジタルのチャンネルを今まで見ていた地上アナログのチャンネルと同じリモコンボタンに割り当てたいときは、☞右記をご覧ください。

マンションなどの共同受信システムの場合は

[BS/CS:衛星アンテナ設定]で、アンテナ電源を[切]にしてください。

ホームメニューから(設定)→(アンテナ設定)→[BS/CS:衛星アンテナ設定]→[切]の順に選ぶ。

かんたん設定をあとでやり直すには

かんたん設定は、本機の電源をはじめて入れたとき、または個人情報の初期化(☞69ページ)をしたあとにはじめて電源を入れたときにのみ自動的に起動します。引越しなどでお住まいの地域が変わったときや地上デジタル放送が開始されたときは、かんたん設定をやり直してください。

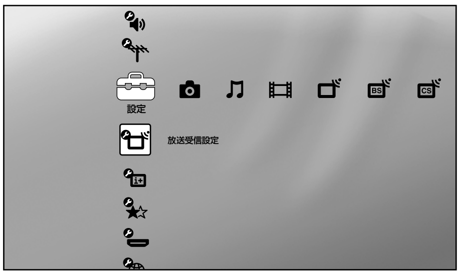
ホームメニューから(設定)→(かんたん設定)を選ぶ。画面1/10が表示されます(☞19ページ)。

リモコンボタンに希望のチャンネルを割り当てる

数字ボタンのチャンネルは自動で割り当てられるので、お好みのチャンネルと異なることがあります。その場合は手動でお好みのチャンネルに変更してください。自動で割り当てられるチャンネルについて詳しくは、「地上デジタル放送の地域別チャンネル表」（☞91ページ）をご覧ください。

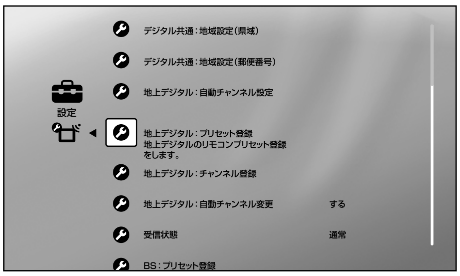
1 [ホーム]を押す。

2 ←→で（設定）を選ぶ。



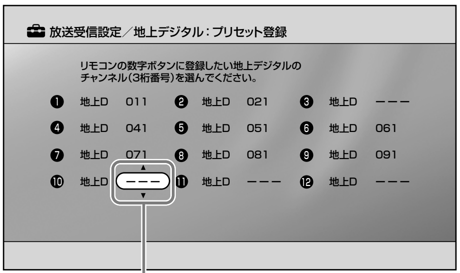
3 ↑↓で（放送受信設定）を選んで、[決定]を押す。

4 ↑↓でチャンネルを変更したい放送のプリセット登録を選んで、[決定]を押す。



5 ↑↓←→で変更したい数字ボタンを選んで、[決定]を押す。

6 ↑↓で3桁のチャンネル番号を変更して、[決定]を押す。



10を押して051チャンネルを見たいときは、ここを「051」にする。

7 [戻る]（戻る）を押す。

確認の画面が表示されます。

8 ←→で[はい]を選んで、[決定]を押す。

設定したチャンネルが登録されます。

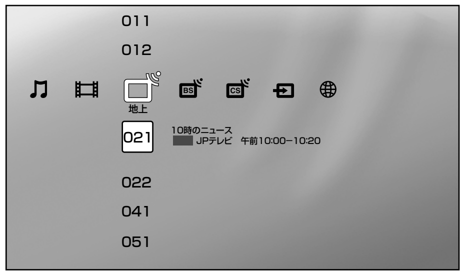
本機でできること

快適な操作性

ホームメニュー ― “XMB”（クロスメディアバー） ☞24ページ

放送やつないだ機器を快適に楽しめる





オプションボタン ☞26ページ

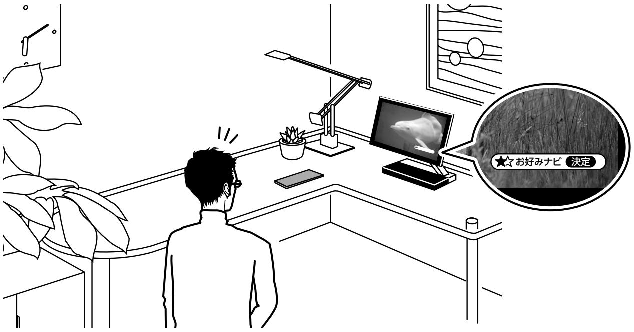
そのときできる便利な機能を使える



デジタル放送でできる便利な機能

お好みナビ ☞37ページ

おすすめの番組を自動でお知らせ



イベントリレー ☞89ページ

違うチャンネルで放送を継続するときに自動で選局



つないだ機器を楽しむ

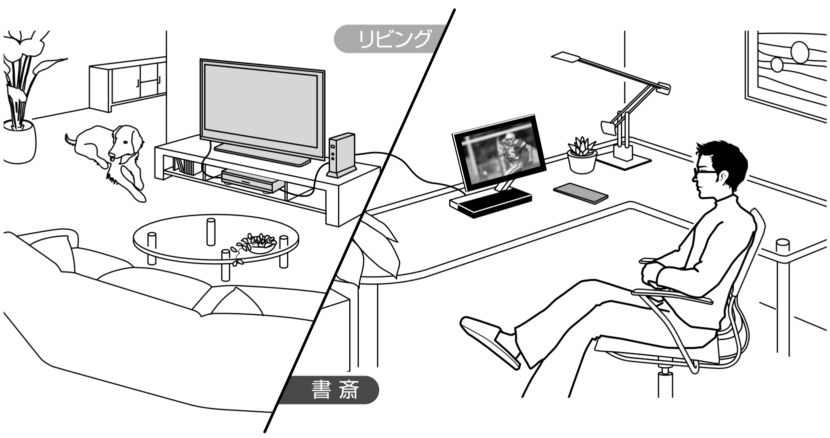
写真鑑賞 ☞49ページ

デジタルカメラの写真などを楽しむ



DLNA（ホームネットワーク） ☞73、95ページ

他の機器で保存した映像や写真などを離れたテレビで鑑賞



ホームメニュー一覧

「ホームメニュー」から操作をはじめましょう

リモコンの［ホーム］を押すと、画面にホームメニューが表示されます。この画面から各種操作・設定画面に移動できます。

設定（53ページ）
- お問い合わせ
- お知らせ（54ページ）
- タイマー（55ページ）
- 画質（56ページ）
- 音質（58ページ）
- 画面モード（59ページ）
- 映像設定（60ページ）
- 音声設定（60ページ）
- アンテナ設定（61ページ）
- 放送受信設定（62ページ）
- 表示設定（64ページ）
- お好みナビ・語句設定（64ページ）
- HDMI設定（65ページ）
- 通信設定（66ページ）
- 本体設定（68ページ）
- かんたん設定（69ページ）

フォト（49、73ページ）
- DLNAサーバー（73ページ）
- USB（49ページ）

ミュージック（49、73ページ）
- DLNAサーバー（73ページ）
- USB（49ページ）

ビデオ（49、73ページ）
- DLNAサーバー（73ページ）
- USB（49ページ）

地上（32ページ）
- 000 地上デジタルテレビch（32ページ）
- 000 地上デジタルデータch（36ページ）

BS（32ページ）

- BSテレビch（32ページ）
- BSラジオch（36ページ）
- BSデータch（36ページ）

CS（32ページ）

- CS1テレビch（32ページ）
- CS2テレビch（32ページ）
- CS1データch（36ページ）
- CS2データch（36ページ）

外部入力（47ページ）

- プレーヤー 1 ～ 3 HDMIコントロール（48ページ）
- レコーダー 1 ～ 3 HDMIコントロール（48ページ）
- チューナー 1 ～ 3 HDMIコントロール（48ページ）
- HDMI（47ページ）

ネットワーク（71ページ）

- インターネットブラウザ（71ページ）

リモコン操作ボタンの説明は☞26ページをご覧ください。

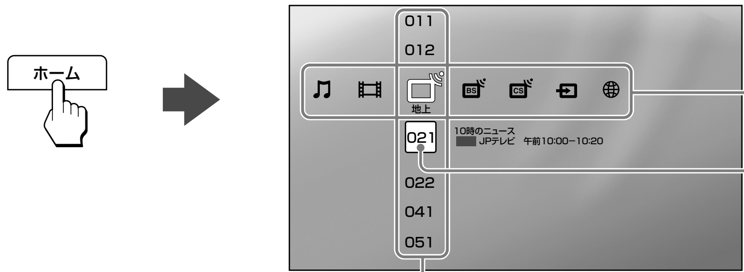
かんたんなリモコン操作

ホームボタン—操作や設定すべての「入り口」

放送を見たり、お好みの設定に変更したりなど本機でできることの入り口となるのが、ホームメニューです。

1 ホーム を押す。

ホームメニューが表示されます。



2 ←→を押して、カテゴリーを選ぶ。

選んでいるチャンネル

3 ↑↓を押して項目を選んで、
決定を押す。

オプションボタン—そのとき「できること」を表示

オプションを使えば、そのときにできる便利なことが表示されるので、通常の手順よりも早く操作できます。

1 オプション(オプション)を押す。

オプションが表示されます。



2 ↑↓を押して項目を選んで、
決定を押す。

この取扱説明書では、オプションでできることを、以下のマークで紹介しています。

オプションでできること…

ちょっと一言

ホームメニューやオプションを表示したまま、操作(チャンネル切換や音量調節など)をしないで2分半以上経過すると、最後に見ていたチャンネルまたはHDMI入力につないだ機器の画面に戻ります。

便利なボタン

電源スタンバイ時(本機前面のスタンバイランプが赤く点灯)に押せば、ボタンによってさまざまな電源の入れかたができて便利です。



放送切換用ボタン
押したボタンの放送で電源を入れられます。

数字ボタン
押したボタンのチャンネルで電源を入れられます。[チャンネルポン]

ホームボタン
ホームメニューを表示した状態で電源を入れられます。

チャンネル＋／－ボタン
最後に見ていたチャンネルで電源を入れられます。

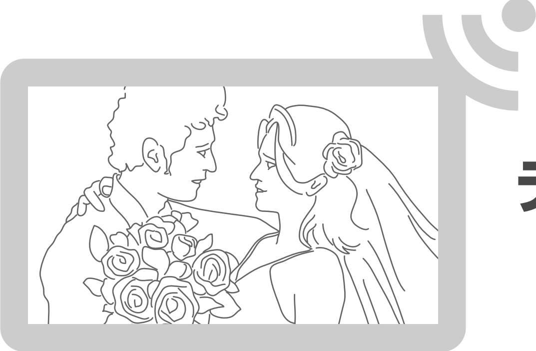
消音ボタン
最小の音量で電源を入れられます。[消音ポン]

リモコンのボタンについては、「各部の名前」(☞102ページ)もご覧ください。

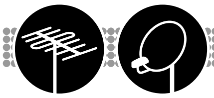
基本的な使いかた

本機で楽しめる放送について

本機では、以下のような放送が楽しめます。



テレビ放送



地上デジタル　BSデジタル　110度CSデジタル

デジタル放送

デジタル放送の高画質･高音質で多彩な番組をご覧いただけます。デジタルハイビジョン放送やサラウンド音声のある番組では、臨場感あふれる映像･音声をお楽しみいただけます。
本機では、番組表や検索機能を使って、デジタル放送のたくさんのチャンネルの中から簡単にお好みの番組を選べ、番組説明で各番組の詳しい情報も見ることができます。

ご注意

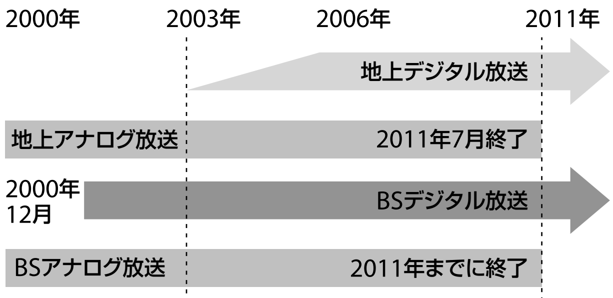
地上アナログ放送(従来のテレビ放送)は、本機ではご覧いただけません。

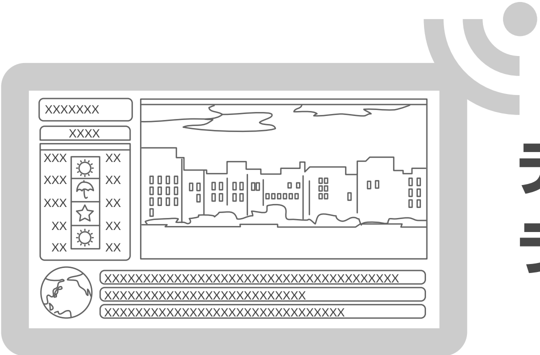
… 32ページ(選局について)
… 39ページ(番組表について)

アナログ放送からデジタル放送への移行

地上デジタルは、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部地域で2003年12月より放送が開始され、その他の県庁所在地は2006年末までに放送が開始されました。今後も受信可能エリアは順次拡大されます。地上アナログは2011年7月*に、BSアナログは2011年*までに放送が終了することが、国の方針として決定されています。

* 2007年10月現在の情報です。





データ／ラジオ放送

地上デジタル　BSデジタル　110度CSデジタル

データ放送

デジタル放送のデータ放送をご覧いただけます。テレビ番組に連動したデータ放送（連動データ放送）では番組に関連した情報や地域の情報などもご覧いただけます。他に、データ放送のみを専門にしている独立データ放送があります。

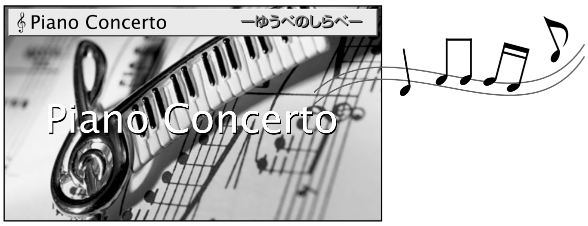


… 36ページ

BSデジタル

ラジオ放送

衛星放送のラジオ放送を楽しめます。
本機では、通常のステレオ音声の番組でも、サラウンド機能を使って、クリアで臨場感と迫力のある音声に再現してお聞きになれます。また消画機能を使って、映像を消して音声のみを楽しむこともできます。



… 36ページ（選局について）
… 58ページ（サラウンドについて）
… 68ページ（消画について）

画面を保護してお使いいただくためのご注意

長時間同じ表示を続けたり、くり返し同じ表示をすると、画面に永続的な焼き付きが発生することがあります。
画面を保護するため、焼き付きが発生しやすい画像をできるだけ避け、注意事項を守りお使いください。

基本的な使いかた

焼き付きについて

一般に、有機ELパネルは、その高精細な画像を得るために採用している材料の特性上、焼き付きが起こることがあります。画面内の同じ位置に変化しない画像の表示を続けたり、くり返し表示したりすると、焼き付いた画面を元に戻せなくなります。

焼き付きが発生しやすい主な画像

- 上下に帯が表示されるワイド画像（レターボックス映像）
- 画面横縦比4:3の画像
- 写真や長時間静止した画像
- ゲーム映像
- DVDやブルーレイディスクなどのタイトル画像
- ケーブルテレビチューナーやデジタルCSチューナー、ビデオデッキなどつないだ機器のメニュー、番組表、切り換えたときに表示されるチャンネル番号、文字放送などの静止した画像やくり返し表示される画像

焼き付きを軽減するには

- **画面いっぱいに映像を映す**
  画面モードを[ワイドズーム]や[フル]（☞103ページ）に切り換えて表示します。
- **画面表示を消す**
  画面表示ボタンを押して、画面表示を消します。つないだ機器の画面表示を消すには、つないだ機器を操作してください。詳しくは、つないだ機器の取扱説明書をご覧ください。
- **部屋の明るさにあった画質を選ぶ。**
  画質モードは、ご家庭での使用にあわせた[スタンダード]モードの標準設定をおすすめします。

本機では画面保護のため自動で焼き付きを軽減する機能があります。

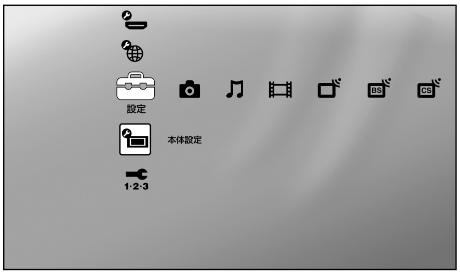
自動輝度差調整機能

同一画面内に明るい部分と暗い部分の差がはっきりとした表示が続くと、その差を自動的に調整し、画面を保護します。
[弱]を選ぶと、時計表示など動きの少ない明るい表示が出続けたときに画面全体がやや暗くなり、時計表示など特に明るい部分はより暗めになります。まれに残像が見える場合があります。残像が気になるときは、[強]を選んでください。
[強]を選ぶと、画面全体をさらに暗くすることで、明るさの差を調整します。

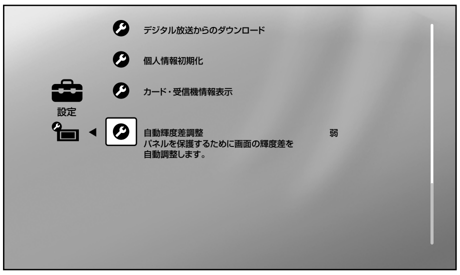
1 [ホーム]を押す。

2 ←→で（設定）を選ぶ。

3 ↑↓で（本体設定）を選んで、[決定]を押す。



4 ↑↓で設定したい項目を選んで、[決定]を押す。



ちょっと一言
画面を保護するため、一定時間ごとに、自動的に画像の表示位置をわずかに動かしています。

スクリーンセーバーについて

静止画やほぼ静止した画像を表示したまま、操作（チャンネル切換や音量調節など）をしないで5分以上経過すると、自動的にスクリーンセーバーが起動して次のようになり、焼き付きから画面を保護したり消費電力を削減したりできます。

画面が黒くなり、「XEL-1」と表示されたり消えたりする

↑↓←→決定ボタンや音量＋／－ボタンを押すと、解除されてもとの画面に戻ります。
それ以外のボタンを押すと、そのボタンの操作が実行されます。

画面が黒くなる主な画像

- かんたん設定画面（☞19ページ）
- ソフトウェアキーボード（☞43ページ）
- USB またはネットワーク機器から表示した1枚の写真（☞50、73ページ）
- USB またはネットワーク機器から音楽を再生している画像（☞50、73ページ）
- USB またはネットワーク機器から映像を再生して一時停止した画像（☞50、73ページ）
- USB またはネットワーク機器から表示したサムネイル一覧（☞51、73ページ）
- 設定変更の保存が必要な設定画面（☞53ページ）
- インターネットブラウザで表示しているホームページ（☞71ページ）

画像がだんだんと暗くなる

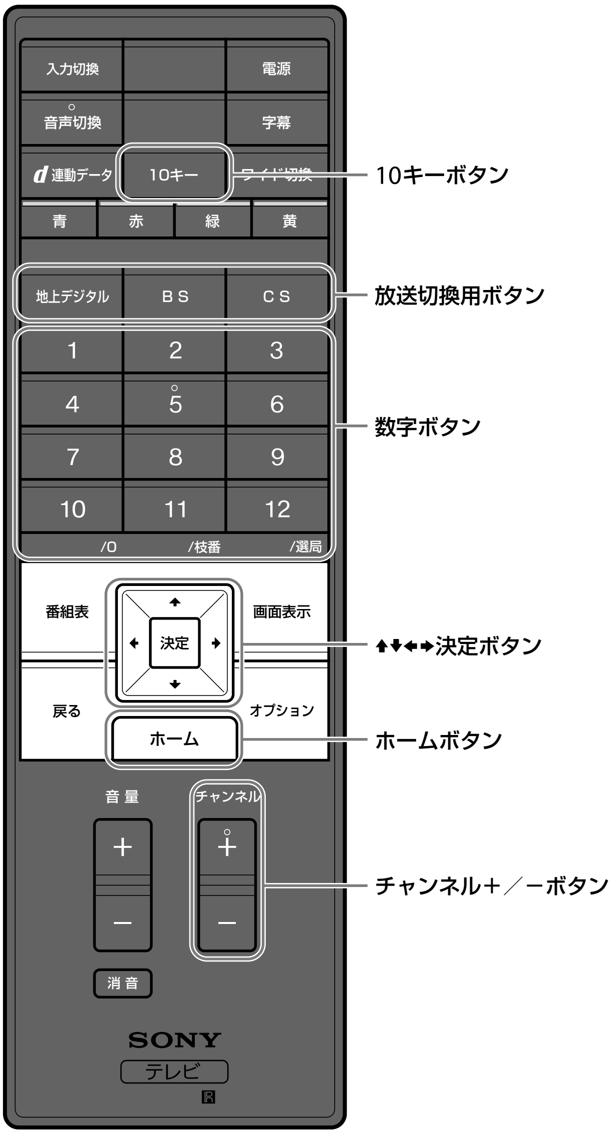
5分以上経過したあともそのまま画像が大きく変化するような操作をしないと、さらにゆっくりと暗くなります。
ホームボタンまたはオプションボタンを押すと、解除されて明るくなります。

画像がだんだんと暗くなる主な画像

- HDMIケーブルでつないだ機器から再生される静止画、またはほぼ静止した画像（☞47ページ）
- インターネットブラウザで表示しているホームページで、ほぼ静止した画像（☞71ページ）
- 放送されてきた静止画やほぼ静止した画像

テレビ放送を見る

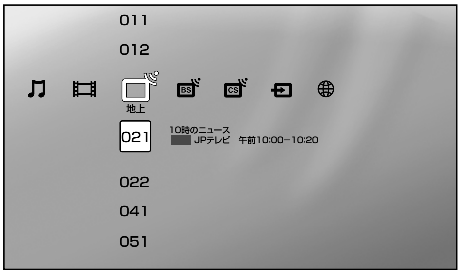
あらかじめかんたん設定をしてください(☞19ページ)。



ホームメニューからチャンネルを選ぶには

1 [ホーム]を押す。

2 ⇦⇨で見たい放送を選ぶ。





地上デジタル　BSデジタル　CSデジタル（CS1/CS2）

3 ⇧⇩で見たいチャンネルを選んで、[決定]を押す。

⇧⇩を押し続けると高速でスクロールします。

ご注意

- **本機では、ペイパービューは視聴できません。**
- 有料放送を契約していて、主電源を切ったままの状態やアンテナケーブルを接続していない状態が数か月間続くと、契約が正常に更新されないことがあります。ご利用の放送局やサービス会社にお問い合わせ下さい(☞90ページ)。

数字ボタンでチャンネルを選ぶには

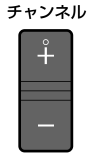
1 地上デジタル または BS 、 CS を押して、見たい放送を選ぶ。

地上デジタル	BS	CS

2 数字ボタンまたはチャンネル＋／－ボタンを押して、チャンネルを選ぶ。



または



数字ボタンに登録されているチャンネルに切り換える。

チャンネルを順送りで切り換える。

10キー選局するには

10キーボタンを押したあと、数字ボタンでチャンネル番号を入力して、最後に12ボタンを押します。12ボタンを押さなくても、数秒すると自動的に切り換わります。

例：011chの場合

10キー→10→1→1→12

枝番が付いているチャンネルを選局するには

他の地域の放送も受信できる場合、重複するチャンネル番号を区別するために、補助的な番号（枝番）がついています。
（地上デジタルのみ）

例：101₂chの場合

10キー→1→10→1→11→2→12

視聴しながら現在放送中の番組表を見る［現在番組表］

現在放送中の番組と1時間以内に始まる番組を表示できます。

1 オプション（オプション）を押す。

2 ↑↓で［現在番組表］を選んで、決定を押す。



視聴しながら番組説明を見る

1 オプション（オプション）を押す。

2 ↑↓で［番組説明］を選んで、決定を押す。



さらに詳しい説明が必要な場合は［詳細］を選ぶ。

次のページにつづく⇨

ちょっと一言

- 現在番組表は、ホームメニューで（地上）または（BS）、（CS）の列を選んでいるときに、オプションから［現在番組表］を選んでも表示できます。
- 現在番組表や番組説明を表示したまま、操作（チャンネル切換や音量調節など）をしないで2分半以上経過すると、最後に見ていたチャンネルまたはHDMI入力につないだ機器の画面に戻ります。

オプションでできること…

● ホームメニューでチャンネル選択中

項目	できること
チャンネル表示形式	デジタル放送で同じ放送局の中に複数あるチャンネルを、代表的なチャンネルだけホームメニューに表示するように設定できます。
番組検索	番組を検索できます(☞42ページ)。
現在番組表	放送中および1時間以内に始まる番組を表示します(☞33ページ)。
番組表	約1週間先までの番組を表示します(☞39ページ)。
選局	選んだチャンネルに切り換えます。
番組説明	選んでいるチャンネルで放送中の番組の番組説明を表示します(☞40ページ)。

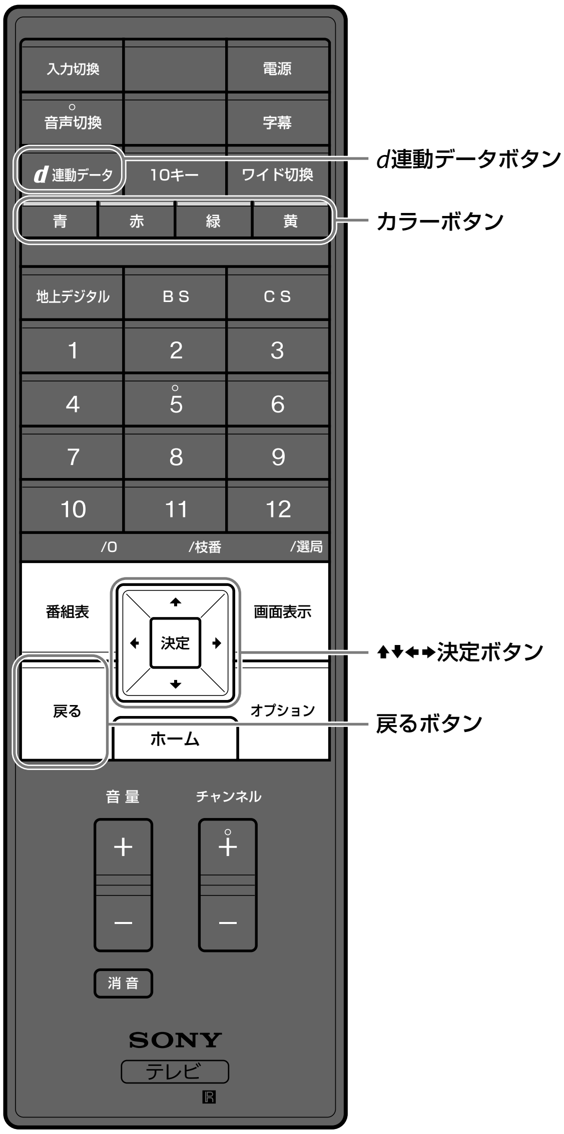
● テレビ視聴中

項目	できること
画質	画質を調整できます(☞56ページ)。
音質	音質を調整できます(☞58ページ)。
現在番組表	放送中および1時間以内に始まる番組を表示します(☞33ページ)。
番組説明	視聴しながら番組説明を確認できます(☞33ページ)。
ヘッドホン音量	ヘッドホンの音量を調節できます([ヘッドホン使用時設定]☞60ページ)。
消費電力	消費電力を設定できます(☞68ページ)。
スリープタイマー	時刻を設定して自動的に電源を切ることができます(☞55ページ)。
映像切換	アングルなど、切り換えが可能な映像の場合に使えます(☞89ページ)。
データ放送情報	サーバー証明書一覧、ルートCA証明書一覧、ブックマーク一覧を表示します。

● 現在番組表表示中

項目	できること
番組情報取得	表示中の放送の番組情報を取得します。
チャンネル表示形式	デジタル放送で同じ放送局の中に複数あるチャンネルを、代表的なチャンネルだけ番組表に表示するように設定できます。
サービス切換	番組表の放送サービス(テレビ、ラジオ、データ)を切り換えます。
放送切換	番組表の放送の種類(地上デジタル、BSデジタル、CS1デジタル、CS2デジタル)を切り換えます。
ジャンル色設定	番組表で表示される色にお好みのジャンルを割り当てられます。
番組検索	番組を検索できます(☞42ページ)。
拡大/縮小	7チャンネル、5チャンネル、4チャンネル表示に切り換えます。
番組表	約1週間先までの番組を表示します(☞39ページ)。
選局	選んだチャンネルに切り換えます。

見ている番組の詳細情報を連動データで楽しむ



番組と連動しているデータ放送を見ることができます。スポーツ中継を見ているときに選手の成績を確認するなど、番組によってさまざまなデータ放送を楽しめます。また、郵便番号の設定をすれば(☞62ページ)、天気などのお住まいの地域の情報を見ることができます。

1 d連動データを押す。
連動データの画面に切り換わります。

連動データ放送の例



2 ↑↓←→や[青]・[赤]・[緑]・[黄](カラーボタン)、[戻る](戻る)などを使って、画面に従って操作する。

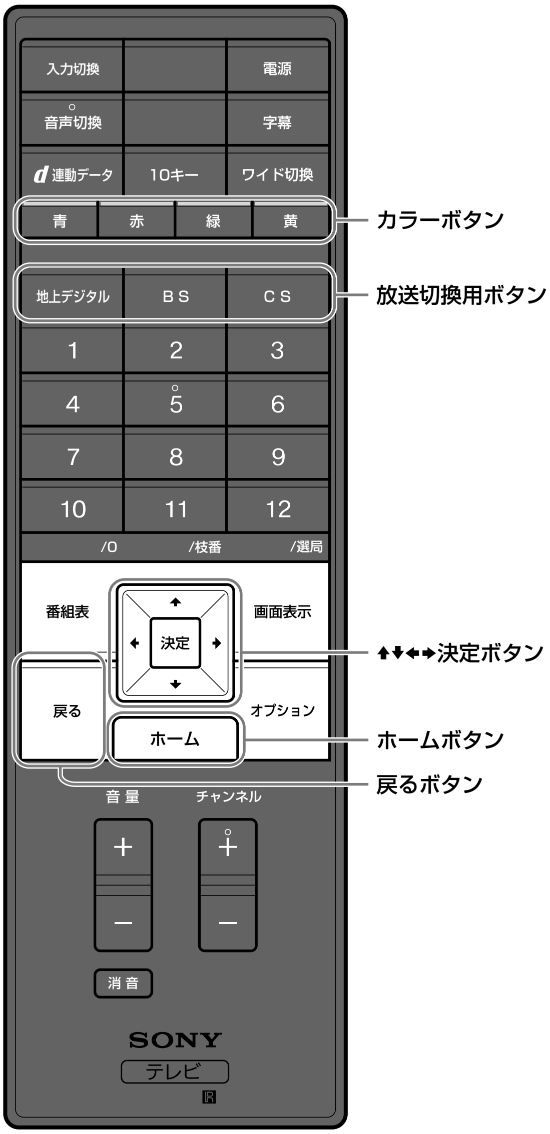
ご注意

- **本機では、視聴者参加型のデータ放送など、電話回線が必要なサービスはご利用できません。**
  サービスの中には、インターネット経由で利用できるものもあります(☞70ページ)。
- 電話回線を使用した新規加入のお申し込みはできません。ご利用の放送局やサービス会社にお問い合わせ下さい(☞90ページ)。
- 有料放送を契約していて、主電源を切ったままの状態やアンテナケーブルを接続していない状態が数か月間続くと、契約が正常に更新されないことがあります。ご利用の放送局やサービス会社にお問い合わせ下さい(☞90ページ)。

ちょっと一言

静止画やほぼ静止した画像を表示したまま、操作(チャンネル切換や音量調節など)をしないで5分以上経過すると、画像がだんだん暗くなり、その後もゆっくりと暗くなります。ホームボタンまたはオプションボタンを押すと、明るくなります。

独立データ放送／ラジオ放送を楽しむ



独立データ放送を楽しむ

データのみを専門に扱っている放送サービスを楽しめます。

1 **[ホーム]を押す。**

2 **←→で見たい放送を選ぶ。**

3 **↑↓でデータ放送のチャンネルを選んで、[決定]を押す。**

独立データ放送の例



4 **↑↓←→や[青]・[赤]・[緑]・[黄](カラーボタン)、[戻る](戻る)などを使って、画面に従って操作する。**

ラジオ放送を楽しむ

衛星放送で流れるラジオです。映像を消して音声のみを楽しむこともできます(消画☞68ページ)。

1 **[ホーム]を押す。**

2 **←→で聞きたい放送を選ぶ。**

3 **↑↓でラジオ放送のチャンネルを選んで、[決定]を押す。**

ご注意

- **本機では、視聴者参加型のデータ放送など、電話回線が必要なサービスはご利用できません。**
  サービスの中には、インターネット経由で利用できるものもあります(☞70ページ)。
- 電話回線を使用した新規加入のお申し込みはできません。ご利用の放送局やサービス会社にお問い合わせ下さい(☞90ページ)。
- 有料放送を契約していて、主電源を切ったままの状態やアンテナケーブルを接続していない状態が数か月間続くと、契約が正常に更新されないことがあります。ご利用の放送局やサービス会社にお問い合わせ下さい(☞90ページ)。

ちょっと一言

静止画やほぼ静止した画像を表示したまま、操作(チャンネル切換や音量調節など)をしないで5分以上経過すると、画像がだんだん暗くなり、その後もゆっくりと暗くなります。ホームボタンまたはオプションボタンを押すと、明るくなります。

お好みの番組を自動で知らせる［お好みナビ］

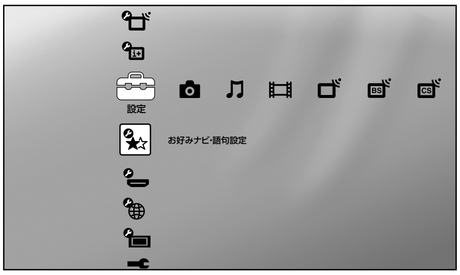
よく見る番組のチャンネルや放送時間、ジャンルなどの情報、登録されたキーワードをもとに、本機が自動でおすすめの番組を紹介します。

お好みナビ機能を入／切する

お好みナビの機能を［入］または［切］に設定します。

1 ［ホーム］を押す。

2 ←→で（設定）を選ぶ。



3 ↑↓で（お好みナビ・語句設定）を選んで、［決定］を押す。

4 ↑↓で［お好みナビ］を選んで、［決定］を押す。

5 ↑↓で［入］または［切］を選ぶ。

お好みナビの学習情報を消去する

おすすめ番組をお知らせするために蓄積したよく見る番組の情報や、登録したキーワードをすべて消去できます（☞64ページ）。

1 「お好みナビ機能を入／切する」（☞上記）の手順1～3を行う。

2 ↑↓で［お好みナビ学習情報初期化］を選んで、［決定］を押す。

3 ←→で［はい］を選んで、［決定］を押す。

お好みナビを使う

視聴中におすすめの番組が始まるときは

おすすめの番組が始まる（または放送中）というお知らせを画面に表示します。おすすめの番組を見るときは、下記の手順で操作してください。

1 お好みナビアイコン表示中に、［決定］を押す。



おすすめの番組の番組説明が表示され、番組名やおすすめの理由などを確認できます。

お好みナビアイコンをすぐに消すには

［戻る］（戻る）を押す。

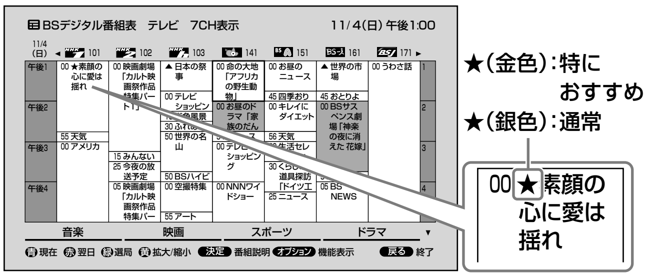
2 ［選局］が選ばれていることを確認して、［決定］を押す。

おすすめの番組に切り換わります。

ホームメニューや番組表で確認するには

おすすめの番組にはホームメニューや番組表などで★マークを付けてお知らせします。

例：番組表の場合



次のページにつづく⇨

ちょっと一言

- おすすめ番組は、テレビ番組のみでお知らせします。
- 現在放送中の番組と、開始時刻が現在から1時間以内で次に放送される番組が、おすすめ番組の対象になります。
- 学習情報が蓄積されるまで、おすすめ番組は表示されません。
- 視聴中にお知らせが表示されるおすすめ番組は、おすすめ番組の中でも特におすすめの番組のみです。番組表などに★マークが表示される番組をすべてお知らせするわけではありません。

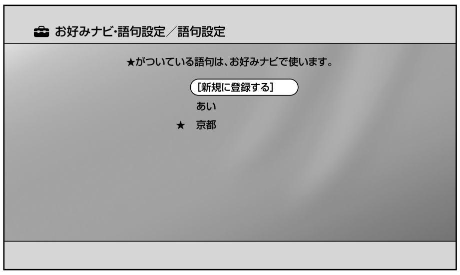
お好みナビで使うキーワードを登録する

あらかじめキーワードを登録すれば、番組のタイトルや概要にキーワードが含まれた番組が自動で案内されます。登録できる件数は最大で20件です。

1 「お好みナビ機能を入／切する」(☞37ページ)の手順1 ～ 3を行う。

2 ↑↓で[語句設定]を選んで、決定を押す。

3 ↑↓で★のついていない語句または[新規に登録する]を選ぶ。



[新規に登録する]を選んだときは

1. 決定を押す。
   ソフトウェアキーボードが表示されます。
2. ソフトウェアキーボード(☞43ページ)で、語句を入力する。
   語句の入力が終了すると、「お好みナビ・語句設定／語句設定」画面に戻ります。
3. ↑↓で登録した語句を選ぶ。

4 オプション(オプション)を押す。

5 ↑↓で[お好みナビ登録]を選んで、決定を押す。

お好みナビのキーワードに登録され、キーワードの先頭に★(金色)がつきます。

番組説明の中にある語句を登録するには

番組説明にある語句を抜き出して、キーワードとして登録することもできます(☞41ページ)。

オプションでできること…

●お好みナビ・語句設定／語句設定画面表示中

項目	できること
お好みナビ登録／お好みナビ登録解除	選んでいる語句をお好みナビ(☞37ページ)で使うキーワードとして登録します。すでに登録してあるときは、登録を解除します。
語句編集	選んでいる語句を編集できます。ソフトウェアキーボード(☞43ページ)で編集してください。
語句削除	選んでいる語句を削除できます。

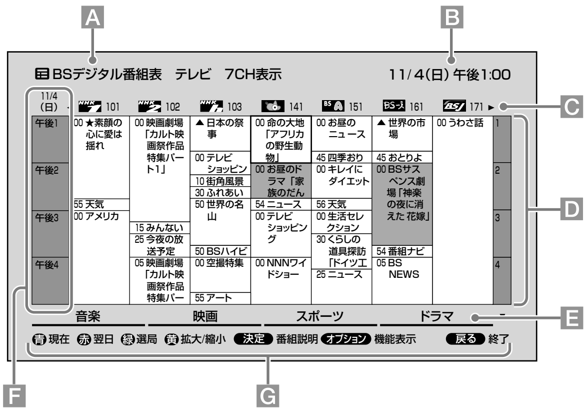
テレビを見る

番組表で見たい番組を探す

地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタルの放送ごとに、放送局が送信する番組情報を元に、番組表を約1週間先まで見たり、ジャンルやキーワードで検索して番組を絞り込んで表示したりできます。

番組表(番組表)を押す。

例:BSデジタルの番組表の場合



上記の番組は例であり、実際の放送局での放送内容や実際の人物、地名などとは関係ありません。

A 放送名

B 現在の日時

C チャンネル
←→で左右にスクロールします。

D 番組一覧
↑↓←→で番組を選んで、決定を押すと、選んだ番組の番組説明(☞40ページ)が表示されます。↑↓←→で番組を選んで、緑ボタンを押すと、選んだチャンネルに切り換わります。

E ジャンル色分け表示
各色に設定されているジャンルはオプションで変更できます(☞34ページ)。

F 放送日時
↑↓で上下にスクロールします。

G 操作ガイド表示欄
番組表を表示中にリモコンでできることをガイド表示します。

マークの意味

★　:おすすめ番組(☞37ページ)

¥　:有料契約番組やペイパービュー番組*

▲／▼:前の時間帯または次の時間帯に続いている番組

番組表示欄 ▌(グレー):代表チャンネルのみを表示しているとき省略されたチャンネルでは、別の番組を放送していることを示しています。省略されたチャンネルを表示するには、オプションの[チャンネル表示形式]で[すべて表示]を選んでください(☞34ページ)。

* 本機では、ペイパービュー番組は視聴できません。

他の放送の番組表を表示するには

地上デジタル または BS、CS を押す。

番組表を拡大表示するには

黄(黄)を押す。

押すたびに、下記のように切り換わります。

1回押すと:5チャンネル分の表示になります。

2回押すと:4チャンネル分の表示になり、文字が大きくなります。

3回押すと:7チャンネル分の表示に戻ります。

次のページにつづく⇨

ちょっと一言

- 110度CSデジタルのCS1デジタルとCS2デジタルでは番組表の表示は分かれています。
- 番組表は、ホームメニューで(地上)または(BS)、(CS)の列を選んでいるときに、オプションから[番組表]を選んでも表示できます。
- 番組表や番組説明を表示したまま、操作(チャンネル切換や音量調節など)をしないで2分半以上経過すると、最後に見ていたチャンネルまたはHDMI入力につないだ機器の画面に戻ります。

オプションでできること…

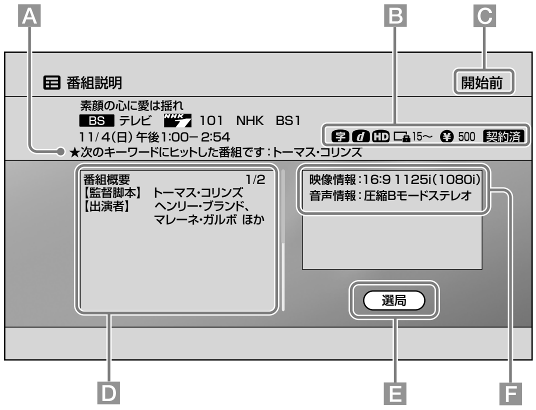
● 番組表表示中

項目	できること
番組情報取得	表示中の放送の番組情報を取得します。
チャンネル表示形式	デジタル放送で同じ放送局の中に複数あるチャンネルを、代表的なチャンネルだけ番組表に表示するように設定できます。
サービス切換	番組表の放送サービス（テレビ、ラジオ、データ）を切り換えます。
放送切換	番組表の放送の種類（地上デジタル、BSデジタル、CS1デジタル、CS2デジタル）を切り換えます。
ジャンル色設定	番組表で表示される色にお好みのジャンルを割り当てられます。
番組検索	番組を検索できます（☞42ページ）。
拡大／縮小	7チャンネル、5チャンネル、4チャンネル表示に切り換えます。
現在番組表	放送中および1時間以内に始まる番組を表示します（☞33ページ）。
選局	選んだチャンネルに切り換えます。

番組説明を見る

番組名やあらすじ、出演者、映像／音声情報、ジャンルなど番組の詳しい情報を見ることができます。戻るボタンを押すと消えます。

番組表を表示中に、↑↓←→で番組を選んで、決定を押す。



上記の番組は例であり、実際の放送局での放送内容や実際の人物、地名などとは関係ありません。

A **おすすめ番組マークとおすすめの理由**

B **マーク（☞41ページ）**

C **番組の状況**
「開始前」や「終了」など状況を表示します。

D **番組内容表示欄**
1/2は2ページ中の1ページ目の意味です。

E **［選局］**
表示している番組のチャンネルを選局します。

F **番組情報欄**
「映像情報」（☞88ページ）、**「音声情報」**（☞88ページ）

ちょっと一言

- 番組説明は、ホームメニューで（地上）または（BS）、（CS）の列を選んでいるときに、オプションから［番組説明］を選んでも表示できます。
- 番組説明は、視聴中に見ることができる簡単な番組説明（☞33ページ）で［詳細］を選んでも表示できます。

マークの意味

字 :字幕放送(☞102ページ)
d :テレビやラジオと連動しているデータ放送(☞35ページ)
MV :マルチビュー放送(☞89ページ)
HD :デジタルハイビジョン信号HD(☞88ページ)
SD :標準テレビ信号SD(☞88ページ)
(視聴年齢制限マーク) :視聴年齢制限付き番組(☞68ページ)
¥ :有料契約番組やペイパービュー番組*
シリーズ :野球中継や季節ごとの番組(毎週/毎回に属さないもの)
複数信号 :第2映像など複数の映像/音声信号がある番組
契約済/未契約 :放送事業者との契約が済んでいるかどうか

他に放送局から、番組の種類を表すマークが付いてくる場合があります。以下はその一例です。

二 :二か国語放送(☞88ページ)
S :ステレオ放送(☞88ページ)
字 :字幕放送(☞102ページ)
B :圧縮Bモードステレオ放送(☞88ページ)
N :ニュース番組

＊ 本機では、ペイパービュー番組は視聴できません。

番組説明の中にある語句を登録するには

番組検索やお好みナビで使うキーワードとなる語句を番組概要から抜き出して登録できます。

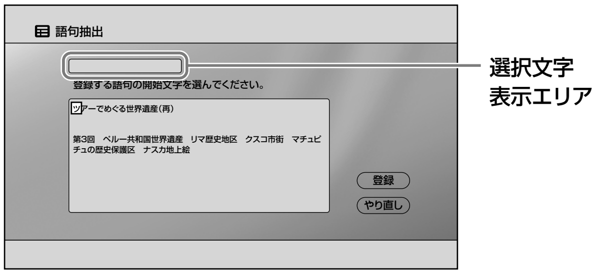
1 **番組説明表示中に、オプション(オプション)を押す。**

2 **[語句抽出]が選ばれていることを確認して、決定を押す。**

番組概要が表示されます。

3 **↑↓←→で登録したい語句の開始文字を選んで、決定を押す。**

選択文字表示エリアに選んだ文字が表示されます。



4 **←→で登録したい語句の最後の文字を選んで、決定を押す。**

5 **↑↓で[登録]を選んで、決定を押す。**

語句が登録されます。

6 **←→で[はい]または[いいえ]を選んで、決定を押す。**

[はい]を選ぶと、選んだ語句がお好みナビで使うキーワードとして登録されます。
[いいえ]を選ぶと、語句としては登録されますが、お好みナビでは使われません。

信号表示画面を見るには

番組説明を表示中に緑(緑)を押す。
番組説明に表示されている番組が持っている映像信号や音声信号の情報を見ることができます。



次のページにつづく⇨

ご注意

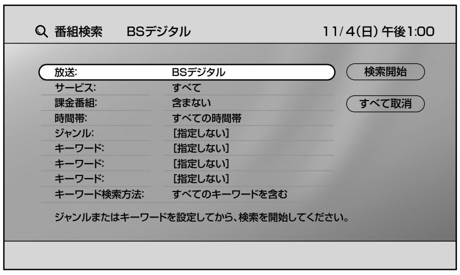
有料放送を契約していて、主電源を切ったままの状態やアンテナケーブルを接続していない状態が数か月間続くと、契約が正常に更新されないことがあります。ご利用の放送局やサービス会社にお問い合わせ下さい(☞90ページ)。

番組検索する

1 **番組表表示中に、オプションを押す。**

2 **↑↓で[番組検索]を選んで、[決定]を押す。**

3 **↑↓で[放送]や[サービス]、[時間帯]などの設定項目を選んで、[決定]を押す。**



4 **↑↓で設定項目を選んで、[決定]を押す。**

5 **[ジャンル]または[キーワード]を設定する。**

ジャンル:「ジャンルを設定するには」(☞右記)をご覧ください。

キーワード:「キーワードを設定するには」(☞43ページ)をご覧ください。

6 **↑↓で[キーワード検索方法]を選んで、[決定]を押す。**

7 **↑↓で設定項目を選んで、[決定]を押す。**

8 **→で[検索開始]を選んで、[決定]を押す。**

検索された番組が放送開始時刻順に表示されます。



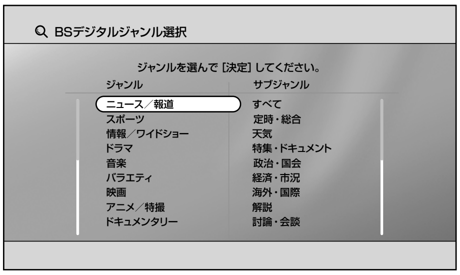
項目	できること
放送	放送の種類(地上デジタル、BSデジタル、CS1デジタル、CS2デジタル)を選びます。
サービス	放送サービス(すべて、テレビ、ラジオ、データ)を選びます。
課金番組	有料番組を含むかどうかを設定します。
時間帯	放送時間帯を設定します。
キーワード検索方法	[すべてのキーワードを含む]または[いずれかのキーワードを含む]を選びます。

ジャンルを設定するには

1 **「番組検索する」の手順2のあとで、↑↓で[ジャンル]を選んで、[決定]を押す。**

2 **↑↓で[指定する]を選んで、[決定]を押す。**

3 **↑↓でジャンルを選んで、[決定]を押す。**



4 **↑↓でサブジャンルを選んで、[決定]を押す。**

ちょっと一言

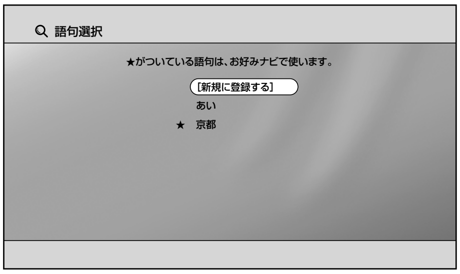
- 番組検索は、ホームメニューで[地デジ](地上)または[BS](BS)、[CS](CS)の列を選んでいるときに、オプションから[番組検索]を選んでも表示できます。
- 番組検索画面の[ジャンル]と[キーワード]はそれぞれ[キーワード]、[ジャンル]に変更できます。
↑↓で[ジャンル]または[キーワード]を選んで、[決定]を押したあとで、←を押します。↑↓で変更できるようになります。

キーワードを設定するには

1 「番組検索する」の手順2のあとで、▲▼で[キーワード]を選んで、決定を押す。

2 ▲▼で[指定する]を選んで、決定を押す。

3 ▲▼でキーワードを選んで、決定を押す。



[新規に登録する]を選んだときは、ソフトウェアキーボード(☞右記)で、登録したい語句を入力してください。

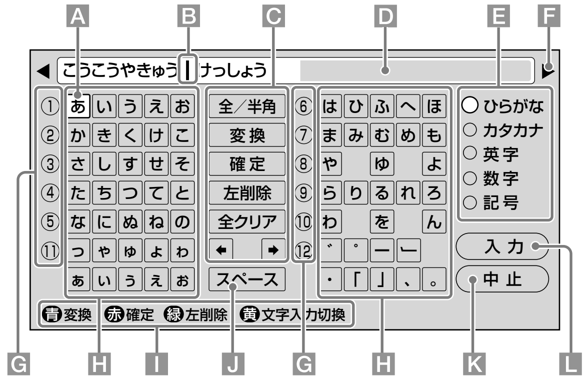
オプションでできること…

● 語句選択画面表示中

項目	できること
お好みナビ登録／お好みナビ登録解除	選んでいる語句をお好みナビ(☞37ページ)で使うキーワードとして登録します。すでに登録してあるときは、登録を解除します。
語句編集	選んでいる語句を編集できます。ソフトウェアキーボード(☞右記)で編集してください。
語句削除	選んでいる語句を削除できます。

文字を入力する [ソフトウェアキーボード]

文字を入力する必要があるときに自動的に表示されます。



A **フォーカス**

B **カーソル**

C **編集用ボタン**
[全／半角]：英語や記号の全角、半角を切り換えます。
[変換]：入力した文字を漢字に変換します。
[確定]：文字を確定します。
[左削除]：カーソルの左側の文字を削除します。
[全クリア]：入力文字表示エリアにある文字をすべて削除します。
[⬅]／[➡]：カーソルを左右に移動します。

D **入力文字表示エリア**
入力中の文字が表示されます。

E 入力できる文字の種類を変えて、ソフトウェアキーボードを表示します。
「全」または「半」が表示されているときは、全角文字または半角文字のみ入力できます。

F **◀／▶マーク**
入力された文字が入力文字表示エリアに表示しきれないときに表示されます。カーソルを移動すると残りの文字が表示されます。

G リモコンの数字ボタンを押すと、同じ数字の行にフォーカスが移動します。くり返し押すとフォーカスが移動します。

H **文字ボタン**
文字や記号を入力します。

I **操作ガイド表示欄**
ソフトウェアキーボードを表示中にリモコンでできることをガイド表示します。

J **[スペース]ボタン**
スペース(空白)を入力します。

K **[中止]ボタン**
文字入力を中止して元の画面に戻ります。入力文字表示エリアに表示されている文字は設定されません。

L **[入力]ボタン**
入力した文字を確定してソフトウェアキーボードを消します。

次のページにつづく⇨

ちょっと一言

ソフトウェアキーボードを表示したまま、操作(チャンネル切換や音量調節など)をしないで5分以上経過すると、スクリーンセーバーが起動して画面が黒くなり「XEL-1」と表示されたり消えたりします。▲▼◀▶決定ボタンや音量＋／－ボタンを押すと、解除されてもとの画面に戻ります。

番組表で見たい番組を探す（つづき）

文字や記号を入力するには

例：検索でキーワード「藍」を入力する場合

1 **「番組検索する」（☞42ページ）の手順1、2を行う。**

2 **↑↓で［キーワード］を選んで、決定を押す。**

3 **↑↓で［指定する］を選んで、決定を押す。**

4 **↑↓で［新規に登録する］を選んで、決定を押す。**
ソフトウェアキーボードが表示されます。

5 **↑↓←→で［あ］を選んで、決定を押す。**
入力文字表示エリアに「あ」と表示されます。

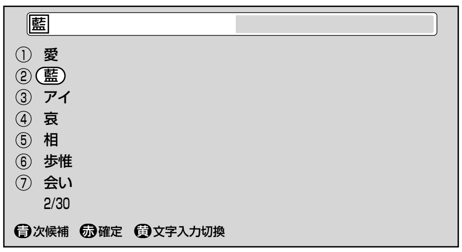


6 **↑↓←→で［い］を選んで、決定を押す。**
入力文字表示エリアに「あい」と表示されます。

7 **↑↓←→で［変換］を選んで、決定を押す。**
正しい文字が表示されたときは、↓で［確定］を選んで決定を押し、手順10に進んでください。

8 **［変換］が選ばれていることを確認して、決定を押す。**

9 **↑↓で［藍］を選んで、決定を押す。**
リモコンの数字ボタンで、文字の左側に表示されている数字を選ぶこともできます。



10 **↑↓←→で［入力］を選んで、決定を押す。**
ソフトウェアキーボードが消えて、キーワードに「藍」が表示されます。

入力した文字を削除するには

入力文字表示エリアに表示されている文字を削除できます。

例：「高校野球の決勝戦」から「の」を削除する場合

1 **↑↓←→で［←］または［→］を選ぶ。**

2 **決定をくり返し押して、カーソルを削除する文字の右側に移動する。**

高校野球の｜決勝戦

3 **↑↓←→で［左削除］を選んで、決定を押す。**

高校野球｜決勝戦

ソフトウェアキーボードで使えるリモコンのボタン

ソフトウェアキーボードを表示しているときに、リモコンのボタンを使ったほうが携帯電話で入力するように簡単に操作できることがあります。

ボタン	できること
青	**「ひらがな」入力、「カタカナ」入力のときは** 入力した文字を漢字に変換します。 ［変換］ボタンと同じ働き。 **「半角英字」入力、「半角記号」入力のときは** URL定型文字列を表示します。
赤	**「ひらがな」入力、「カタカナ」入力のときは** 変換した文字を確定します。 ［確定］ボタンと同じ働き。 **「英字」入力、「記号」入力のときは** 全角文字と半角文字を切り換えます。 ［全／半角］ボタンと同じ働き。
緑	カーソルの左側の文字を削除します。 ［左削除］ボタンと同じ働き。
黄	入力できる文字の種類を変えて、ソフトウェアキーボードを表示します。
	キーボードの文字ボタンの行の左端に表示されている数字を見て、数字ボタンで携帯電話のように文字を入力します。
戻る	文字入力を中止して元の画面に戻ります。 入力文字表示エリアに表示されている文字は設定されません。 ［中止］ボタンと同じ働き。

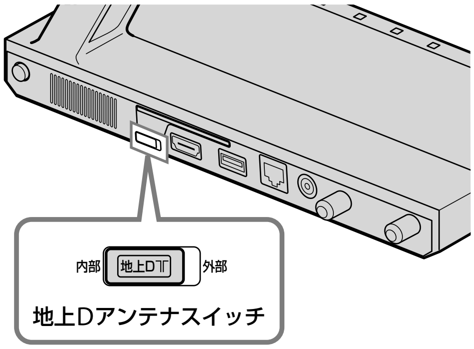
内部アンテナを使って地上デジタル放送を見る

本機では、電波状態*がよければ、内部アンテナを使って地上デジタル放送を受信することができます。
調整をする前に、本機の電源を入れてください。

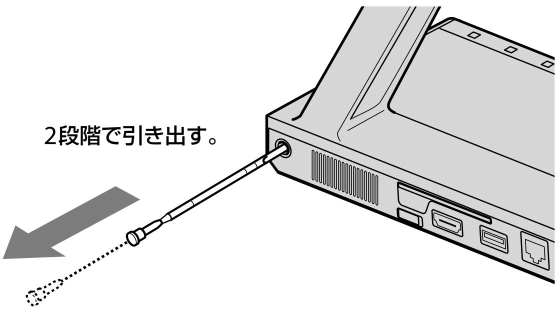
＊ 電波状態は、天候、送信所との距離、周囲のノイズ、設置場所などによって変わります。

1 本機後面の地上Dアンテナスイッチを[内部]にする。

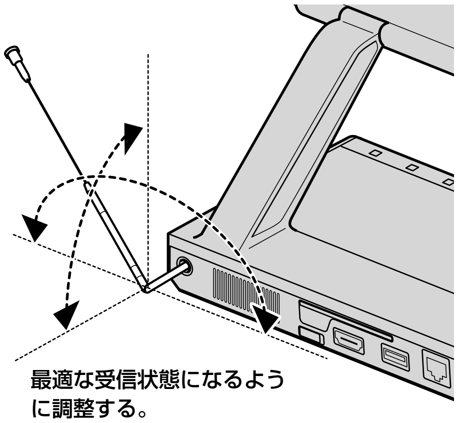
本機後面



2 内部アンテナを引き出す。

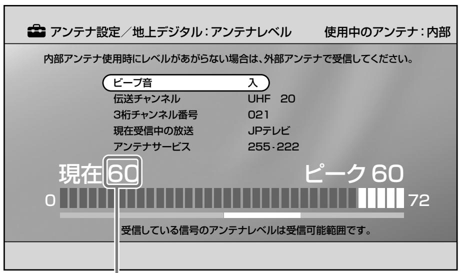


3 内部アンテナの向きを調整する。



受信状態を確認するには

(アンテナ設定)の[地上デジタル:アンテナレベル]で確認できます(☞61ページ)。



アンテナレベル

内部アンテナでは、地上デジタル放送を受信できない場合があります。受信状態が悪い場合は、VHF/UHF用同軸アンテナ接続ケーブルをつなぎ、地上Dアンテナスイッチを[外部]にして受信してください(☞14ページ)。

次のページにつづく⇨

ご注意

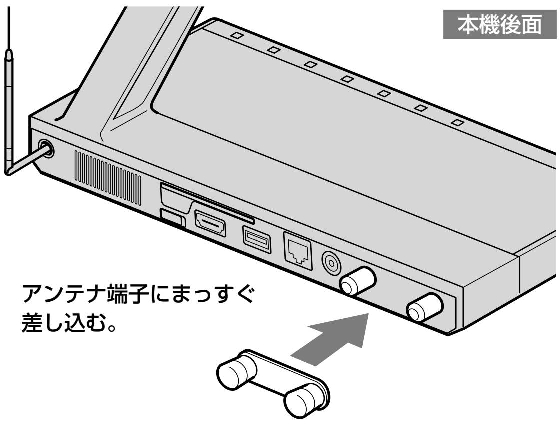
- **内部アンテナで衛星放送は受信できません。**
- **本機は、ワンセグに対応していません。**
- 地上デジタル放送の受信には、ワンセグ受信より強い電波が必要です。携帯電話などでワンセグが受信できる場所でも、本機の内部アンテナでは地上デジタル放送を受信できない場合があります。
- VHF/UHF用同軸アンテナ接続ケーブルをつないだときに放送を受信できても、内部アンテナでは、一部またはすべてのチャンネルが受信できない場合があります。
- パソコンや電子レンジなど電子機器の近くで使うと、これらの機器が発する電波の干渉を受け、映像の乱れや雑音の原因になることがあります。
- 内部アンテナで受信中にヘッドホンを使うと、ヘッドホンとそのケーブルの影響を受けて最適なアンテナの向きが変わる場合があります。
- 内部アンテナは、無理に引っぱったり、曲げたりしないでください。
- 内部アンテナを使って、「かんたん設定」をしないでください。必ず地上D外部アンテナ入力端子にVHF/UHF用同軸アンテナ接続ケーブルをつないで受信してください。

ちょっと一言

この取扱説明書では、地上デジタルの携帯・移動端末向けのサービスを「ワンセグ」、通常のテレビ受信機向けの放送を「地上デジタル放送」と記載しています。

アンテナ端子にキャップを取り付けるには

地上D外部アンテナ端子とBS/110度CS IF入力端子にケーブルをつないでいないときは、本機後面に付属のアンテナ端子キャップを取り付けられます。



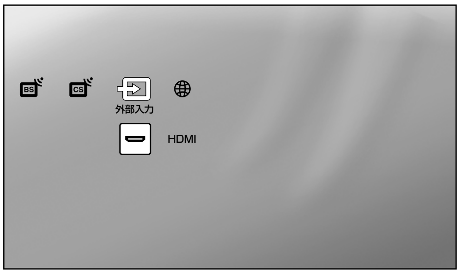
つないだ機器の映像を見る

あらかじめ接続をしてください(☞16ページ)。
USB機器の写真や音楽、映像を楽しむには☞49ページをご覧ください。

ホームメニューから選ぶには

1 [ホーム]を押す。

2 ←→で(外部入力)を選ぶ。



3 ↑↓で(HDMI)を選んで、[決定]を押す。

HDMI入力につないだ機器の映像に切り換わります。

入力切換ボタンで切り換えるには

1 入力切換を押す。

2 もう一度[入力切換](入力切換)を押して、HDMI入力を選ぶ。



ホームメニューからも入力切換ができます。

オプションでできること…

● つないだ機器の映像を視聴中

項目	できること
画質	画質を調整できます(☞56ページ)。
音質	音質を調整できます(☞58ページ)。
ヘッドホン音量	ヘッドホンの音量を調節できます([ヘッドホン使用時設定] ☞60ページ)。
消費電力	消費電力を設定できます(☞68ページ)。
スリープタイマー	時刻を設定して自動的に電源を切ることができます(☞55ページ)。
時刻取得	デジタル放送に切り換えて、時刻情報を取得します。時刻情報をすでに取得している場合は、表示されません。

次のページにつづく⇨

ちょっと一言

- つないだ機器から再生された静止画またはほぼ静止した画像を表示したまま、操作(チャンネル切換や音量調節など)をしないで5分以上経過すると、画像がだんだんと暗くなり、その後もゆっくりと暗くなります。ホームボタンまたはオプションボタンを押すと、明るくなります。
- HDMI入力に切り換えて信号が入力されていないときは、操作(チャンネル切換や音量調節など)をしないで5分以上経過すると、HDMI入力の表示がいったん消えて画面が黒くなります。↑↓←→[決定] ボタンを押すと、再び表示されます。

HDMI入力につないだ機器を操作するには、あらかじめ[HDMI設定]をしてください（☞65ページ）。

HDMIコントロールできる機器を操作する

HDMI入力端子にHDMIコントロールができる機器をつないでいるときは、ホームメニューの（外部入力）の列に機器名が表示され、下記の操作ができます。

DVDプレーヤー／DVDレコーダーなどのときは

操作	できること
本機で、ホームメニューの（外部入力）からHDMIコントロール機器を選ぶ	HDMIコントロール機器の電源が入り、本機の入力が切り換わります。
HDMIコントロール機器で再生を始める	本機の電源が入り、再生映像が表示されます。
本機の電源を切る	HDMIコントロール機器も設定していれば連動して電源が切れます。

AVアンプのときは

操作	できること
本機の電源を切る	AVアンプも設定していれば連動して電源が切れます。 AVアンプにつないだ録画機器も設定をしていれば連動して電源が切れます。

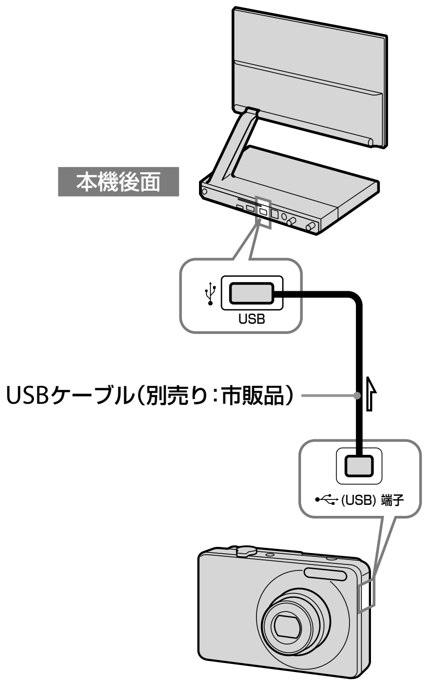
ご注意

- HDMI入力につないだ機器を操作するには、つないだ機器がHDMIコントロールに対応していて、HDMIコントロールができるように設定されている必要があります。
- HDMIコントロール機器によっては、本機の電源を切っても連動して切れないことがあります。
- つないだ機器の設定について詳しくは、それぞれの取扱説明書をご覧ください。
- AVアンプは、ホームメニューの（外部入力）からは選べません。

デジタルカメラなどの写真や音楽、映像を楽しむ

本機につないだデジタルカメラやデジタルビデオカメラ（DVカム）などの静止画ファイル（写真）や音楽ファイル、映像ファイルを本機で再生できます。

デジタルカメラなどをつなぐ



⟹：映像・音声信号の流れ

ソニー製デジタルカメラをUSBでつなぐときは、USB接続の設定をオートまたはMass Storageモードにしてください。USB接続設定について詳しくは、接続機器の取扱説明書をご覧ください。

USB対応機種について

動作確認機種については下記のホームページで確認してください。
http://www.sony.co.jp/oel/support/
動作確認機種以外の機器をつなぐと不具合が起こる場合があります。

記録メディアについて

- 動作確認されている記録メディアは、ソニー製"メモリースティック"の4GBまでです。
- 詳しくは接続機器の取扱説明書をご確認ください。
- 他の記録メディアについて動作を保証するものではありません。

本機の⭠(USB)端子について

- Hi-Speed USBに対応しています。
- 一般的なUSB機器に対応するものではありません。
- USB機器を使用しないときは、はずしておいてください。
- ハブおよびハブ内蔵の機器には対応していません。

本機で再生できるファイルについて

- JPEG（拡張子が.jpgでExif準拠のJPEG形式ファイル）
- MP3（拡張子が.mp3で著作権保護されていないファイル）
- MPEG1（拡張子が.mpgのファイル）
- サイズが2GB以下のファイル

ただし、ファイルの仕様によっては上記の形式であっても再生できない場合があります。

次のページにつづく⇨

ご注意

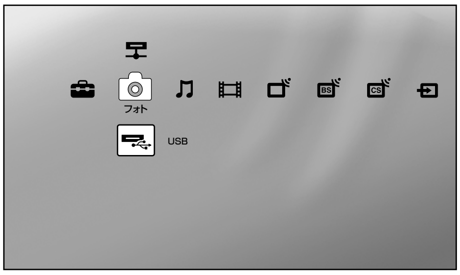
本機およびお使いの機器の不具合など、何らかの原因で記録内容が破損・消滅した場合などに対する保障はいたしかねますので、ご容赦ください。

デジタルカメラなどの写真や音楽、映像を楽しむ（つづき）

写真や音楽、映像を再生する

1 **［ホーム］を押す。**

2 **←→で（フォト）または（ミュージック）、（ビデオ）を選ぶ。**



3 **↑↓で（USB）を選んで、［決定］を押す。**

ファイルまたはフォルダのリストが表示されます。

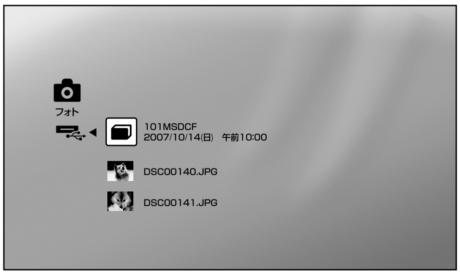
サムネイル一覧を表示するには

リスト表示中に、［黄］（黄）を押す。

リスト表示に戻すには、もう一度黄ボタンを押してください。

4 **↑↓で再生したいファイルまたはフォルダを選んで、［決定］を押す。**

フォルダを選んだときは、次に、再生したいファイルを選んで、［決定］を押してください。再生が始まります。



（フォト）再生中に本機のリモコンで操作するには

リモコンボタン	機能
決定	一時停止／再生
戻る	再生停止（ファイル／フォルダの選択画面へ）
↑←	前のファイルへ
↓→	次のファイルへ

（ミュージック）再生中に本機のリモコンで操作するには

リモコンボタン	機能
決定	一時停止／再生
戻る	再生停止（ファイル／フォルダの選択画面へ）
←→を押したままにする	飛び先指定
↑	頭出し再生*
↓	次のファイルへ

* ファイル冒頭から3秒以内のときは、前のファイルを頭出し再生します。

ご注意

- （フォト）では、ファイルによって拡大して表示されるため、画質が粗くなります。また、サイズや横縦比によっては、画面いっぱいに表示されません。
- （フォト）では、静止画の表示に時間がかかるものがあります。
- つないでいるUSB機器にアクセス中は、本機やUSB機器の電源を切ったり、USBケーブルやUSB機器に入っている記録メディアを抜き差ししたりしないでください。保存データを破損する恐れがあります。
- 本機およびお使いの機器の不具合など、何らかの原因で記録内容が破損・消滅した場合などに対する保障はいたしかねますので、ご容赦ください。

ちょっと一言

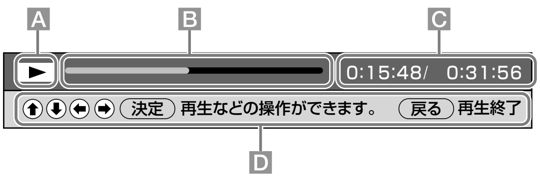
- 下記のような静止画やほぼ静止した画像を表示したまま、操作（チャンネル切換や音量調節など）をしないで5分以上経過すると、スクリーンセーバーが起動して画面が黒くなり「XEL-1」と表示されたり消えたりします。↑↓←→決定ボタンや音量＋／－ボタンを押すと、解除されてもとの画面に戻ります。
  — 1枚の写真
  — 音楽を再生している画像
  — 映像を再生して一時停止した画像
  — サムネイル一覧
- ファイルまたはフォルダのリストを表示したまま、操作（チャンネル切換や音量調節など）をしないで2分半以上経過すると、最後に見ていたチャンネルまたはHDMI入力につないだ機器の画面に戻ります。

(ビデオ)再生中に本機のリモコンで操作するには

リモコンボタン	機能
決定	一時停止／再生
戻る	再生停止(ファイル／フォルダの選択画面へ)
←→	早戻し／早送り
←→を2回または3回押す	高速戻し／高速送り
←→を押したままにする	飛び先指定
↑	30秒先へ
↓	15秒前へ

情報パネルについて

情報パネルで再生の状態や再生時間などを確認できます。情報パネルは、画面表示ボタンで表示したり、閉じたりします*1。



A 再生状態

B 再生位置
総時間を認識できないファイルの場合は表示されません。

C 再生時間／総時間
(ミュージック)や(ビデオ)でファイル再生中に→(早送り)、←(早戻し)を押したままにすると、飛び先を表示します。

D 操作ガイド表示欄
再生中に使えるリモコンボタンをガイド表示します。操作ガイドは約5秒で消えます。

*1 (フォト)で静止画表示中は情報パネルは表示できません。

オプションでできること…

● (フォト)選択中

項目	できること
画質*2、*3、*4	画質を調整できます(☞56ページ)。
音質*2、*3、*4	音質を調整できます(☞58ページ)。
画像表示範囲*2、*4	全画面で表示するかどうかを設定します。
フォト設定	再生のしかたやスライドショー実行中の効果などを設定します。
並び換え*5、*6	フォルダやファイルを並べ換えます。
サムネイル一覧／リスト表示*5、*6	サムネイル一覧またはリストに表示を切り換えます。
再生*6	ファイルを再生します。
スライドショー *6	ファイルを連続再生します。スライドショーでお好みの曲をBGMとして流すには、あらかじめ(ミュージック)でBGMを登録してください。
回転*2	静止画を左右に90度または180度回転します。
回転して保存*2、*6	[保護]の設定をしていないファイルを回転して保存できます。
ヘッドホン音量*2、*3、*4	ヘッドホンの音量を調節できます([ヘッドホン使用時設定]☞60ページ)。
画面モード*3	デジタルカメラなどで撮影した動画の画面モードを切り換えます(☞59ページ)。
保護*6	削除や回転状態の保持ができないようにファイルを保護できます。保護設定したファイルにはが表示されます。保護設定しているときは保護設定を解除できます。
削除*2、*3、*6	ファイルを削除します。
DPOF設定*6	プリントしたい静止画にプリント予約マークを付けられます。
情報	機器やフォルダ、ファイルの情報を表示します。ファイル形式に「*」が付いているファイルは、他のネットワーク機器で再生できない場合があります。

*2 (フォト)で静止画表示中のみ。
*3 (フォト)で動画再生中のみ。
*4 (フォト)でスライドショー実行中のみ。
*5 フォルダ選択中のみ。
*6 ファイル選択中のみ。

次のページにつづく⇨

デジタルカメラなどの写真や音楽、映像を楽しむ（つづき）

● (ミュージック)選択中

項目	できること
音質[*1]	音質を調整できます(☞58ページ)。
BGM解除[*2、*3、*4]	登録したBGMを解除します。
連続再生リピート[*2、*3、*4]	フォルダ内の最後のファイルを再生後、最初のファイルに戻って再生を続けるかどうかを設定します。
並び換え[*3、*4]	フォルダやファイルを並べ換えます。
サムネイル一覧／リスト表示[*3、*4]	サムネイル一覧またはリストに表示を切り換えます。
連続再生[*4]	ファイルを順番どおりに連続再生します。
シャッフル再生[*4]	ファイルを順不同に連続再生します。
1曲リピート再生[*4]	1つのファイルをくり返し再生します。
BGM登録[*2、*3、*4]	(フォト)でスライドショー実行中に流すBGMを登録します。
ヘッドホン音量[*1]	ヘッドホンの音量を調節できます([ヘッドホン使用時設定]☞60ページ)。
情報	機器やフォルダ、ファイルの情報を表示します。ファイル形式に「*」がついているファイルは、他のネットワーク機器で再生できない場合があります。

*1 (ミュージック)で音楽ファイル再生中のみ。
*2 ホームメニュー表示中のみ。
*3 フォルダ選択中のみ。
*4 ファイル選択中のみ。

ご注意

[BGM登録]でフォルダを登録した場合、フォルダが保存されている機器のフォルダ／ファイル順が変わると、異なるフォルダが再生されることがあります。

● (ビデオ)選択中

項目	できること
画質[*5]	画質を調整できます(☞56ページ)。
音質[*5]	音質を調整できます(☞58ページ)。
連続再生リピート[*6、*7、*8]	フォルダ内の最後のファイルを再生後、最初のファイルに戻って再生を続けるかどうかを設定します。
並び換え[*7、*8]	フォルダやファイルを並べ換えます。
サムネイル一覧／リスト表示[*7、*8]	サムネイル一覧またはリストに表示を切り換えます。
再生[*8]	前回停止した位置、または先頭からファイルを再生します。
頭出し再生[*8]	冒頭からファイルを再生します。
連続再生[*8]	ファイルを順番どおりに連続再生します。
シャッフル再生[*8]	ファイルを順不同に連続再生します。
次チャプター再生[*5]	次のチャプターに飛びます。
前チャプター再生[*5]	チャプターの先頭または前のチャプター(チャプターの先頭から3秒以内のとき)に戻ります。
ヘッドホン音量[*5]	ヘッドホンの音量を調節できます([ヘッドホン使用時設定]☞60ページ)。
画面モード[*5]	画面モードを切り換えます(☞59ページ)。
保護[*8]	削除できないようにファイルを保護できます。保護設定したファイルにはが表示されます。保護設定しているときは保護設定を解除できます。
削除[*8]	ファイルを削除します。
情報	機器やフォルダ、ファイルの情報を表示します。ファイル形式に「*」がついているファイルは、他のネットワーク機器で再生できない場合があります。

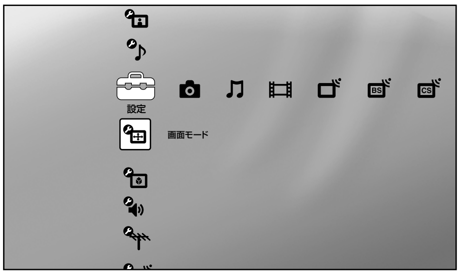
*5 (ビデオ)で映像ファイル再生中のみ。
*6 ホームメニュー表示中のみ。
*7 フォルダ選択中のみ。
*8 ファイル選択中のみ。

本機の設定を変更する

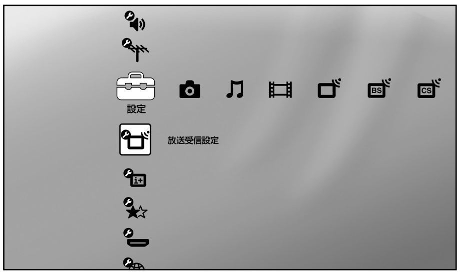
設定画面でチャンネルや画質、音質などのさまざまな設定ができます。

1 **［ホーム］を押す。**

2 **←→で（設定）を選ぶ。**



3 **↑↓で設定したい項目を選んで、［決定］を押す。**



各設定項目の詳細については、下記の「設定カテゴリー一覧」に記載されているページをご覧ください。

設定カテゴリー一覧

アイコン	説明
	お問い合わせ先が表示されます。
	お知らせ（☞54ページ） 本機や放送局からのメールやボードなどを確認できます。
	タイマー（☞55ページ） オンタイマー（自動で電源を入れる）やスリープタイマー（自動で電源を切る）などの時刻の設定ができます。
	画質（☞56ページ） 画質を調整できます。
	音質（☞58ページ） 音質を調整できます。
	画面モード（☞59ページ） 画面のサイズや横縦比などの調整ができます。
	映像設定（☞60ページ） シネマドライブ（映画フィルムの滑らかさを強調）を設定できます。
	音声設定（☞60ページ） 音声に関わる設定ができます。
	アンテナ設定（☞61ページ） 放送ごとにアンテナレベルを確認したり、衛星アンテナの電源を設定したりできます。
	放送受信設定（☞62ページ） 地域設定やチャンネル設定など、放送を受信するために必要な設定ができます。
	表示設定（☞64ページ） 字幕や文字スーパー、データ取得中表示の設定ができます。
	お好みナビ･語句設定（☞64ページ） お好みナビに関わる設定ができます。
	HDMI設定（☞65ページ） HDMIコントロールに関わる設定ができます。
	通信設定（☞66ページ） ネットワークにつないだときの設定やデータ放送の設定ができます。
	本体設定（☞68ページ） 省エネの設定や視聴年齢制限設定、焼き付きを軽減するための設定などができます。
1･2･3	かんたん設定（☞69ページ） 放送を見るための初期設定ができます。

ちょっと一言

画質や音質、画面モードなどの設定変更の保存が必要ない設定画面を表示したまま、操作（チャンネル切換や音量調節など）をしないで2分半以上経過すると、最後に見ていたチャンネルまたはHDMI入力につないだ機器の画面に戻ります。ほかの設定画面では、操作をしないで5分以上経過すると、スクリーンセーバーが起動して画面が黒くなり「XEL-1」と表示されたり消えたりします。↑↓←→［決定］ボタンや音量＋／－ボタンを押すと、解除されてもとの画面に戻ります。

お知らせ

☞操作方法は「本機の設定を変更する」（53ページ）をご覧ください。

項目	項目説明
デジタル放送からのメール	放送局からお客様へのお知らせ（メール）を見ることができます。
本機からのメール	ダウンロードのお知らせなど、本機が発行したメールを見ることができます。
ボード（CS1デジタル） ボード（CS2デジタル）	110度CSデジタルの利用者全員へ共通のお知らせや番組案内などを見ることができます。あらかじめCSボタンを押して、CS1かCS2に切り換えてください。
登録発呼	データ放送で、クイズやアンケートに回答するときなど、回線が混んでいて通信できないことがあります。そのようなときに、あとで発信するように登録･予約できます。 **ご注意** 電話回線を使った登録発呼はできません。

［登録発呼］を表示中にオプションボタンを押すと表示されます。	**発呼履歴一覧**	［発呼履歴一覧］を表示できます。
	発呼／発呼中止	選んだ番組が発呼受付期間中のときは、すぐに発呼できます。発呼中は発呼を取り消せます。
	詳細表示	選んだ番組の詳細情報を見ることができます。
	予約／予約取消	選んだ番組が発呼受付開始前のときは、発呼の予約ができます。予約済みのときは予約を取り消せます。
	削除禁止／削除禁止解除	選んだ番組を削除できないように設定できます。削除禁止にしているときは、［削除禁止］を解除できます。
	削除	選んだ番組を削除できます。
［発呼履歴一覧］を表示中にオプションボタンを押すと表示されます。	**登録発呼一覧**	［登録発呼］を表示できます。
	全件削除	すべての発呼履歴を削除できます。

タイマー

☞操作方法は「本機の設定を変更する」（53ページ）をご覧ください。

設定したいこと	項目	項目説明
現在時刻設定	手動で現在の時刻を設定できます。デジタル放送を正しく受信できないときや、ケーブルテレビ（CATV）でデジタル放送を受信しているときは、時刻情報を自動で取得できないことがありますので、手動で設定してください。	
オンタイマー	**オンタイマー**	見たい番組があるときや目覚まし時計がわりに、本機の電源を入れられます。 ［入］を選ぶと、設定した時刻になると自動で電源が入れられます。 **ご注意** • ［入］に設定したあとは、リモコンの電源スイッチで電源スタンバイ状態にしてください。本体の電源スイッチで電源を切らないでください。 • ［オンタイマー］を使うには、デジタル放送で時刻情報を取得するか、［現在時刻設定］を行う必要があります。 • ケーブルテレビ（CATV）でデジタル放送を受信しているときは時刻情報を取得できず、［オンタイマー］を使えないことがあります。［現在時刻設定］で時刻を設定してください。
	曜日	以下から曜日を選びます。 毎日、毎週（月）〜（金）、日、月、火、水、木、金、土、毎週（日）、毎週（月）、毎週（火）、毎週（水）、毎週（木）、毎週（金）、毎週（土）
	時刻	時刻を設定します。
	視聴時間	設定した時間が経過すると自動で電源が切れます（電源スタンバイ）。 1時間、2時間、3時間、4時間、5時間、6時間
	チャンネル	放送とチャンネルを選びます。
	音量	テレビスピーカーの音量を調節します。
スリープタイマー	**120分／90分／60分／45分／30分／15分／切**	自動で電源を切る（電源スタンバイ）までの時間を選びます。

画質

操作方法は「本機の設定を変更する」(53ページ)をご覧ください。

設定したいこと	項目	項目説明
設定対象	**共通**	すべての入力画面に共通の設定ができます。
	現在の選択入力画面名称	以下の入力画面で個別に設定ができます。 地上デジタル、BSデジタル、CSデジタル、HDMI、ビデオ、ビデオ(ネットワーク)、フォト/ミュージック、インターネットブラウザ
画質モード	**ダイナミック**	映像の輪郭とコントラストを重視した鮮やかな映像になります。
	スタンダード	ご家庭でのご使用に合わせ、自然さを重視した標準的な映像になります。通常は[スタンダード]がおすすめです。
	カスタム	オリジナルの映像を、お好みに合わせて細かく調整します。
	フォト	写真表現に適した自然で温かみのある画質に調整した画像になります。 ホームメニューの(フォト)で写真を再生中のみ選択できます。
標準に戻す	**はい** **いいえ**	[はい]を選ぶと、(画質)の設定項目をお買い上げ時の設定に戻します。
ピクチャー	調整バーを左に動かすと明暗の差が小さくなり、右に動かすと大きくなります。	
明るさ	調整バーを左に動かすと暗くなり、右に動かすと明るくなります。	
色の濃さ	調整バーを左に動かすと色が薄くなり、右に動かすと濃くなります。	
色あい	調整バーを左に動かすと色あいが赤みがかり、右に動かすと緑がかります。	
色温度	**高/中/低1 /低2**	高い温度ほど青みがかった色調になり、低い温度ほど赤みがかった色調になります。 [低1]と[低2]は[画質モード]で[スタンダード]、[カスタム]または[フォト]を選んだときのみ設定できます。
シャープネス	調整バーを左に動かすと映像の輪郭が柔らかくなり、右に動かすとはっきりとします。	
ノイズリダクション	**強/中/弱**	ノイズの多さに応じて、強さを選び、映像のざらつきや色ノイズを軽減できます。
	切	ノイズ処理していないオリジナル映像信号に戻ります。映像のざらつきや色ノイズが強調されたり、色にじみが出ることがあります。
MPEGノイズリダクション	**強/中/弱/切**	デジタル特有のモスキートノイズやブロックノイズを低減できます。 **ちょっと一言** MPEGノイズとは、DVDやハードディスクレコーダーに録画モードを長時間対応にして録画された映像などに出やすいノイズで、文字の輪郭などに蚊が飛んでいるように見えるモスキートノイズやモザイク状のひずみが出るブロックノイズがあります。

設定したいこと	項目	項目説明	
詳細設定 [画質モード]で[スタンダード]、[カスタム]または[フォト]を選ぶと表示されます。	**標準に戻す**	**はい**	[はい]を選ぶと、詳細設定の項目をお買い上げ時の設定に戻します。
		いいえ	
	黒補正	**強／中／弱／切**	お好みに合わせて、黒を強調してコントラストを強くできます。
	ガンマ補正	**強／中／弱／切**	お好みに合わせて、映像の明暗のバランスを調整できます。
	クリアホワイト	**強／弱／切**	お好みに合わせて、白の鮮明さを強調できます。
	カラースペース	**ノーマル**	標準的な色を再現します。
		ワイド	より鮮やかな色を再現します。
	ライブカラー	**強／中／弱／切**	お好みに合わせて、色の鮮やかさを強調できます。[カラースペース]が[ワイド]のときにのみ設定できます。

音質

操作方法は「本機の設定を変更する」(53ページ)をご覧ください。

設定したいこと	項目	項目説明
設定対象	共通	すべての入力画面に共通の設定ができます。
	現在の選択入力画面名称	以下の入力画面で個別に設定ができます。 地上デジタル、BSデジタル、CSデジタル、HDMI、ビデオ、ビデオ(ネットワーク)、フォト／ミュージック
音質モード	ダイナミック	重低音を響かせながら、高音も通るように、明瞭感あふれるメリハリのきいた音質になります。
	スタンダード	オリジナルの音源を活かし、全音域がバランスよく自然に広がっていく音質になります。クラシック音楽や自然ドキュメンタリーなどのコンテンツ向きです。
	カスタム	オリジナルの音源を、お好みに合わせて調整します。
標準に戻す	はい いいえ	[はい]を選ぶと、(音質)の設定項目をお買い上げ時の設定に戻します。
高音	調整バーを左に動かすと高音部分が弱くなり、右に動かすと強くなります。	
低音	調整バーを左に動かすと低音部分が弱くなり、右に動かすと強くなります。	
バランス	調整バーを左に動かすと左側の音が大きくなり、右に動かすと右側の音が大きくなります。	
サラウンド	S-FORCE Front Surround	本機のスピーカーだけで、通常のステレオ放送や、5.1chサラウンドステレオ放送、つないだ機器の音声を臨場感のある立体的な音場で楽しむことができます。
	切	5.1chなどデジタル放送のサラウンド音声は、通常のステレオ音声(2ch)に変換して再現します。それ以外の音声はオリジナル音声をそのまま再現します。
サウンドブースター	強／弱／切	お好みに合わせて、高低音域を強調して立体感あふれる音声に調整できます。 [音質モード]で[カスタム]を選んだときのみ設定できます。
自動音量調整	入 切	[入]を選ぶと、放送･入力信号の音量変化に合わせて、音量を自動補正します。CMの音量が番組の音量より大きいときなどに有効です。
音量レベル	入力画面によって音の大きさが気になるときに調整します。 調整バーを左に動かすと他の入力より音が小さくなり、右に動かすと他の入力より音が大きくなります。 [設定対象]で[共通]を選んだときは、調整できません。	

画面モード

☞操作方法は「本機の設定を変更する」（53ページ）をご覧ください。

設定したいこと	項目	項目説明
設定対象	**共通**	すべての入力画面に共通の設定ができます。
	現在の選択入力画面名称	以下の入力画面で個別に設定ができます。 地上デジタル、BSデジタル、CSデジタル、HDMI、ビデオ、ビデオ（ネットワーク）
ワイド切換	**ワイドズーム／ノーマル／フル／ズーム／字幕入**	お好みの画面モードに切り換えられます。［オートワイド］を［切］に設定しておくとお好みの画面モードに固定できます（☞103ページ）。 **ご注意** 番組情報が表示されているときや視聴している番組によっては、ワイド切換ができないことがあります。
オートワイド	**入**	［入］を選ぶと、画像を検出して最適な画面モードに自動で切り換えます。 **ご注意** • 本機を営利目的、または公衆に視聴させることを目的として喫茶店、ホテルなどに置き、画面モード切り換え機能等を利用して画面の圧縮や引き伸ばし等を行いますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意願います。 • ワイド映像でない従来の4:3の映像を、ワイドズームモードを利用してテレビの画面いっぱいに表示させてご覧になると、周辺画像が一部見えなくなったり変形して見えたりします。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像はノーマルモードでご覧になれます。 • オートワイド［入］のときは、CMが入ったり番組が変わったりするときなどに、画面サイズが変わって不自然に見えたり、変わるまでに数秒間かかったりすることがあります。 • HDMIケーブルでつないだ機器の録画または出力の設定によっては、動作が異なることがあります。つないだ機器側の設定を確認してください。
	切	
4:3映像	**ワイドズーム／ノーマル／切**	［オートワイド］が［入］のときに4:3映像をどのように表示するか選べます。 標準テレビ信号のときのみ設定できます。
表示領域	**標準**	推奨の表示領域になります。
	－1／－2	オリジナルの映像の画欠けを見えなくします。 画面の周辺が欠けたり周辺のノイズが気になる場合は、［－1］または［－2］に設定してください。
	＋1	オリジナルの画サイズで表示されます。 HDMI入力（1125i（1080i）、1125p（1080p））で［ワイド切換］が［フル］でのみ設定できます。
画面位置調整	**縦**	画面の位置を上下に調整できます。 標準テレビ信号の［ズーム］と［字幕入］でのみ設定できます。
	横	画面の位置を左右に調整できます。 標準テレビ信号のときのみ設定できます。
縦サイズ	画面のサイズを上下に調整できます。 標準テレビ信号の［ワイドズーム］と［ズーム］、［字幕入］でのみ設定できます。	

映像設定

☞操作方法は「本機の設定を変更する」(53ページ)をご覧ください。

設定したいこと	項目	項目説明
シネマドライブ	オート／切	[オート]を選ぶと、映画フィルムをより忠実で滑らかな動きのある映像に再現します。[オート]にしていて輪郭がギザギザして見えるときは[切]を選んでください。 以下の放送や外部入力で個別に設定ができます。 地上デジタル、BSデジタル、CSデジタル、HDMI、ビデオ(ネットワーク機器)

音声設定

☞操作方法は「本機の設定を変更する」(53ページ)をご覧ください。

設定したいこと	項目	項目説明
サイレンススタート	入 切	[入]を選ぶと、電源を入れたときに本機のスピーカーからの音声が徐々に大きくなるようにできます。
ヘッドホン使用時設定	ヘッドホンのみ使用	ヘッドホンをつないでいるときは、本機のスピーカーから音声が出ません。
	スピーカー・ヘッドホン併用	ヘッドホンをつないでいるときは、本機のスピーカーとヘッドホンの両方から音声が出ます。 ヘッドホンの音量は音量＋／－ボタンで調節できません。ヘッドホンの音量を調整したいときは、オプションの[ヘッドホン音量]で調節してください。

アンテナ設定

☞操作方法は「本機の設定を変更する」(53ページ)をご覧ください。

設定したいこと	項目	項目説明
地上デジタル:アンテナレベル **BS:衛星アンテナレベル** **CS1:衛星アンテナレベル** **CS2:衛星アンテナレベル** 受信中のチャンネルのアンテナレベルが確認できます。地上デジタルでは[伝送チャンネル]で受信するチャンネルを切り換えて、チャンネルごとの受信レベルを確認できます。 **ちょっと一言** アンテナレベルはアンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。表示される数値は受信C/Nの換算値を表します。	**ビープ音**	アンテナの向きを調整するときにテレビ画面で確認できない場合には[入]にします。受信レベルが良いほど高い音、悪いほど低い音が出ます。[切]にすると音は消えます。
	伝送チャンネル(地上デジタルのみ)	受信チャンネルを表示します。受信チャンネルを選んで、切り換えられます。
	3桁チャンネル番号	受信中のチャンネル番号を表示します。
	現在受信中の放送	受信中の放送局名を表示します。
	アンテナサービス	サービス技術者用の表示です。
	現在	受信中のチャンネルの現在のアンテナレベル値を表示します。
	ピーク	受信中のチャンネルの過去に取得できた最大のアンテナレベル値を表示します。
	受信レベル表示バー	受信中のチャンネルのアンテナレベルをバーで表示します。赤、黄、緑の順に受信レベルが高くなります。
BS/CS:衛星アンテナ設定	**オート**	本機の電源が入っているときに、本機が衛星アンテナに電源を供給するかどうかを自動的に判断します。本機の電源が切れているときは供給しません。
	入	本機の電源が入っているときはつねに電源を供給します。本機の電源が切れているときは供給しません。[オート]の設定でお使いのとき、BSデジタルが映ったり消えたりするときは[入]を選びます。
	切	電源を供給しません。マンションなどの共同受信システムのときは[切]を選びます。
BS/CS:降雨対応放送受信	**オート** **切**	[オート]を選ぶと、降雨対応放送(☞89ページ)が始まると自動で切り換わります。

放送受信設定

☞操作方法は「本機の設定を変更する」（53ページ）をご覧ください。

設定したいこと	項目	項目説明
デジタル共通：地域設定（県域）	**都道府県名**	お住まいの地域に合った放送チャンネル（地上デジタル、BSデジタル、CSデジタル共通）の情報を取得するために設定します。引越しなどでお住まいの地域が変わったときは、新たに都道府県を選び直し、同時に［地上デジタル：自動チャンネル設定］でチャンネルも設定し直してください。
デジタル共通：地域設定（郵便番号）	**郵便番号**	お住まいの地域独自の放送チャンネル（地上デジタル、BSデジタル、CSデジタル共通）の情報を取得するために設定します。お住まいの地域の郵便番号3桁または7桁を選択ボックスの数字を変化させて選ぶか、1 ～ 10の数字ボタンで入力します。
地上デジタル：自動チャンネル設定	**初期スキャン**	設定してあるチャンネルを消去し、受信可能なチャンネルを自動で設定し直します。
	再スキャン	設定してあるチャンネルは変えずに、自動で受信可能チャンネルを追加したり、変更になったチャンネルを更新したりします。
地上デジタル：プリセット登録 自動設定したチャンネルを手動で変更するときに使います。	**地上デジタルのチャンネル**	リモコンの1 ～ 12の数字ボタンで選局するチャンネルを設定できます。受信するチャンネルにはチャンネル番号を選びます。受信しないチャンネルには［－－－］を選びます。
地上デジタル：チャンネル登録 自動設定したチャンネルを手動で変更するときに使います。	**＋／－選局**	チャンネル＋／－ボタンやホームメニューで選べるチャンネルを設定します。選ぶチャンネルには［する］、選ばないチャンネルには［しない］を選びます。
	番組表表示	番組表に表示するチャンネルを設定します。表示するチャンネルには［する］、表示しないチャンネルには［しない］を選びます。
地上デジタル：自動チャンネル変更	**する** **しない**	［する］を選ぶと、放送局やチャンネルが増えたときや伝送チャンネルが変更されたときに自動で登録します。［しない］を選ぶと、自動では登録せず、チャンネルスキャンすると受信できるようになります。
受信状態	**通常**	受信状態が良好のときは、［通常］に設定しておいてください。
	混信	［通常］にすると選局時にノイズが気になる場合に選びます。
BS：プリセット登録 自動設定したチャンネルを手動で変更するときに使います。	**BSデジタルのチャンネル**	リモコンの1 ～ 12の数字ボタンで選局するチャンネルを設定できます。受信するチャンネルにはチャンネル番号を選びます。受信しないチャンネルには［－－－］を選びます。
［BS：プリセット登録］を表示中にオプションボタンを押すと表示されます。	**初期化**	リモコンの1 ～ 12の数字ボタンで選局するチャンネルを、お買い上げ時の設定に戻せます。
BS：チャンネル登録 自動設定したチャンネルを手動で変更するときに使います。	**＋／－選局**	チャンネル＋／－ボタンやホームメニューで選べるチャンネルを設定します。選ぶチャンネルには［する］、選ばないチャンネルには［しない］を選びます。
	番組表表示	番組表に表示するチャンネルを設定します。表示するチャンネルには［する］、表示しないチャンネルには［しない］を選びます。

設定したいこと	項目	項目説明
CS1：プリセット登録 自動設定したチャンネルを手動で変更するときに使います。	**CS1デジタルのチャンネル**	リモコンの1 ～ 12の数字ボタンで選局するチャンネルを設定できます。受信するチャンネルにはチャンネル番号を選びます。受信しないチャンネルには[－－－]を選びます。
[CS1：プリセット登録]を表示中にオプションボタンを押すと表示されます。	**初期化**	リモコンの1 ～ 12の数字ボタンで選局するチャンネルを、お買い上げ時の設定に戻せます。
CS1：チャンネル登録 自動設定したチャンネルを手動で変更するときに使います。	**＋／－選局**	チャンネル＋／－ボタンやホームメニューで選べるチャンネルを設定します。選ぶチャンネルには[する]、選ばないチャンネルには[しない]を選びます。
	番組表表示	番組表に表示するチャンネルを設定します。表示するチャンネルには[する]、表示しないチャンネルには[しない]を選びます。
CS2：プリセット登録 自動設定したチャンネルを手動で変更するときに使います。	**CS2デジタルのチャンネル**	リモコンの1 ～ 12の数字ボタンで選局するチャンネルを設定できます。受信するチャンネルにはチャンネル番号を選びます。受信しないチャンネルには[－－－]を選びます。
[CS2：プリセット登録]を表示中にオプションボタンを押すと表示されます。	**初期化**	リモコンの1 ～ 12の数字ボタンで選局するチャンネルを、お買い上げ時の設定に戻せます。
CS2：チャンネル登録 自動設定したチャンネルを手動で変更するときに使います。	**＋／－選局**	チャンネル＋／－ボタンやホームメニューで選べるチャンネルを設定します。選ぶチャンネルには[する]、選ばないチャンネルには[しない]を選びます。
	番組表表示	番組表に表示するチャンネルを設定します。表示するチャンネルには[する]、表示しないチャンネルには[しない]を選びます。
番組の継続視聴	**する** **しない**	[する]を選ぶと、同じ番組を別のチャンネルで継続して放送（イベントリレー）するときに、自動でチャンネルが切り換わります。
チャンネル選局 チャンネル＋／－ボタンで切り換えられるチャンネルの範囲を選びます。	**通常**	視聴中の放送と放送サービス（例：地上デジタルのテレビ放送など）の中で順送りでチャンネルを切り換えられます。
	シームレス	放送サービス（テレビ、ラジオ、データ）ごとに、すべての放送のチャンネルに切り換えられます。

表示設定

☞操作方法は「本機の設定を変更する」（53ページ）をご覧ください。

設定したいこと	項目	項目説明
デジタル放送：字幕	第1言語／第2言語／切	字幕のある番組を視聴中に字幕の言語を切り換えたり、字幕を消したりできます。
デジタル放送：文字スーパー	第1言語／第2言語／切	臨時ニュースなど、文字スーパーが送信されているときに文字スーパーの言語を切り換えたり、文字スーパーを消したりできます。
デジタル放送：データ取得中表示	入 切	[入]を選ぶと、デジタル放送の番組情報などを取得中に、画面にデータ取得中の表示を出します。

お好みナビ・語句設定

☞操作方法は「本機の設定を変更する」（53ページ）をご覧ください。

設定したいこと	項目	項目説明
お好みナビ	入 切	[入]を選ぶと、お好みの番組を自動で探し、お知らせします（☞37ページ）。
お好みナビ学習情報初期化	はい いいえ	お好みナビのために蓄積した学習情報を初期化します。
語句設定	番組検索やお好みナビで使う語句を設定します。	
[語句設定]を表示中にオプションボタンを押すと表示されます。	お好みナビ登録／お好みナビ登録解除	選んでいる語句をお好みナビのキーワードとして登録できます。すでに登録してあるときは、登録を解除できます。
	語句編集	選んでいる語句を編集できます。ソフトウェアキーボード（☞43ページ）で編集してください。
	語句削除	選んでいる語句を削除できます。

HDMI設定

☞操作方法は「本機の設定を変更する」（53ページ）をご覧ください。

設定したいこと	項目	項目説明
HDMIコントロール	する しない	HDMI入力にHDMIコントロールに対応した機器をつないでいるときに、HDMIコントロールを有効にするかどうかを選びます。［する］を選ぶと、［テレビ→HDMI機器電源連動］と［HDMI機器→テレビ電源連動］、［HDMIコントロール機器一覧］の設定ができるようになります。
テレビ→HDMI機器電源連動	する しない	［する］を選ぶと、本機の電源を切るときにHDMIコントロール機器の電源も連動して切ります（☞48ページ）。
HDMI機器→テレビ電源連動	する しない	［する］を選ぶと、HDMIコントロール機器で電源を入れたり、再生などの操作をしたりするときに、本機の電源も連動して入ります（☞48ページ）。
HDMIコントロール機器一覧	HDMI入力につないだHDMIコントロール機器を一覧表示します。HDMIコントロール機器をつないだら、必ず［機器認識］してください。最新の情報に更新され、AVアンプ以外の機器はホームメニューの（外部入力）から選べるようになります。	

通信設定

☞操作方法は「本機の設定を変更する」（53ページ）をご覧ください。

設定したいこと	項目	項目説明	
ネットワーク設定	**IPアドレス取得方法**	[DHCPを利用]を選ぶと、ルーターやプロバイダーのDHCP（Dynamic Host Configuration Protocol）サーバー機能により、自動でネットワークの設定を割り当てます。 [固定IPアドレスを指定]を選ぶと、ルーターの使用状況やプロバイダーの指定に合わせて、手動でネットワークを設定する必要があります。	
	接続診断	ネットワークに正常に接続できるか診断します。	
	IPアドレス／サブネットマスク／デフォルトゲートウェイ／DNSサーバー（プライマリ）／ DNSサーバー（セカンダリ）	[IPアドレス取得方法]で[固定IPアドレスを指定]を選んだときに、↑↓で数字を選ぶか、1 ～ 10の数字ボタンで入力します。	
	MACアドレス	ネットワーク上で、ネットワークインターフェースを識別するために設定されている固有の番号を表示します。	
[ネットワーク設定]を表示中にオプションボタンを押すと表示されます。	**プロキシ設定**	**プロキシサーバー使用**	インターネットプロバイダーからプロキシサーバーの指定があるときは[する]に設定してください。
		プロキシサーバー	[プロキシサーバー使用]を[する]に設定したときに入力してください。
		ポート（1 ～ 65535）	[プロキシサーバー使用]を[する]に設定したときに入力してください。
接続サーバー設定	**ホームメニュー表示**	[する]を選ぶと、ネットワークに接続したサーバーをホームメニューに表示して選べるようになります。	
[接続サーバー設定]を表示中にオプションボタンを押すと表示されます。	**サーバーリスト更新**	サーバーリストを最新の情報に更新できます。	
	情報	選んだサーバーの情報を表示できます。	
接続サーバー診断	**はい**	[はい]を選ぶと、サーバーに接続できるか診断します。	
	いいえ		

設定したいこと	項目	項目説明
データ放送：セキュリティサイト自動接続	する しない	[しない]を選ぶと、セキュリティサイトに入るときと出るときに確認ダイアログを表示します。
データ放送：証明書のダウンロード確認	する しない	[する]を選ぶと、放送局から新しい証明書が発行されたときに、ダウンロードの確認ダイアログを表示します。 **ちょっと一言** • ルートCA証明書はルートCA（認証機関）が発行するデジタル証明書で、放送局が運営するセキュリティサイトとの通信の安全性を示すものです。 セキュリティ情報をやりとりするときに、接続先のセキュリティサイトの証明書が確認され、信頼するかどうかを決定できます。 • サーバー証明書はセキュリティサイトを表示しているときに見ることができます。セキュリティサイトを表示しているときは画面右下に🔒が表示されます。 • セキュリティサイトを表示中でも、証明書取得中はサーバー証明書を表示できないことがあります。
データ放送：証明書のダウンロード	する しない	[する]を選ぶと、放送局から新しい証明書が発行されたときに、自動でダウンロードします。

本体設定

☞操作方法は「本機の設定を変更する」（53ページ）をご覧ください。

設定したいこと	項目	項目説明
消費電力 消費電力量を抑えるように設定できます。	**標準**	お買い上げ時の設定です。
	減（明）	消費電力を抑えたいときに選びます。
	減（暗）	［減（明）］よりもさらに消費電力を抑えられます。
	減（消画）	ラジオ放送などをお楽しみになるときに、画面を消して音声のみを楽しめます。画面を表示するには、音声切換ボタン、消音ボタン、音量＋／－ボタン以外のボタンを押してください。 **ちょっと一言** • 消画にしたままで電源を切ると、次に電源を入れたときは［消費電力］が［標準］に戻ります。 • 消画の状態で消音し、本機の操作（チャンネル切換や音量調節など）をしないで5分以上経過すると、消音の画面表示はいったん消えて画面が黒くなります。↑↓←→決定ボタンを押すと、再び表示されます。
消費電力レベルバー表示	**入** **切**	［入］を選ぶと、画面表示ボタンを押したときに、消費電力を示すレベルバーが表示されます。［消費電力］、［明るさセンサー］の設定に対応して消費電力レベルバー表示が変わります。
明るさセンサー	**入** **切**	［入］を選ぶと、周囲の明るさに合わせて自動で画面の明るさを調整します。［画質モード］と［消費電力］の設定によって、明るさセンサーによる効果が異なったり、効果が出にくいことがあります。
無操作電源オフ	**切／ 1時間／ 2時間／ 3時間**	選んだ時間中に本機の操作（チャンネル切換や音量調節など）をしなかった場合に、自動で電源を切ります（電源スタンバイ）。［切］を選ぶと、電源は自動で切れません。
暗証番号設定	［視聴年齢制限設定］を行うために暗証番号を設定します。 すでに暗証番号を設定してあるときは変更できます。設定してある暗証番号を入力してから新しい暗証番号を設定してください。0 ～ 9の数字ボタンで4桁の数字を入力します。 **ちょっと一言** 設定した暗証番号は忘れないようにしてください。忘れてしまったときは、［個人情報初期化］を行い、一度消去することで新しく設定し直せます。その場合は、消去される内容（☞86ページ）はすべて消去されるのでご注意ください。	
視聴年齢制限設定	デジタル放送で推奨する視聴年齢がある番組を、暗証番号を入力しなければ視聴できないように設定できます。［暗証番号設定］で暗証番号を入力したあと、年齢を設定します。年齢制限は4才から19才の間で設定でき、低い年齢に設定するほど制限が厳しくなります。	
デジタル放送からのダウンロード	**オート** **しない**	［オート］を選ぶと、本機内部のソフトウェアを最新の状態に保つために、デジタル放送から自動でダウンロードします。

設定したいこと	項目	項目説明
個人情報初期化	**消去する** **中止する**	[消去する]を選ぶと、本機を廃棄したり譲渡したりするときに、個人的な情報を消去できます(☞86ページ)。
カード・受信機情報表示	B-CASカードや本機の情報を表示します。	
自動輝度差調整	**強/弱**	同一画面内に明るい部分と暗い部分の差がはっきりとした表示が続くと、その差を自動的に調整し、画面を保護します。 [弱]を選ぶと、時計表示など動きの少ない明るい表示が出続けたときに画面全体がやや暗くなり、時計表示など特に明るい部分はより暗めになります。まれに残像が見える場合があります。残像が気になるときは、[強]を選んでください。 [強]を選ぶと、画面全体をさらに暗くすることで、明るさの差を調整します。

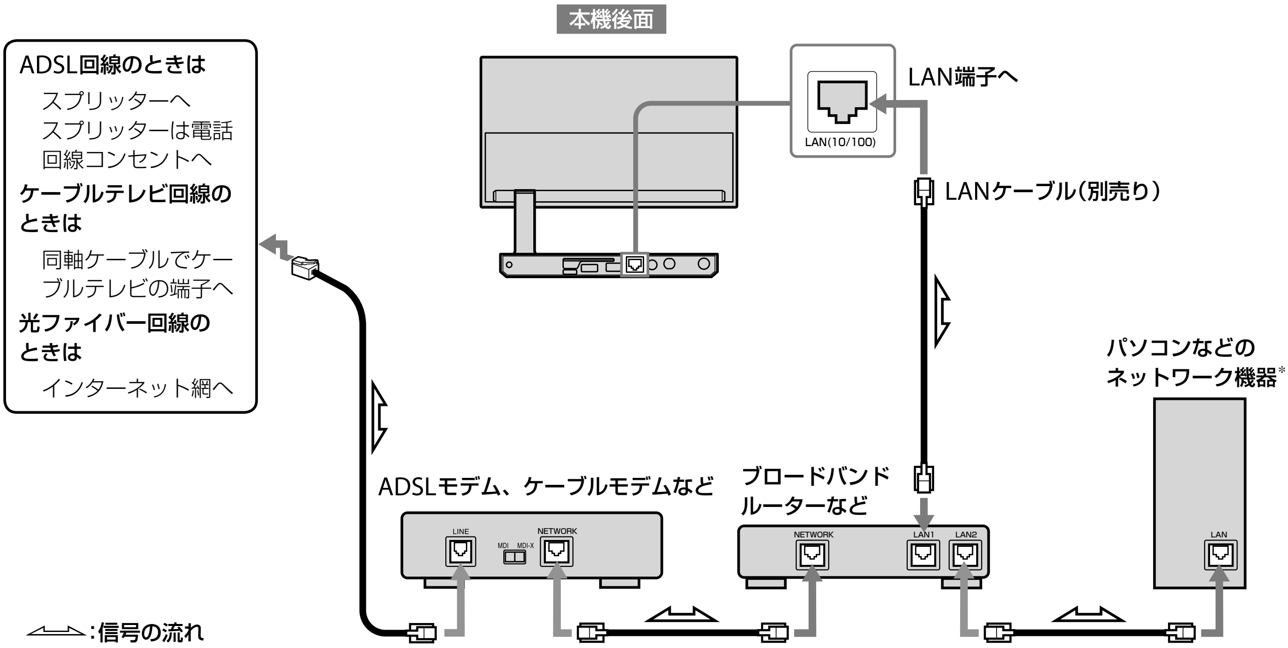
1・2・3 かんたん設定

☞操作方法は「本機の設定を変更する」(53ページ)をご覧ください。

設定したいこと	項目	項目説明
かんたん設定	地上・BS・110度CSデジタル放送の受信設定を一連の流れでできます。	

LANケーブルをつなぐ

パソコンなどのネットワーク機器をつなげば、他機器に保存している写真や音楽、映像を楽しめます（☞73ページ）。プロバイダーと契約すればインターネット（☞71ページ）を楽しめます。
インターネット回線の状況に合わせてつないでください。



* 他機器に保存している写真や音楽、映像を楽しむときにつないでください。
視聴者参加型の放送などのサービスを、インターネット経由で利用するときにつないでください。

LANケーブルをお使いになるときは

- LANケーブルには、ストレートケーブルとクロスケーブルの2種類があります。
  モデムやルーターなどの種類により、使用するケーブルの種類が異なります。詳しくは、モデムやルーターの取扱説明書をご覧ください。
- 100BASE-TX/10BASE-TタイプのLANケーブルをお使いください。
  詳しくは、モデムやルーターの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- 契約によっては、本機やパソコンなどの端末を複数台接続できないことがあります。ご利用の回線事業者へご確認ください。

ちょっと一言

- モデムなどについてご不明な点は、ご利用の回線事業者にお問い合わせください。
- 無線LAN接続をする場合、無線LANコンバーターが必要です。接続について詳しくは、無線LANコンバーターの取扱説明書をご覧ください。

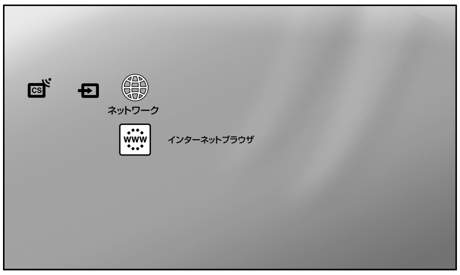
ホームページを見る

あらかじめ接続(☞70ページ)と[ネットワーク設定](☞66ページ)をしてください。

本機からインターネットにつないで、テレビ用に作られたホームページを閲覧できます。

1 ［ホーム］を押す。

2 ←→で🌐(ネットワーク)を選ぶ。

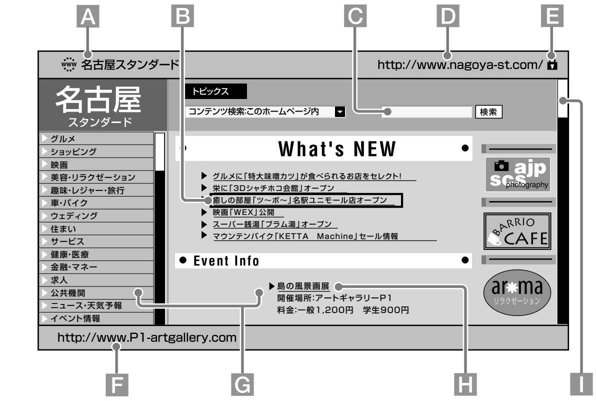


3 www(インターネットブラウザ)が選ばれていることを確認して、［決定］を押す。

インターネットに接続します。

インターネットブラウザを終了するには、ホームボタンを押してください。

インターネットブラウザ画面について



A ホームページタイトル

B カーソル
↑↓←→で移動します。見たい部分にカーソルを合わせて［決定］を押すと、関連付けられたホームページを表示します。

C 文字入力欄
文字を入力できます。カーソルを合わせて［決定］を押すと、ソフトウェアキーボードを表示します(☞43ページ)。複数行入力できるマルチラインテキストエリアのときは、オプションから[入力]を選んでください。

D URL
現在表示しているホームページの住所(アドレス)にあたるものです。

E 鍵マーク
通信内容を保護し安全にやりとりできるホームページであることを示すマークを表示します。

F リンク先のURL
カーソルを合わせているリンク先のURLを表示します。

G フレーム
複数に分割されているホームページの枠です。フレームで分かれたホームページでは、まず、↑↓←→でそのうちの1つを選び、［決定］を押してください。選んだフレーム内でカーソルが動かせるようになります。戻るボタンを押すと、別のフレームを選べるようになります。

H リンク
↑↓←→でカーソルを合わせて［決定］を押すと、関連付けられたホームページを表示します。

I スクロールバー
ホームページ上での現在表示位置を示します。

次のページにつづく⇨

ご注意

- ホームページを見るには、インターネットサービスを提供するプロバイダーとの契約が別途必要になります。
- インターネットサービスの種類によっては、本機が対応していない機能を使用しているものがあります。そのため正しく表示されなかったり、動作しなかったりする場合があります。また、今後新たに開発される技術には対応できない場合もあります。

ちょっと一言

- データ放送視聴中に、表示されているリンク先を↑↓←→で選んで、［決定］を押すと、インターネットブラウザが起動して、リンク先のホームページを見ることができます。
- インターネットブラウザでホームページ画像を表示して、操作(チャンネル切換や音量調節など)をしないで5分以上経過すると、画面が黒くなり「XEL-1」と表示されたり消えたりします。↑↓←→［決定］ボタンや音量＋／－ボタンを押すと、もとの画面に戻ります。ほぼ静止した画像の場合は、ページを進めるなど画像が大きく変化するような操作をしないで5分以上経過すると、画像がだんだん暗くなり、その後もゆっくりと暗くなります。ホームボタンまたはオプションボタンを押すと、明るくなります。

オプションでできること…

● ホームページ表示中

項目	できること
ブラウザ設定	ブラウザ設定画面を表示します。 **文字サイズ**:文字の表示サイズを変更します。 **JavaScriptの設定**:JavaScriptの使用の許可/不許可を設定します。 **Cookieの設定**:Cookieの使用の許可/不許可を設定します。 **Cookieの全削除**:Cookieをすべて削除します。 **スタートページに設定**:表示しているホームページをスタートページに設定します。 **SSLの警告表示**:セキュリティで保護されたページに接続するときの確認表示の入/切を設定します。 **ルートCA証明書**:本機に組み込まれている証明書の内容(発行先、発行者、有効期限など)を表示します。 **画質設定**:画質を調整します。
ウィンドウ一覧	現在開いているホームページを一覧表示します。
お気に入り一覧	登録した「お気に入り」を一覧表示します。
前のページ	以前に表示していたホームページに戻ります。
次のページ	前のページを見たあとに、元のページに再び進みます。
読込み中止	読込みを中止します。
再読込み	表示中のホームページを更新します。
URL入力	直接URLを入力するためにソフトウェアキーボードを表示します(☞43ページ)。
お気に入りに追加	表示中のホームページを「お気に入り」に登録します。
リンクを新しいウィンドウで開く	リンク先のホームページを新しいウィンドウで開きます。
文字エンコード指定	表示言語の文字コードを設定します。本機は文字の自動判別機能を備えていますが、ホームページが正しく表示されないときに設定します。
情報	表示中のホームページのタイトルやURL、サーバー証明書の情報を表示します。

● ウィンドウ一覧画面表示中

項目	できること
ウィンドウを閉じる	複数のウィンドウを開いているとき、選んだウィンドウを閉じます。
選択	選んだウィンドウを表示します。
情報	選んだウィンドウのタイトルやURL、サーバー証明書の情報を表示します。

● 複数行入力できる文字入力欄選択中

項目	できること
左削除	文字入力中に、カーソルの左側の文字を削除します。
入力	ソフトウェアキーボードを表示します(☞43ページ)。
改行	改行します。

● お気に入り一覧画面表示中

項目	できること
最近使った順に並べる	最近表示した順に並べ換えます。
タイトル順に並べる	タイトル順に並べ換えます。
登録順に並べる	登録順に並べ換えます。
選択	選んだ「お気に入り」を表示します。
お気に入りの削除	選んだ「お気に入り」を削除します。
タイトルの編集	選んだ「お気に入り」のタイトルを編集できます。ソフトウェアキーボードを表示します(☞43ページ)。
情報	タイトル、URL、登録日時、最後に表示した日時を表示します。

パソコン(PC)などに保存した写真や音楽、映像をテレビで楽しむ

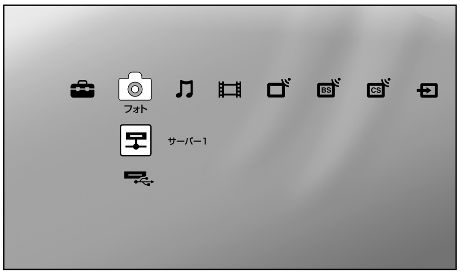
あらかじめ接続(☞70ページ)と[ネットワーク設定](☞66ページ)、[接続サーバー設定](☞66ページ)をしてください。
「ネットワーク機器について」(☞95ページ)もご覧ください。

本機につないだネットワーク機器の静止画ファイル(写真)や音楽ファイル、映像ファイルを本機で再生できます。ネットワーク機器は、DLNAガイドラインに対応している必要があります。

ネットワーク機器の設定を変更した場合は、本体の電源スイッチで主電源を入れ直してください。

1 [ホーム]を押す。

2 ←→で(フォト)または(ミュージック)、(ビデオ)を選ぶ。



3 ↑↓で再生したいファイルが保存されている機器を選んで、[決定]を押す。

ファイルまたはフォルダのリストが表示されます。

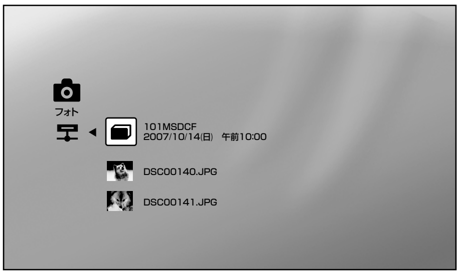
サムネイル一覧を表示するには

リスト表示中に、[黄](黄)を押す。

リスト表示に戻すには、もう一度黄ボタンを押してください。

4 ↑↓で再生したいファイルまたはフォルダを選んで、[決定]を押す。

フォルダを選んだときは、次に、再生したいファイルを選んで、[決定]を押してください。再生が始まります。



(フォト)再生中に本機のリモコンで操作するには

リモコンボタン	機能
決定	一時停止／再生
戻る	再生停止(ファイル／フォルダの選択画面へ)
↑←	前のファイルへ
↓→	次のファイルへ

(ミュージック)再生中に本機のリモコンで操作するには

リモコンボタン	機能
決定	一時停止／再生
戻る	再生停止(ファイル／フォルダの選択画面へ)
←→を押したままにする	飛び先指定
↑	頭出し再生*
↓	次のファイルへ

＊ ファイル冒頭から3秒以内のときは、前のファイルを頭出し再生します。

次のページにつづく⇨

ご注意

- ネットワーク機器によっては、ネットワーク機器側で登録が必要な場合があります。詳しくは、ネットワーク機器の取扱説明書をご覧ください。
- (フォト)では、ファイルによって拡大して表示されるため、画質が粗くなります。また、サイズや横縦比によっては、画面いっぱいに表示されません。
- (フォト)では、静止画の表示に時間がかかるものがあります。

ちょっと一言

- 下記のような静止画やほぼ静止した画像を表示したまま、操作(チャンネル切換や音量調節など)をしないで5分以上経過すると、スクリーンセーバーが起動して画面が黒くなり「XEL-1」と表示されたり消えたりします。↑↓←→[決定]ボタンや音量＋／－ボタンを押すと、解除されてもとの画面に戻ります。
  — 1枚の写真
  — 音楽を再生している画像
  — 映像を再生して一時停止した画像
  — サムネイル一覧
- ファイルまたはフォルダのリストを表示したまま、操作(チャンネル切換や音量調節など)をしないで2分半以上経過すると、最後に見ていたチャンネルまたはHDMI入力につないだ機器の画面に戻ります。

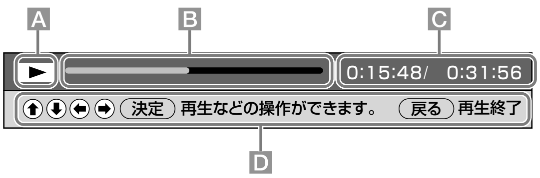
パソコン(PC)などに保存した写真や音楽、映像をテレビで楽しむ(つづき)

(ビデオ)再生中に本機のリモコンで操作するには

リモコンボタン	機能
決定	一時停止／再生
戻る	再生停止(ファイル／フォルダの選択画面へ)
←→	早戻し／早送り
←→を2回または3回押す	高速戻し／高速送り
←→を押したままにする	飛び先指定
↑	30秒先へ
↓	15秒前へ

情報パネルについて

情報パネルで再生の状態や再生時間などを確認できます。情報パネルは、画面表示ボタンで表示したり、閉じたりします*1。



A 再生状態

B 再生位置
総時間を認識できないファイルの場合は表示されません。

C 再生時間／総時間
(ミュージック)や(ビデオ)でファイル再生中に→(早送り)、←(早戻し)を押したままにすると、飛び先を表示します。

D 操作ガイド表示欄
再生中に使えるリモコンボタンをガイド表示します。操作ガイドは約5秒で消えます。

*1 (フォト)で静止画表示中は情報パネルは表示できません。

オプションでできること…

● (フォト)選択中

項目	できること
画質*2、*3、*4	画質を調整できます(☞56ページ)。
音質*2、*3、*4	音質を調整できます(☞58ページ)。
画像表示範囲*2、*4	全画面で表示するかどうかを設定します。
フォト設定	再生のしかたやスライドショー実行中の効果などを設定します。
並び換え*5、*6	フォルダやファイルを並べ換えます。
サムネイル一覧／リスト表示*5、*6	サムネイル一覧またはリストに表示を切り換えます。
再生*6	ファイルを再生します。
スライドショー *6	ファイルを連続再生します。スライドショーでお好みの曲をBGMとして流すには、あらかじめ(ミュージック)でBGMを登録してください。
回転*2	静止画を90度または180度回転します。
ヘッドホン音量*2、*3、*4	ヘッドホンの音量を調節できます([ヘッドホン使用時設定]☞60ページ)。
画面モード*3	デジタルカメラなどで撮影した動画の画面モードを切り換えます(☞59ページ)。
情報	機器やフォルダ、ファイルの情報を表示します。ファイル形式に「*」が付いているファイルは、他のネットワーク機器で再生できない場合があります。

*2 (フォト)で静止画表示中のみ。
*3 (フォト)で動画再生中のみ。
*4 (フォト)でスライドショー実行中のみ。
*5 フォルダ選択中のみ。
*6 ファイル選択中のみ。

● ♫(ミュージック)選択中

項目	できること
音質*1	音質を調整できます(☞58ページ)。
BGM解除*2、*3、*4	登録したBGMを解除します。
連続再生リピート*2、*3、*4	フォルダ内の最後のファイルを再生後、最初のファイルに戻って再生を続けるかどうかを設定します。
並び換え*3、*4	フォルダやファイルを並べ換えます。
サムネイル一覧／リスト表示*3、*4	サムネイル一覧またはリストに表示を切り換えます。
連続再生*4	ファイルを順番どおりに連続再生します。
シャッフル再生*4	ファイルを順不同に連続再生します。
1曲リピート再生*4	1つのファイルをくり返し再生します。
BGM登録*3、*4	(フォト)でスライドショー実行中に流すBGMを登録します。
ヘッドホン音量*1	ヘッドホンの音量を調節できます([ヘッドホン使用時設定] ☞60ページ)。
情報	機器やフォルダ、ファイルの情報を表示します。ファイル形式に「*」がついているファイルは、他のネットワーク機器で再生できない場合があります。

*1 ♫(ミュージック)で音楽ファイル再生中のみ。
*2 ホームメニュー表示中のみ。
*3 フォルダ選択中のみ。
*4 ファイル選択中のみ。

● (ビデオ)選択中

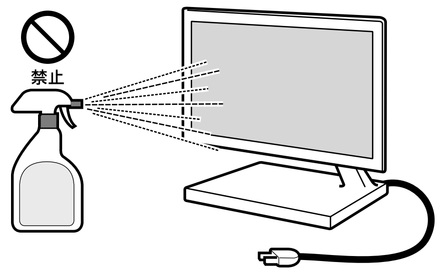
項目	できること
画質*5	画質を調整できます(☞56ページ)。
音質*5	音質を調整できます(☞58ページ)。
連続再生リピート*6、*7、*8	フォルダ内の最後のファイルを再生後、最初のファイルに戻って再生を続けるかどうかを設定します。
並び換え*7、*8	フォルダやファイルを並べ換えます。
サムネイル一覧／リスト表示*7、*8	サムネイル一覧またはリストに表示を切り換えます。
再生*8	前回停止した位置、または先頭からファイルを再生します。
頭出し再生*8	冒頭からファイルを再生します。
連続再生*8	ファイルを順番どおりに連続再生します。
シャッフル再生*8	ファイルを順不同に連続再生します。
次チャプター再生*5	次のチャプターに飛びます。
前チャプター再生*5	チャプターの先頭または前のチャプター(チャプターの先頭から3秒以内のとき)に戻ります。
番組説明*5	再生している番組の説明を表示します。
ヘッドホン音量*5	ヘッドホンの音量を調節できます([ヘッドホン使用時設定] ☞60ページ)。
画面モード*5	画面モードを切り換えます(☞59ページ)。
情報	機器やフォルダ、ファイルの情報を表示します。ファイル形式に「*」がついているファイルは、他のネットワーク機器で再生できない場合があります。

*5 (ビデオ)でデジタル放送の録画ファイル再生中のみ。
*6 ホームメニュー表示中のみ。
*7 フォルダ選択中のみ。
*8 ファイル選択中のみ。

長くお使いいただくためのお手入れ方法

画面には、反射による映り込みを抑えたり、映像を見やすくしたりするために、特殊な表面処理を施しています。
誤ったお手入れをした場合、テレビを傷つける原因にもなりますので、次のことを必ずお守りください。

画面、外装のお手入れ

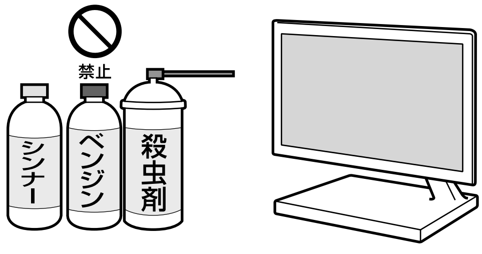


- お手入れをする前に、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 画面は特殊加工がされているので、なるべく直接手で触れないようにしてください。
- 本機に直接洗剤をかけないでください。吹きかけた洗剤が画面下部や、外装部にたれて本機が故障する場合があります。



固く絞る。
中性洗剤を水で薄める。

- 画面や外装の汚れを拭き取るときは、付属のクリーニングクロスなどの乾いた柔らかい布を使い、ディスプレイ部の裏面に手を添えてそっと拭き取ってください。
- 汚れが落ちにくい場合は、水で薄めた中性洗剤などに布を浸して固く絞って拭き取り、最後に乾いた布で軽く拭いてください(強くこすると表面に傷がつきます)。
- クレンザーのような研磨剤が入った洗剤は使わないでください。
- クリーニングクロスにゴミが付着したまま強く拭いた場合は、画面に傷がつくことがあります。



揮発性のもの(殺虫剤、
シンナー、ベンジンなど)
は使用しないでください。

- 殺虫剤のような揮発性のものをかけたり、シンナーやベンジンなどは使ったりしないでください。変質したり、塗装がはげたりすることがあります。
- ゴムやビニール製品に長時間接触させると、変質したり、塗装がはげたりすることがあります。
- 市販のクリーニングクロスなどを使うときは、その注意書きに従ってください。

修理に出す前に

修理に出す前に、もう一度、点検をしてください。それでも、正常に動作しないときは、☞106ページにあるソニーの相談窓口へお問い合わせください。お問い合わせになるときは次のことをお知らせください。

有機ELデジタルテレビ

エックスイーエル
XEL-1

リモコンの型名:

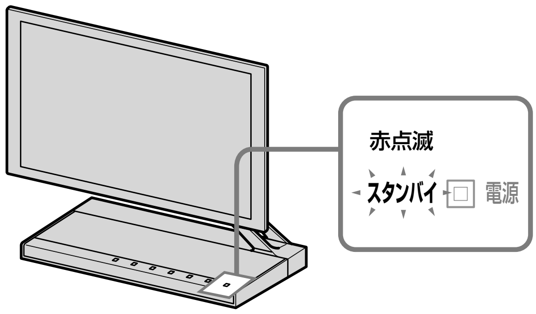
アールエム　ジェイディー
RM-JD014

故障の状況:できるだけくわしく

購入年月日:

自己診断表示ー画面が消え、スタンバイランプが点滅したら

本機には自己診断表示機能がついています。これは本機に異常が起きたときに、本機前面のスタンバイランプの点滅およびその速さで本機の状態をお知らせし、よりスムーズにサービス対応させていただくための機能です。本機前面のスタンバイランプが赤く点滅したら、下の手順に従って、☞106ページにあるソニーの相談窓口へお問い合わせください。お問い合わせの内容によっては、修理が必要な場合があります。



1 本機前面のスタンバイランプの点滅回数を数えてください。

2 テレビ本体の電源スイッチで主電源を切り、電源コンセントを抜いてから、ソニーの相談窓口に点滅回数をお知らせください。

本機の設置場所を変えたときは

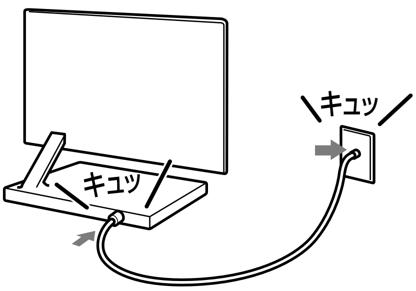
引越しや模様替えなどで、アンテナをつなぎ換えたときは、もう一度、本機でかんたん設定(☞20ページ)をしてからお使いください。

故障かな？と思ったら

インターネットのホームページでもよくあるお問い合わせ「サポート」を紹介しています。
http://www.sony.co.jp/oel/support/

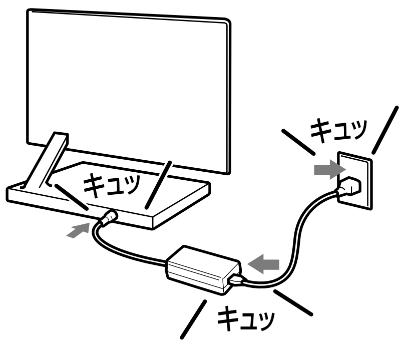
まず確認してください

アンテナ線をしっかりつなぐ。

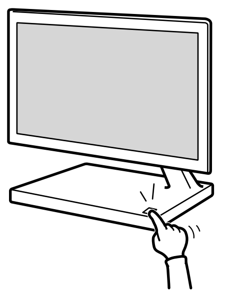


付属のVHF/UHF用同軸アンテナ接続ケーブルを使う。

電源コードをしっかりつなぐ。

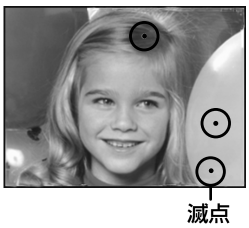


本体の電源スイッチを入れる。



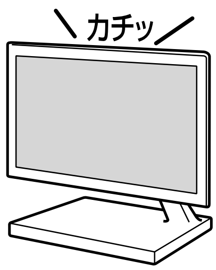
こんな場合は故障ではありません

画面に光らなかったり、色のついている点がある。



有機ELパネルは非常に精密度の高い技術で作られていますが、黒く光らない点や赤、青、緑の点が現れる場合があります。

電源を入れたときに「カチッ」と音がする。



本機の状態によっては、電源を入れたときに内部の回路が働くため音がすることがあります。

映像

全般

症状	対処のしかた	参照ページ
本機の**電源が突然切れた**／いつのまにか消えていた。	• [無操作電源オフ]を設定していると自動的に電源が切れます。	68
	• [オンタイマー]を利用して電源を入れた場合、設定した視聴時間を経過すると、電源が切れます。	55
画面が突然**黒くなった。**	• 画面が黒くなり「XEL-1」と表示されたり消えたりしているときは、スクリーンセーバーが起動しています。↑↓←→決定ボタンや音量＋／－ボタンを押すと、もとの画面に戻ります。	31
	• HDMI入力に切り換えて信号が入力されていないときは、操作（チャンネル切換や音量調節など）をしないで5分以上経過すると、HDMI入力の表示がいったん消えて画面が黒くなります。↑↓←→決定ボタンを押すと、再び表示されます。	
ホームメニューや番組表、設定画面などが**突然消えた。**	• ホームメニューや番組表、設定画面などを表示したまま、操作（チャンネル切換や音量調節など）をしないで2分半以上経過すると、最後に見ていたチャンネルまたはHDMI入力につないだ機器の画面に戻ります。	
時計表示が突然消えた。	• 時計表示を出したまま、操作（チャンネル切換や音量調節など）をしないで5分以上経過すると、表示はいったん消えます。↑↓←→決定ボタンを押すと、再び表示されます。	
まれに**残像**が見える。	• 画面を保護するため、自動で明るさの調整をしています。[自動輝度差調整]が[弱]のときは、明るい表示が続いたあとに映像が切り換わるとまれに残像が見える場合があります。気になるときは、[自動輝度差調整]を[強]にしてお使いください。	30
時間が経つと画像が**極端に暗くなる。**	• つないだ機器からの入力や放送などの静止画またはほぼ静止した画像を表示したまま、操作（チャンネル切換や音量調節など）をしないで5分以上経過すると、画像がだんだんと暗くなり、その後もゆっくりと暗くなります。ホームボタンまたはオプションボタンを押すと、明るくなります。インターネットブラウザでホームページのほぼ静止した画像を表示している場合も同様です。	31
ときどき**画面全体が動く。**	• 画面を保護するため、一定時間ごとに、自動的に画像の表示位置をわずかに動かしています。	
色がつかない、色がおかしい、画面が暗い。	• （画質）をお好みに合わせて調整してください。	56
	• [消費電力]を確認してください。[減（明）]または[減（暗）]に設定されていると画面が暗くなります。	68
音声は出るが**画像が出ない。**	• [消費電力]を確認してください。[減（消画）]に設定されていると画像は出ません。このときは本機前面の消画ランプが緑色に点灯します。	68
画像が**乱れる。**	• 本機の近くで携帯電話や電子レンジ、掃除機などを使用すると、映像や音声が一時的に乱れることがあります。	
画面サイズが勝手に切り換わる。映像が上下に動く。	• [オートワイド]が[入]に設定されていると映像に適した画面サイズを自動的に判断します（お買い上げ時は[入]に設定されています）。気になるときは[オートワイド]を[切]にしてください。	59
チャンネルが映らない。	• チャンネルを再度設定してください。	62
チャンネル＋／－ボタンで選局できない。	• チャンネル登録で、チャンネル＋／－ボタンで選局できるチャンネルを設定してください。	62、63
ペイパービュー番組を購入できない／**データ放送**のサービスが利用できない。	• 本機では電話回線を使ったペイパービュー番組の購入や、視聴者参加型のデータ放送など双方向データ通信サービスの一部が利用できません。	

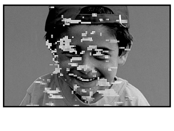
困ったときは

次のページにつづく⇨

地上デジタル

症状	対処のしかた	参照ページ
地上デジタルが**受信できない**／地上デジタルの**画像が乱れる。**	• お住まいの地域で地上デジタルが放送開始されているか確認してください。	
	• 地上デジタルに対応したアンテナにつないでください。	
	• 地上Dアンテナ入力端子にケーブルをつないでいる場合は、本機後面の地上Dアンテナスイッチが［外部］になっていることを確認してください。	
	• アンテナレベルを確認しながら地上波アンテナの位置、方向、角度を調整してください。強風などでアンテナの向きが変わっていないか確認してください。	61
	• ブースターのレベルを下げてみてください。信号を増幅しすぎると受信できないことがあります。	
	• アンテナを直接つないでいるか、ケーブルテレビ（CATV）を受信しているかを確認してください。ケーブルテレビ放送会社によって、再送信の方式が異なります（本機が対応しているのはパススルー方式のみです）。	88
	• 有料放送を見るには視聴契約をしてください。	90
	• お住まいの地域によって放送が異なります。必ず、チャンネルスキャンの前に［デジタル共通：地域設定（県域）］をしてください。	62
	• ［地上デジタル：自動チャンネル設定］で［初期スキャン］または［再スキャン］してください。	62
	• 有料放送を契約していて、主電源を切ったままの状態やアンテナケーブルを接続していない状態が数か月間続くと、契約が正常に更新されないことがあります。ご利用の放送局やサービス会社にお問い合わせ下さい。	90
	• 視聴者参加型の放送など電話回線が必要なサービスはご利用できません。サービスの中には、インターネット経由で利用できるものもあります。	70
内部アンテナを使って地上デジタルが受信できない。	• 本機後面の地上Dアンテナスイッチを［内部］に切り換えてください。	45
	• 地上デジタル放送の受信には、ワンセグ受信より強い電波が必要です。携帯電話などでワンセグが受信できる場所でも、本機の内部アンテナでは地上デジタル放送を受信できない場合があります。	
	• パソコンや電子レンジなど電子機器の近くで使うと、これらの機器が発する電波の干渉を受け、映像の乱れや雑音の原因になることがあります。	
	• 受信状態が悪い場合は、VHF/UHF用同軸アンテナ接続ケーブルをつなぎ、地上Dアンテナスイッチを［外部］にして受信してください。	14

BS/110度CSデジタル

症状	対処のしかた	参照ページ
BSデジタル·110度CSデジタルが**受信できない。**	• BS·110度CSデジタルに対応したアンテナおよび同軸ケーブルにつないでください。	14
	• アンテナや分配器、ブースターなどがBS·110度CSデジタルに対応していないと受信できません。詳しくは、お買い上げ店か、マンション管理会社にお問い合わせください。	
	• BSアナログチューナー内蔵の録画機器からアンテナ接続ケーブルをつなぐと受信できません。分配器を使って本機とBSアナログチューナー内蔵録画機器にそれぞれつないでください。	16
	• 衛星アンテナの前方に障害物がないか確認してください。	
	• ［BS/CS：衛星アンテナ設定］を［オート］または［入］に設定してください。マンションなどの共同受信システムの場合は［切］に設定してください。	61
	• 衛星アンテナレベルを確認しながら衛星アンテナの位置、方向、角度を調整してください。強風などでアンテナの向きが変わっていないか確認してください。	61
	• 有料BSデジタルや110度CSデジタルの受信契約をしてください。	90
	• 有料放送を契約していて、主電源を切ったままの状態やアンテナケーブルを接続していない状態が数か月間続くと、契約が正常に更新されないことがあります。ご利用の放送局やサービス会社にお問い合わせ下さい。	90
	• ペイパービューや視聴者参加型の放送など、電話回線が必要なサービスはご利用できません。サービスの中には、インターネット経由で利用できるものもあります。	70
	• 電話回線を使用した新規加入のお申し込みはできません。ご利用の放送局やサービス会社にお問い合わせ下さい。	90
BSデジタル·110度CSデジタルの**画像が乱れる。** 	• 雨や雪が降ると映りが悪くなることがあります。また、お住まいの地域が晴れていても、送信する放送衛星会社の地域で雨や雪が降っていると映りが悪くなることがあります。天候の回復をお待ちください。	
	• 降雨対応放送の場合は、画質や音質が通常放送に比べ低下した状態で受信します。	89

接続機器

症状	対処のしかた	参照ページ
つないだ機器の**画像が出ない。**	• つないだ機器の電源が入っているか確認してください。	
	• 接続ケーブルの端子が正しく、しっかり差し込まれているか確認してください。	16
	• 本体またはリモコンの入力切換ボタンを押して、入力を切り換えてください。	47
	• デジタルカメラにメモリーカードなどを正しく入れてください。	
	• デジタルカメラのメモリーカードなどは、デジタルカメラの取扱説明書に従ってフォーマットしてあるものをお使いください。	
	• すべてのUSB機器に対して動作を保障するものではありません。また、USB機器の機能や再生する映像などによって動作が異なります。	49

次のページにつづく⇨

音声

症状	対処のしかた	参照ページ
画像は出るが、**音が出ない。**	• 音量が下がりきっていないか確認してください。	
	• 画面に「消音」の表示が出ているときは、リモコンの消音ボタンまたは音量＋ボタンを押して表示を消してください。	102
	• ヘッドホンをつないでいないか確認してください。ヘッドホンと本機のスピーカーの両方から音声を出したいときは、[ヘッドホン使用時設定]を[スピーカー･ヘッドホン併用]にしてください。	60
聞きたい音声になっていない。	• 二か国語放送などで、副音声や第2音声になっている場合は、音声切換ボタンを押して、音声を切り換えてください。	102
音声が出ない／音声が**おかしい。**	• [サラウンド]を[切]に設定してください。番組によっては、[S-FORCE Front Surround]にしていると音が聞こえにくかったり、聞こえなくなることがあります。	58

ネットワーク

DLNA（ホームネットワーク）

症状	対処のしかた	参照ページ
写真や音楽、映像**ファイル**が出ない／**アイコン**が表示されない。	• つないだ機器がDLNAに対応しているか確認してください。	95
	• つないだ機器が[接続サーバー設定]画面で登録されているか確認してください。	66
	• LANケーブルやネットワーク機器の電源コードがはずれていないか確認してください。	
	• ネットワーク機器の設定が正しくされているか確認してください。	
	• 選んだ機器がネットワークにつながれてアクセスできる状態か確認してください。	
	• [通信設定]で[IPアドレス取得方法]を[DHCPを利用]に設定している場合、DHCPサーバーが存在しないと機器の認識に時間がかかる場合があります。[接続サーバー診断]をしてください。	66
	• すべてのネットワーク機器に対して動作保証するものではありません。また、ネットワーク機器の機能やコンテンツによって動作が異なります。	

インターネット

症状	対処のしかた	参照ページ
ホームページが**まったく表示されない。**	• LANケーブルやネットワーク機器の電源コードがはずれていないか確認してください。	
	• [ネットワーク設定]または[現在時刻設定]が正しく設定されているか確認してください。	55、66
ホームページが**正しく表示されない。**	• ホームページの内容によっては、本機で文字や画像などを正しく表示できない場合があります。正しい文字コードを設定してください。	72
特定のホームページだけが表示されない。	• URLが正しく入力されているか確認してください。	71
	• しばらくたってからもう一度、ホームページを読み込んでください。インターネットの回線が混んでいる、または障害が発生して表示できない場合があります。	

その他

ランプの点滅

症状	対処のしかた	参照ページ
電源ランプが緑色に点滅する。	• 衛星アンテナがショートしています。「エラーメッセージ一覧」をご覧になり対処してください。	84
通信ランプがオレンジ色に点滅する。	• 本機が自動的にデジタル放送からデータ受信およびソフトウェアの書き換えをしています。異常ではありません。	86、87
スタンバイランプが赤色に点滅する。	• 本機に何らかの異常が起きています。点滅回数をご確認のうえ、ソニーの相談窓口にお問い合わせください。	77

本体

症状	対処のしかた	参照ページ
本機が**あたたかい。**	• 本機の設置状態や使用状況によってはあたたかく感じることがありますが、故障ではありません。	

リモコン

症状	対処のしかた	参照ページ
リモコンで**本機を操作できない。**	• 電池を交換してください。	12
	• 電池の⊕⊖を正しい向きに入れてください。	12
	• リモコンを本機のリモコン受光部に向けて、近くから操作してください。	99
	• リモコン受光部に蛍光灯などの強い照明があたっているときは、照明があたらないように、照明器具または本機の位置を調整してください。	99
	• スタンバイランプが赤色に点灯していないときは、本体の電源スイッチを押してください。	19
リモコンの 1 ～ 12 **の数字ボタン**を押しても、チャンネルが選べない。	• 数字ボタンを押す前に、見たい放送（地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタル）のボタンを押してください。	33
	• チャンネル番号を直接入力する場合は、10キーボタンを押したあとに数字ボタンを押してください。最後に 12 ボタンを押すとチャンネルが切り換わります。	33

次のページにつづく⇨

番組表

症状	対処のしかた	参照ページ
番組表や現在番組表に表示される**番組が少ない。**	• お買い上げ時、または長時間本体の電源スイッチで主電源を切った状態のあとは、番組表に表示される番組が少ないことがあります。しばらく視聴すると表示されます。	
	• 番組表や現在番組表が表示されているときに、オプションから［番組情報取得］を選んでください。番組情報を取得し直します。	40
番組表や現在番組表に表示される**チャンネルが少ない。**	• チャンネル登録で、番組表や現在番組表に表示されるチャンネルを設定してください。	62、63
	• 番組表や現在番組表が表示されているときに、オプションから［チャンネル表示形式］を選んで［すべて表示］に設定してください。	40

画面表示

症状	対処のしかた	参照ページ
表示されない設定項目がある。	• 受信している放送や設定･調整状況によっては、表示されない項目や設定できない項目があります。	
地上デジタルの**放送局のマーク**が表示されない。	• 地上デジタルの各放送局をしばらく視聴すると、放送局のマークが表示されます。	

エラーメッセージ

メッセージの内容によっては、操作（チャンネル切換や音量調節など）をしないで5分以上経過すると、メッセージはいったん消えることがあります。↑↓←→決定ボタンを押すと、再び表示されます。

メッセージ一覧	エラーコード	対処のしかた	参照ページ
衛星アンテナがショートしたため、衛星アンテナ電源の設定を「切」にしました。取扱説明書をご覧ください。		(1) 本体の電源スイッチで主電源を切り、衛星用同軸ケーブルの芯線がBS/110度CS IF入力端子やケーブルのまわりの金属部分に触れていないか確認してください。 (2) 本体の電源スイッチで主電源を入れてください。 (3) 「かんたん設定」の途中でメッセージが表示された場合は、「かんたん設定」をやり直してください。 (4) ［BS/CS：衛星アンテナ設定］を［オート］または［入］に設定してください。マンションなどの共同受信システムの場合は［切］に設定してください。 (5) それでも表示が消えないときは、本体の電源スイッチで主電源を切り、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にお問い合わせください。	19 61
B-CASカードを入れてください。		• B-CASカードが挿入されていません。B-CASカードを正しく入れてください。	13
B-CASカードを読み取れません。カードを抜き差ししても直らない場合はカスタマーセンターにお問い合わせください。	コード：	• B-CASカード以外は使えません。付属のB-CASカードをお使いください。	13
		• B-CASカードの入れる向きが前後、表裏逆向きになっていないか確かめてから、もう一度しっかり入れ直してください。	13
		• B-CASカードが破損している場合や、入れ直してもメッセージが表示されるときは、「デジタル放送お問い合わせ先一覧」をご覧になりお問い合わせください。	90
このB-CASカードには必要な情報がありません。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターにお問い合わせください。	コード：	• 選局した番組は未契約のため視聴できません。ご利用の放送局やサービス会社にお問い合わせください。	90
		• 有料放送を契約していて、主電源を切ったままの状態やアンテナケーブルを接続していない状態が数か月間続くと、契約が正常に更新されないことがあります。ご利用の放送局やサービス会社にお問い合わせ下さい。	90

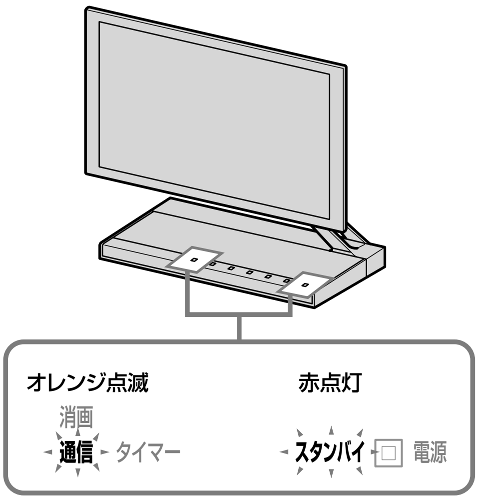
メッセージ一覧	エラーコード	対処のしかた	参照ページ
本機では、このサービスには対応していません。	E210	• 放送チャンネルではないため、視聴できません。 別のチャンネルを選局してください。	
信号レベルが低下しています。視聴できる状態ではありません。アンテナ線の緩みや抜けの可能性もあります。	E201	• 雨などの影響により、一時的に受信レベルが低下しています。しばらくお待ちください。アンテナの接続が正しく行われていない可能性もあります。	
信号レベルが低下しています。外部アンテナにつなぎ、本機後面の地上Dアンテナスイッチを[外部]に切り換えてください。	E201	• 天候や設置場所の影響により、一時的に受信レベルが低下しています。しばらく待っても回復しない場合は、VHF/UHF用同軸アンテナ接続ケーブルをつないで、本機後面の地上Dアンテナスイッチを[外部]に切り換えてください。	
降雨対応放送に切り換わりました。	E201	• 雨などの影響により、衛星からの電波が弱くなったため、降雨対応放送に切り換わりました。画質や音質が低下した状態で受信します。天候が回復次第、もとの状態に戻ります。	89
受信できません。ケーブルをつなぎ直すかアンテナ再調整などをしてください。大雨·大雪が影響している場合もあります。	E202	• 悪天候による受信障害やアンテナの設定、調整が正しくできていない場合があります。また放送されていないチャンネルを選局している場合もあります。	
受信できません。外部アンテナをつなぎ本機後面の地上Dアンテナスイッチを[外部]に切り換えてください。	E202	• 悪天候による受信障害やアンテナの調整が正しくできていない場合があります。また放送されていないチャンネルを選局している場合もあります。	
このチャンネルは現在休止中です。	E203	• 放送を休止しているチャンネルを選局しています。 別のチャンネルを選局してください。	
該当するチャンネルはありません。	E204	• 放送のないチャンネルを選局しています。 別のチャンネルを選局してください。	
本機では、データを表示できません。	E401	• データ放送を正しく受信できません。 別のチャンネルを選局してください。	
チャンネルが設定されていません。		• チャンネルが割り当てられていない数字ボタンを押しています。	62、63
この信号には対応していません。入力する信号を変更してください。		• HDMIの入力信号が未対応または推奨でない信号です。	
展示モードを実行中です。		• 展示モードが「入」に設定されています。展示モードの解除を行ってください。	86
USB機器の接続設定が正しくない可能性があります。		• つないだUSB機器によっては設定が必要な場合がありますので、USB機器側の設定を行ってください。	

電源スタンバイ中の動作について

電源スタンバイ中(スタンバイランプが赤く点灯)、以下のデータを受信したときに、本機前面の通信ランプが長時間にわたり点滅し続けることがあります。

－デジタル放送を正しく受信するためにデジタル放送から送られてくるデータの受信中および最新のソフトウェアのダウンロード中
－放送局が送信する双方向サービス情報の取得中

ダウンロード中／データ取得中の表示



通信ランプ点滅中は、本機内部の回路が自動的に動作し、データ受信とソフトウェアの書き換えをしていますが、受信するデータによっては数時間かかることがあります。
データ受信やソフトウェアの書き換えが終了すると、自動的に電源スタンバイ状態に戻り、通信ランプも消灯します。

展示モードを解除する

お買い上げ時に本機の展示モードが「入」に設定されていることがあります。本体の電源スイッチで主電源を入れて画面右下に「展示モードを実行中です。」と表示されたときは、下記のいずれかの方法で展示モードを解除してください。

－個人情報の初期化を行う
[個人情報初期化](☞69ページ)

－地上デジタルのチャンネルスキャンを行う
[地上デジタル:自動チャンネル設定](☞62ページ)で[再スキャン]または[初期スキャン]を選ぶ。

個人情報を初期化する

本機を廃棄するときやお買い上げ時の設定に戻したいときは、個人情報を初期化してください。以下のすべての情報が、一括して消去されます。

初期化される内容

- データ放送で登録した個人情報やポイントなど
- 暗証番号・パスワードなどの登録情報
- メール
- 登録したブックマーク
- 登録発呼の登録・履歴情報
- お好みナビの設定や学習情報、語句の設定
- 放送設定の設定内容(地域設定など)
- 接続サーバーの設定
- ネットワーク設定(IPアドレスなど)
- 通信などによる各種証明書
- デジタル放送各種チャンネル設定
- 画質・音質などの設定

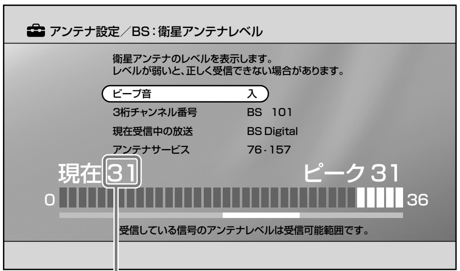
ダウンロードの流れについて

本機を最新の状態に保つために、デジタル放送から最新情報をダウンロードして、ソフトウェアを更新します。

ダウンロードに必要な条件

- **アンテナレベル(☞61ページ)が地上デジタル放送の場合は「40」以上、BSデジタル放送の場合は「20」以上であること**

例:BSデジタル放送のアンテナレベル表示画面の場合



ここが地上デジタル放送は40以上、BSデジタル放送は20以上であれば、ダウンロードが正しく行われます。

- **[デジタル放送からのダウンロード]が[オート]に設定されていること(☞68ページ)。**

ダウンロードの流れ

ダウンロード案内のメールが届く[*1]
ダウンロードの日程や注意事項が書かれています。

↓

ダウンロードの実行
ダウンロードは自動的に行われます。

↓

データ取得メールが届く[*1]
更新のための注意事項が書かれています。

↓

ソフトウェアの更新
ソフトウェアの更新は自動的に行われます。

↓

更新終了のメールが届く[*1]

*1 新しいメールが届くと古いメールは自動的に削除されます。
メールを確認するには、☞54ページをご覧ください。

ダウンロードの実行

ダウンロードの実行には20分前後かかり、本機前面の通信ランプが点滅します。

ソフトウェアの更新

ソフトウェアの更新は電源スタンバイ時(スタンバイランプが赤色に点灯)に行い、20分前後かかります。更新中は操作ができないことがあります。

ダウンロードについてのQ&A

「1回目の信号でうまくダウンロードできなかったら?」
ご安心ください。ソフトウェア書き換え用のデータ信号は、一定の期間内に何回も送信されます。

「電源コードを抜いておくとダウンロードされないの?」
電源コードが抜かれていたり、本体の電源スイッチで主電源を切ったりしたときは、ダウンロードは行われません。

「ダウンロード中に主電源を切るとどうなるの?」
ダウンロード中は、本体の電源スイッチで電源を切ったり、電源コードを抜いたりしないでください。ダウンロードの中断により、ソフトウェアの書き込みが途中で終了し、誤動作を起こす場合があります。

「ダウンロードによって、設定内容がお買い上げ時の状態に戻ったりしないの?」
ご安心ください。お客様が設定した内容は書き換えられることなく、保持されます。

その他

ご注意

- 手動ではダウンロードできません。
- ダウンロードをしないように設定すると、デジタル放送が正しく受信できなくなることがあります。そのため、自動でダウンロードできる設定のままお使いいただくよう、強くおすすめします。
- 必ず本機を電源スタンバイ状態にしておいてください。
- 内部アンテナを使って受信しているときは、電波状態によってはダウンロードできない場合があります。

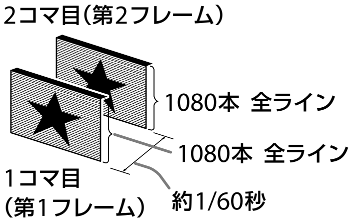
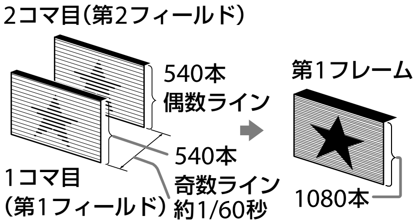
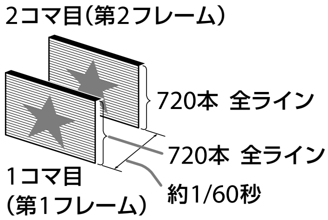
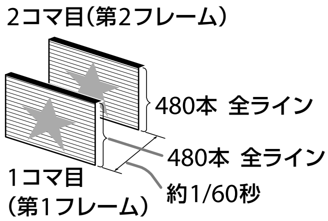
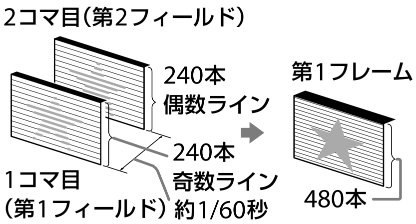
ちょっと一言

お買い上げ時は[地上デジタル:自動チャンネル変更]が[する]に設定されているため、新しく放送局が開設されたときなどは、ダウンロードによって受信できる放送のチャンネル番号などが自動的に変わります。
ホームメニューから(設定)→(放送受信設定)→[地上デジタル:自動チャンネル変更]の順に選ぶ。

デジタル放送／デジタル信号について

画像について

下記のように**全部で5種類の画像方式があります。**

画像方式	説明
1125p（1080p）のデジタルハイビジョン信号HD	
1125i（1080i）のデジタルハイビジョン信号HD	
750p（720p）のデジタルハイビジョン信号HD	
525p（480p）の標準テレビ信号SD	
525i（480i）の標準テレビ信号SD	

iはインターレース（飛び越し走査）、pはプログレッシブ（順次走査）の略。（　）内は有効走査線数で数えたときの別称です。

地上デジタル放送について

アンテナについて

現在お使いのUHFアンテナでも地上デジタルを受信できますが、詳しくは、お買い上げ店にお問い合わせください。

ケーブルテレビについて

ケーブルテレビでも受信･視聴できます。
お住まいの地域のケーブルテレビで地上デジタルが放送開始されているかは、ケーブルテレビ放送会社にお問い合わせください。

ケーブルテレビ放送会社によって送信方式が異なりますが、本機はパススルー方式のすべての周波数に対応しています。

BS･110度CSデジタル放送について

- 高画質･高音質で、各種テレビ放送･データ放送･ラジオ放送が楽しめます。
- BSデジタルの有料放送や110度CSデジタルは受信契約が別途必要です。

音声について

次のような音声モードがあります。

音声モード	説明
モノラル	通常のニュース放送などに使われています。
ステレオ	音楽番組などに使われています。
サラウンド	映画などに使われています。
圧縮Bモード	CDと同等の高音質になります。

また、上記の音声の他にも、二か国語番組などの二重音声や、音声信号が複数ある番組の第2音声などがあります。
本機では、5.1chサラウンドなどの音声は、通常のステレオ放送（2ch）に変換されます。

1つの放送局でのマルチ放送について

地上デジタルとBSデジタルでは、1つの放送局が、デジタルハイビジョン信号HDの1チャンネル放送と、標準テレビ信号SDの複数チャンネル(2～5チャンネル)放送を、右の図のように時間帯によって切り換えるマルチ放送とがあります。

1つの放送局がデジタルハイビジョン信号で放送するとき、それぞれのチャンネル(191ch、192ch、193ch)で同じ番組を放送する場合があります(イベント共有)。チャンネル+／−ボタンでチャンネルを選ぶときは、代表チャンネルのみが表示されます。

HD デジタルハイビジョン信号

SD 標準テレビ信号

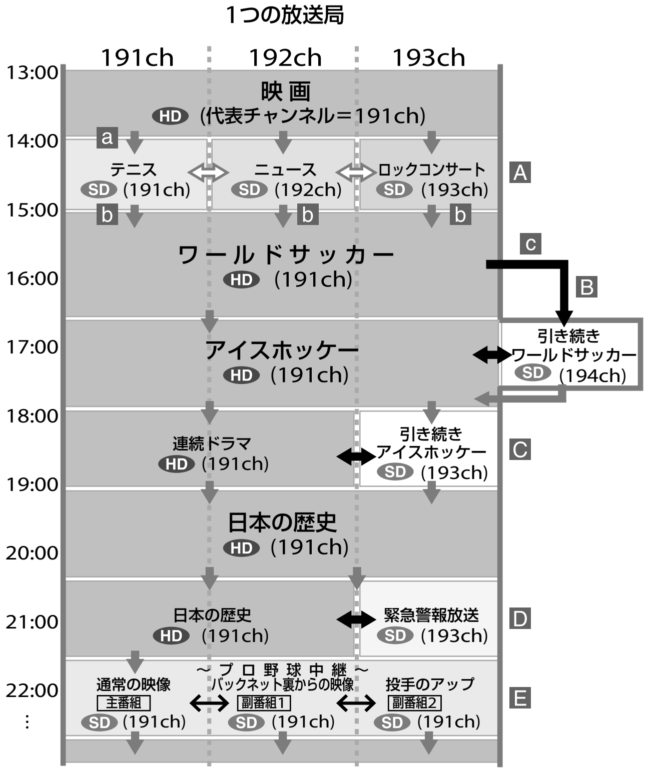
➡ 自動的に切り換わる

⇨ チャンネル+／−ボタンで切り換える

➡ 数字ボタンでチャンネル番号を入力して切り換える

→ オプションの[映像切換]で切り換える

右記の番組は例であり、実際の放送局での放送内容とは関係ありません。



A 複数のチャンネルで違う番組を同時に放送[マルチチャンネル放送]

上の例のように、同じ放送局の別々のチャンネルで、テニス、ニュース、ロックコンサートなどのようにそれぞれ違う番組を同時間帯に放送します。

a マルチチャンネル放送開始／b マルチチャンネル放送終了

B 延長した番組を最後まで放送[臨時放送]

上の例のように、サッカー中継が予定放送時間内に終わらないときに、同じ放送局の別チャンネルで引き続き試合終了まで放送し、元のチャンネルでは予定どおり、後番組のアイスホッケーを放送します。

c 臨時放送開始

C 他のチャンネルで引き続き放送[イベントリレー]

放送中の番組が終了したあと別チャンネルで引き続き放送されるときは、お知らせが表示されます。[番組の継続視聴]を[する]に設定(☞63ページ)しているときは、時間になると自動的に切り換わります。

D 地震などの災害時に特別番組を放送[緊急警報放送]

警戒警報や津波警報が発令されたときなどに放送されることがあり、画面に案内が表示されます。放送を見るときは、[はい]を選んでください。

E さまざまな角度から番組を放送[マルチビュー放送]

上の例のように、プロ野球中継で、同じチャンネルのまま、最大3方向(通常の映像、バックネット裏からの映像、投手のアップ)の画面を見ることができます。オプションから[映像切換]を選びます。

雨天など受信状態が悪いときの放送

[降雨対応放送]

お買い上げ時は、「降雨対応放送に切り換わりました。」と表示され、画質や音質が通常放送に比べ低下した状態で引き続き受信するように設定されています。

ちょっと一言

[BS/CS:降雨対応放送受信]を[切]に設定すると、降雨対応放送に切り換わらなくなります(☞61ページ)。

デジタル放送お問い合わせ先一覧

2007年10月現在の電話番号とホームページアドレスです。

有料BS・110度CSデジタル放送局

放送局	お問い合わせ電話番号／ ホームページアドレス
WOWOW[*1]	フリーダイヤル 0120-580807 受付 9:00 ～ 20:00（年中無休） http://www.wowow.co.jp/
スター・ チャンネル[*2]	スター･チャンネル カスタマーセンター 0570-013-111 PHS、IP電話のお客様は 045-339-0399 受付 10:00 ～ 18:00 http://www.star-ch.co.jp/ なお、スター･チャンネルBSの加入申し込みは､下記のｅ２ ｂｙ スカパー！へお問い合わせください。

＊1 テレビ放送のみが、視聴申し込みが必要な有料放送です。独立データ放送（WOWOW プロモチャンネル：791ch）は無料放送です。

＊2 テレビ放送のみが、視聴申し込みが必要な有料放送です。独立データ放送（800ch）は無料放送です。

110度CSデジタル衛星サービス会社

110度CSデジタル 衛星サービス	お問い合わせ電話番号／ ホームページアドレス
ｅ２ ｂｙ スカパー！ （CS1・CS2）	■ カスタマーセンター 「ｅ２ ｂｙ スカパー！カスタマーセンター」 0570-08-1212 PHS、IP電話のお客様は 045-276-7777 受付 10:00 ～ 20:00（年中無休） ■ ホームページ 「ｅ２ ｂｙ スカパー！ホームページ」 www.e2sptv.jp

受信地域（エリア）や受信方法などのデジタル放送全般について

機関	ホームページアドレス
（社）デジタル放送 推進協会（Dpa）	http://www.dpa.or.jp/

地デジの受信相談について

機関	お問い合わせ電話番号
総務省地上デジタル テレビジョン放送 受信相談センター	電話：0570-07-0101 （平日 9:00 ～ 21:00、 土･日･祝日 9:00 ～ 18:00）

その他

地上デジタル放送の地域別チャンネル表

リモコンの 1 ～ 12 の数字ボタンに割り当てられる地上デジタルの放送局は下記のとおりです（2007年10月現在は放送を開始していない放送局もあります）。
「かんたん設定をする」（☞19ページ）を行うと、各数字ボタンに放送局が自動的に割り当てられます。引越しや新しく放送局が開設されるなどでチャンネルを割り当て直したいときは、「地上デジタル：自動チャンネル設定」（☞62ページ）でチャンネルスキャンをやり直してください。
また、各都道府県名の欄にない放送局を受信できる場合もあります。このときは数字ボタンに空きがあれば、その放送局を自動的に任意の番号として割り当てます。

都道府県	放送局名	リモコンボタン
北海道（帯広）	NHK総合･帯広	③
	NHK教育･帯広	②
	HBC帯広	①
	STV帯広	⑤
	HTB帯広	⑥
	UHB帯広	⑧
	TVH帯広	⑦
北海道（釧路）	NHK総合･釧路	③
	NHK教育･釧路	②
	HBC釧路	①
	STV釧路	⑤
	HTB釧路	⑥
	UHB釧路	⑧
	TVH釧路	⑦
北海道（北見）	NHK総合･北見	③
	NHK教育･北見	②
	HBC北見	①
	STV北見	⑤
	HTB北見	⑥
	UHB北見	⑧
	TVH北見	⑦
北海道（旭川）	NHK総合･旭川	③
	NHK教育･旭川	②
	HBC旭川	①
	STV旭川	⑤
	HTB旭川	⑥
	UHB旭川	⑧
	TVH旭川	⑦
北海道（札幌）	NHK総合･札幌	③
	NHK教育･札幌	②
	HBC札幌	①
	STV札幌	⑤
	HTB札幌	⑥
	UHB札幌	⑧
	TVH札幌	⑦
北海道（函館）	NHK総合･函館	③
	NHK教育･函館	②
	HBC函館	①
	STV函館	⑤
	HTB函館	⑥
	UHB函館	⑧
	TVH函館	⑦
北海道（室蘭）	NHK総合･室蘭	③
	NHK教育･室蘭	②
	HBC室蘭	①
	STV室蘭	⑤
	HTB室蘭	⑥
	UHB室蘭	⑧
	TVH室蘭	⑦

都道府県	放送局名	リモコンボタン
青森	NHK総合･青森	③
	NHK教育･青森	②
	RAB青森放送	①
	ATV青森テレビ	⑥
	青森朝日放送	⑤
岩手	NHK総合･盛岡	①
	NHK教育･盛岡	②
	IBCテレビ	⑥
	テレビ岩手	④
	めんこいテレビ	⑧
	岩手朝日テレビ	⑤
宮城	NHK総合･仙台	③
	NHK教育･仙台	②
	TBCテレビ	①
	仙台放送	⑧
	ミヤギテレビ	④
	KHB東日本放送	⑤
秋田	NHK総合･秋田	①
	NHK教育･秋田	②
	ABS秋田放送	④
	AKT秋田テレビ	⑧
	AAB秋田朝日放送	⑤
山形	NHK総合･山形	①
	NHK教育･山形	②
	YBC山形放送	④
	YTS山形テレビ	⑤
	テレビユー山形	⑥
	さくらんぼテレビ	⑧
福島	NHK総合･福島	①
	NHK教育･福島	②
	福島テレビ	⑧
	福島中央テレビ	④
	KFB福島放送	⑤
	テレビユー福島	⑥
茨城	NHK総合･水戸	①
	NHK教育･東京	②
	日本テレビ	④
	TBS	⑥
	フジテレビジョン	⑧
	テレビ朝日	⑤
	テレビ東京	⑦
	放送大学	⑫
栃木	NHK総合･東京	①
	NHK教育･東京	②
	日本テレビ	④
	TBS	⑥
	フジテレビジョン	⑧
	テレビ朝日	⑤
	テレビ東京	⑦
	とちぎテレビ	③
	放送大学	⑫

都道府県	放送局名	リモコンボタン
群馬	NHK総合･東京	①
	NHK教育･東京	②
	日本テレビ	④
	TBS	⑥
	フジテレビジョン	⑧
	テレビ朝日	⑤
	テレビ東京	⑦
	群馬テレビ	③
	放送大学	⑫
埼玉	NHK総合･東京	①
	NHK教育･東京	②
	日本テレビ	④
	TBS	⑥
	フジテレビジョン	⑧
	テレビ朝日	⑤
	テレビ東京	⑦
	テレ玉	③
	放送大学	⑫
千葉	NHK総合･東京	①
	NHK教育･東京	②
	日本テレビ	④
	TBS	⑥
	フジテレビジョン	⑧
	テレビ朝日	⑤
	テレビ東京	⑦
	チバテレビ	③
	放送大学	⑫
東京	NHK総合･東京	①
	NHK教育･東京	②
	日本テレビ	④
	TBS	⑥
	フジテレビジョン	⑧
	テレビ朝日	⑤
	テレビ東京	⑦
	東京MXテレビ	⑨
	放送大学	⑫
神奈川	NHK総合･東京	①
	NHK教育･東京	②
	日本テレビ	④
	TBS	⑥
	フジテレビジョン	⑧
	テレビ朝日	⑤
	テレビ東京	⑦
	tvk	③
	放送大学	⑫
新潟	NHK総合･新潟	①
	NHK教育･新潟	②
	BSN	⑥
	NST	⑧
	TeNYテレビ新潟	④
	新潟テレビ21	⑤

次のページにつづく⇨

地上デジタル放送の地域別チャンネル表（つづき）

都道府県	放送局名	リモコンボタン
富山	NHK総合·富山	③
	NHK教育·富山	②
	KNB北日本放送	①
	BBT富山テレビ	⑧
	チューリップテレビ	⑥
石川	NHK総合·金沢	①
	NHK教育·金沢	②
	テレビ金沢	④
	北陸朝日放送	⑤
	MRO	⑥
	石川テレビ	⑧
福井	NHK総合·福井	①
	NHK教育·福井	②
	FBCテレビ	⑦
	福井テレビ	⑧
山梨	NHK総合·甲府	①
	NHK教育·甲府	②
	YBS山梨放送	④
	UTY	⑥
長野	NHK総合·長野	①
	NHK教育·長野	②
	テレビ信州	④
	abn長野朝日放送	⑤
	SBC信越放送	⑥
	NBS長野放送	⑧
静岡	NHK総合·静岡	①
	NHK教育·静岡	②
	SBS	⑥
	テレビ静岡	⑧
	静岡第一テレビ	④
	静岡朝日テレビ	⑤
岐阜	NHK総合·岐阜	③
	NHK教育·名古屋	②
	東海テレビ	①
	CBC	⑤
	メ～テレ	⑥
	中京テレビ	④
	岐阜テレビ	⑧
愛知	NHK総合·名古屋	③
	NHK教育·名古屋	②
	東海テレビ	①
	CBC	⑤
	メ～テレ	⑥
	中京テレビ	④
	テレビ愛知	⑩
三重	NHK総合·津	③
	NHK教育·名古屋	②
	東海テレビ	①
	CBC	⑤
	メ～テレ	⑥
	中京テレビ	④
	三重テレビ	⑦
滋賀	NHK総合·大津	①
	NHK教育·大阪	②
	MBS毎日放送	④
	ABCテレビ	⑥
	関西テレビ	⑧
	よみうりテレビ	⑩
	BBCびわ湖放送	③
京都	NHK総合·京都	①
	NHK教育·大阪	②
	MBS毎日放送	④
	ABCテレビ	⑥
	関西テレビ	⑧
	よみうりテレビ	⑩
	KBS京都	⑤

都道府県	放送局名	リモコンボタン
大阪	NHK総合·大阪	①
	NHK教育·大阪	②
	MBS毎日放送	④
	ABCテレビ	⑥
	関西テレビ	⑧
	よみうりテレビ	⑩
	テレビ大阪	⑦
兵庫	NHK総合·神戸	①
	NHK教育·大阪	②
	MBS毎日放送	④
	ABCテレビ	⑥
	関西テレビ	⑧
	よみうりテレビ	⑩
	サンテレビ	③
奈良	NHK総合·奈良	①
	NHK教育·大阪	②
	MBS毎日放送	④
	ABCテレビ	⑥
	関西テレビ	⑧
	よみうりテレビ	⑩
	奈良テレビ	⑨
和歌山	NHK総合·和歌山	①
	NHK教育·大阪	②
	MBS毎日放送	④
	ABCテレビ	⑥
	関西テレビ	⑧
	よみうりテレビ	⑩
	テレビ和歌山	⑤
鳥取	NHK総合·鳥取	③
	NHK教育·鳥取	②
	山陰中央テレビ	⑧
	BSSテレビ	⑥
	日本海テレビ	①
島根	NHK総合·松江	③
	NHK教育·松江	②
	山陰中央テレビ	⑧
	BSSテレビ	⑥
	日本海テレビ	①
岡山	NHK総合·岡山	①
	NHK教育·岡山	②
	RNC西日本テレビ	④
	KSB瀬戸内海放送	⑤
	RSKテレビ	⑥
	テレビせとうち	⑦
	OHKテレビ	⑧
広島	NHK総合·広島	①
	NHK教育·広島	②
	RCCテレビ	③
	広島テレビ	④
	広島ホームテレビ	⑤
	TSS	⑧
山口	NHK総合·山口	①
	NHK教育·山口	②
	KRY山口放送	④
	ｔｙｓテレビ山口	③
	ｙａｂ山口朝日	⑤
徳島	NHK総合·徳島	③
	NHK教育·徳島	②
	四国放送	①
香川	NHK総合·高松	①
	NHK教育·高松	②
	RNC西日本テレビ	④
	KSB瀬戸内海放送	⑤
	RSKテレビ	⑥
	テレビせとうち	⑦
	OHKテレビ	⑧

都道府県	放送局名	リモコンボタン
愛媛	NHK総合·松山	①
	NHK教育·松山	②
	南海放送	④
	愛媛朝日	⑤
	あいテレビ	⑥
	テレビ愛媛	⑧
高知	NHK総合·高知	①
	NHK教育·高知	②
	高知放送	④
	テレビ高知	⑥
	さんさんテレビ	⑧
福岡	NHK総合·福岡 NHK総合·北九州	③
	NHK教育·福岡 NHK教育·北九州	②
	KBC九州朝日放送	①
	RKB毎日放送	④
	FBS福岡放送	⑤
	TVQ九州放送	⑦
	TNCテレビ西日本	⑧
佐賀	NHK総合·佐賀	①
	NHK教育·佐賀	②
	STSサガテレビ	③
長崎	NHK総合·長崎	①
	NHK教育·長崎	②
	NBC長崎放送	③
	KTNテレビ長崎	⑧
	NCC長崎文化放送	⑤
	NIB長崎国際テレビ	④
熊本	NHK総合·熊本	①
	NHK教育·熊本	②
	RKK熊本放送	③
	TKUテレビ熊本	⑧
	KKTくまもと県民	④
	KAB熊本朝日放送	⑤
大分	NHK総合·大分	①
	NHK教育·大分	②
	OBS大分放送	③
	TOSテレビ大分	④
	OAB大分朝日放送	⑤
宮崎	NHK総合·宮崎	①
	NHK教育·宮崎	②
	MRT宮崎放送	⑥
	UMKテレビ宮崎	③
鹿児島	NHK総合·鹿児島	③
	NHK教育·鹿児島	②
	MBC南日本放送	①
	KTS鹿児島テレビ	⑧
	KKB鹿児島放送	⑤
	KYT鹿児島読売TV	④
沖縄	NHK総合·那覇	①
	NHK教育·那覇	②
	RBCテレビ	③
	QAB琉球朝日放送	⑤
	沖縄テレビ（OTV）	⑧

本機の省エネ対応について

本機では、通常時の消費電力量を設定によって抑えたり、しばらく何も操作をしなかったときなどに自動で電源スタンバイになるようにするなど、省エネに対応しています。

したいこと	操作
消費電力	[消費電力]を[減(明)]または[減(暗)]に設定すると、消費電力を削減できます。 また、ラジオ放送などをお楽しみになるときは、[減(消画)]にすれば、画面を消して音声のみを楽しめます。 ホームメニューから(設定)→(本体設定)→[消費電力]の順に選ぶ。
無操作電源オフ	[無操作電源オフ]を[1時間]または[2時間]、[3時間]に設定すると、チャンネル切り換えや音量調節など、設定した時間内に何も操作をしなかったときは、「無操作電源オフによりまもなく電源が切れます。」と表示され、その5分後に自動で電源スタンバイになります。 お買い上げ時の設定は、[切]になっています。 ホームメニューから(設定)→(本体設定)→[無操作電源オフ]の順に選ぶ。
明るさセンサー	周囲の明るさに合わせて、自動的に画面の明るさを調整します。画質モード(☞56ページ)と消費電力の設定により、効果が異なったり、効果が出にくい場合があります。お買い上げ時の設定は[切]になっています。 ホームメニューから(設定)→(本体設定)→[明るさセンサー]の順に選ぶ。

ご注意

明るさセンサー(☞99ページ)の前に物を置かないでください。自動明るさ調節機能が働かないことがあります。

ちょっと一言

消画にしたままで電源を切ると、次に電源を入れたときは[消費電力]は[標準]に戻ります。

HDMIコントロールについて

HDMIコントロールとは

HDMIコントロールは、HDMIで規格化されているHDMI CEC（Consumer Electronics Control）を使った機器間相互制御の機能です。ソニーのHDMIコントロール対応のテレビやハードディスク搭載DVDレコーダー、AVアンプなどをHDMIケーブル*1でつなぐと、それぞれの機器間で連動した操作ができるようになります。HDMIコントロール機能*2を使うには、対象機器それぞれで正しい接続・設定をしてください。

*1 HDMIケーブルは、HDMIロゴが入っているものをお使いください。

*2 HDMIコントロール機能は、ソニーのHDMIコントロール対応機器間のみで可能です。

HDMIコントロールの設定をする

HDMIコントロールを使うには、本機とつないだ機器側でそれぞれ設定が必要です。本機側の設定については、☞65ページをご覧ください。つないだ機器の設定はそれぞれの取扱説明書をご覧ください。

HDMIコントロールでできること（☞48ページ）

- つないだ機器の電源を本機と連動して切ることができる。
- つないだ機器で再生すれば、本機の電源も連動し入力も自動で切り換わる。
- ホームメニューでHDMIコントロール対応機器を選べば、選んだ機器の電源が自動で入る。

ご注意

AVアンプは、ホームメニューの（外部入力）からは選べません。

ネットワーク機器について

本機は、DLNAガイドラインに対応したネットワーク機器（サーバー）に記録された、写真・音楽・映像を楽しめます。
操作のしかたについては☞73ページを、接続については☞70ページを、設定については☞66ページをご覧ください。

接続対象機器

DLNAガイドラインに対応したネットワーク機器

2007年10月現在推奨機種

- ソニー製　ブルーレイディスクレコーダー BDZ-V9
- ソニー製　DVDレコーダー RDZ-D97A/RDZ-D77A
- VAIO Media Ver.2.0以降のプリインストールモデル

Ver.4.1未満の場合は「VAIO Media Ver.4.1」以降へアップグレードする必要があります。また、デジタル放送の録画映像を楽しむには、デジタル放送配信機能を持った「VAIO Media Ver.5.0」以降のバージョンを搭載したモデルが必要です。Ver.5.0未満の一部対象機種は「VAIO Media Ver.5.0」以降へアップグレードする必要があります。
（詳しくは、VAIOホームページの「サポート」ページ、http://vcl.vaio.sony.co.jpでご確認のうえ、必要に応じてVAIOのアップグレードをしてください。）

デジタル放送配信機能を持った機種については下記のVAIOホームページで確認してください。
http://www.vaio.sony.co.jp/

本機とのDLNA接続に対応しているサーバーかどうか、次のホームページで最新情報を確認してください。 http://www.sony.jp/event/DLNA/

ネットワーク機器について

- ネットワーク機器の種類によっては、ネットワーク機器側で登録が必要な場合もあります。詳しくは、ネットワーク機器の取扱説明書をご覧ください。
- ネットワーク機器でファイアウォールが設定されている場合にはネットワーク機能が使えない場合があります。ネットワーク機器の取扱説明書をご覧のうえ、必要な設定変更をしてください。

再生対象ファイル形式について

ネットワーク機器から送られるファイル形式が下記に該当するファイルを再生できます。ネットワーク機器によっては、ファイル形式を変換して送ります。その場合、変換されたあとのファイル形式が対象となります。詳しくは、ネットワーク機器の取扱説明書をご覧ください。

- 静止画
  JPEG形式
- 音楽
  MP3形式
  リニアPCM形式
- 映像
  MPEG2形式

上記のファイル形式でも、一部再生できない場合があります。

インターネットブラウザ機能使用上のご注意

インターネットブラウザの利用、またはかかる機能（ソフトウェアを含む）の不具合、通信障害などに起因または付随するあらゆる損害について、当社は一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

保証書とアフターサービス

本機は日本国内専用です。電源電圧や放送規格の異なる海外ではお使いになれません。

保証書について

- この製品は保証書が添付されていますので、お買い上げの際、お買い上げの店からお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
  ただし、有機ELパネルは2年間です。
- 本機のメモリーに保存されたデータは、保証の対象外です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

「困ったときは」の項を参考にして、故障かどうかをお調べください。

それでも具合が悪いときはソニーの相談窓口へ

☞106ページにあるソニーの相談窓口へお問い合わせください。

BSデジタル、110度CSデジタルの放送局との受信契約や番組に関しては、ご覧になりたい放送局のカスタマーセンターや衛星サービス会社、B-CASカスタマーセンター(電話番号0570-000-250)にお問い合わせください。

部品の交換について

この製品は、修理の際に交換した部品を再生、再利用する場合があります。その際、交換した部品は回収させていただきます。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。

詳しくは、保証書をご覧ください。

何らかの原因でコンテンツが外部メディアや外部記録機器(“メモリースティック”、デジタルレコーディングハードディスクドライブなど)に記録できなかった場合や、外部メディア･外部記録機器に記録されたコンテンツが破損または消去された場合など、いかなる場合においてもコンテンツの補償およびそれに付随するあらゆる損害について、当社は一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社では、カラーテレビの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過したあとでも、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店か、ソニーの相談窓口にご相談ください。

ご相談になるときは次のことをお知らせください。

型名: XEL-1

型名について詳しくは、☞77ページをご覧ください。

故障の状態: できるだけ詳しく

購入年月日:

お買い上げ店 TEL.
お近くのサービスステーション TEL.

This television is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

主な仕様

テレビ型番		XEL-1
システム	受信方式	地上デジタル放送方式、BSデジタル放送方式、110度CSデジタル放送方式
	受信チャンネル	地上デジタル･BSデジタル･110度CSデジタル（テレビ･ラジオ･独立データ）の各チャンネル
	BSデジタル･110度CSデジタル対応周波数	1032 ～ 2071MHz
	BSデジタル･110度CSデジタル対応ローカル周波数	10.678GHz
	使用スピーカー	マイクロスピーカー ø 2cm　丸型 4個
	音声出力	実用最大出力：1W＋1W　負荷インピーダンス：8 Ω
入出力端子	アンテナ端子	地上D外部アンテナ 75 Ω F型コネクター、BS/110度CS IF 75 Ω F型コネクター（コンバーター用電源出力、DC15V最大4W、芯線側＋、オート／入／切、メニュー切り換え）
	HDMI入力端子	映像：デジタルRGB/Y C_B(P_B) C_R(P_R) 音声：PCM（32kHz、44.1kHz、48kHz）
	ヘッドホン端子	ステレオミニジャック、負荷インピーダンス 16 Ω以上
	LAN（10/100）端子	10 BASE-T/100 BASE-TXコネクター（ネットワークの使用環境により、接続速度に差が生じることがあります。 本機は10 BASE-T/100 BASE-TXの通信速度や通信品質を保証するものではありません。）
	USB端子	Hi-Speed USB
電源部、その他	内部アンテナ	470 ～ 770MHz
	消費電力	45W
	消費電力（リモコン待機時）	0.84W
	受信機型サイズ	11V
	パネル解像度	960×540×3（RGB）（ドット：水平×垂直）
	有効画面サイズ（幅･高さ･対角）	25.1･14.1･28.7cm
	最大外形寸法（最大突起部分を含む）（幅×高さ×奥行き）	28.7×25.3×14.0cm
	質量	2.0kg
	電源	AC100V、50/60Hz
	付属品	「付属品を確かめる」（☞12ページ）をご覧ください。

次のページにつづく⇨

別売りアクセサリー

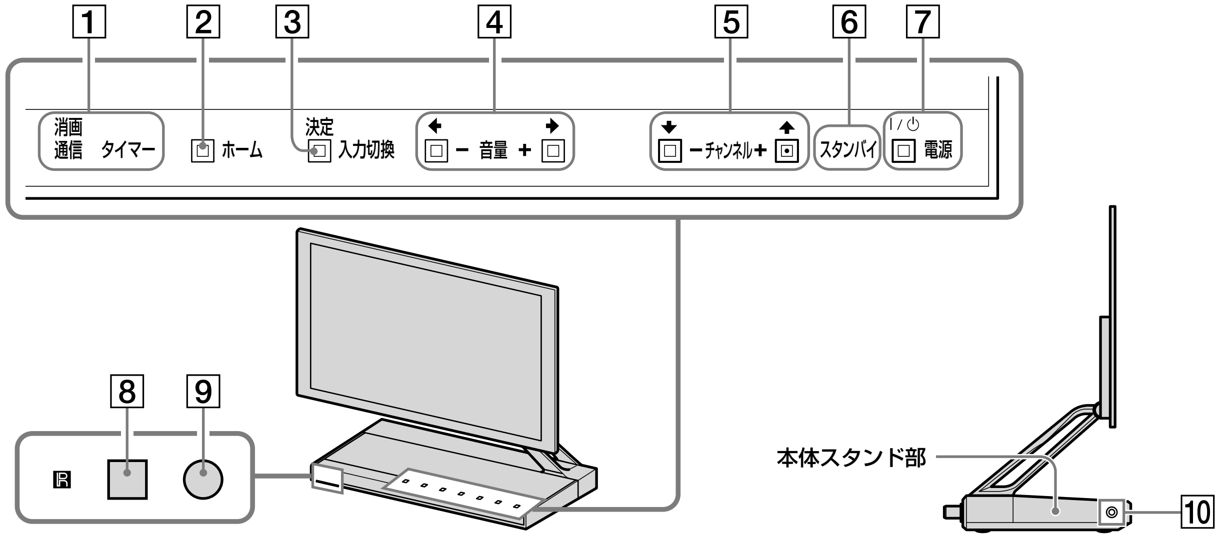
2007年10月現在の別売りアクセサリーです。万一、品切れや生産完了のときはご容赦ください。

接続ケーブルなど
衛星アンテナなど

- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
  Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
- "XMB"、および"クロスメディアバー"は、ソニー株式会社および株式会社ソニー･コンピュータエンタテインメントの商標です。
- HDMI、HDMIロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。
- DLNA and DLNA CERTIFIED are trademarks and/or service marks of Digital Living Network Alliance.
- このテレビは日本国内用です。電源電圧、放送規格の異なる外国ではお使いになれません。
- 仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

各部の名前

本体前面



1 消画／通信／タイマーランプ

詳しくは、「ランプの点灯･点滅について」(☞100ページ)をご覧ください。

2 ホームボタン(☞26ページ)

通常は、ホームメニューを表示します。
4、5が「←→」、「↑↓」の点灯をしているときは、長く押すとリモコンの戻るボタンと同じ働きをします。

3 入力切換(☞47ページ)／決定ボタン

通常は、「入力切換」が点灯し入力を切り換えられます。
ホームボタンを押したときなど「決定」が点灯しているときは、選んだ項目を決定するボタンとして働きます。

4 音量＋／－／ ←→ボタン

通常は、「音量＋／－」が点灯し音量を調節します。
ホームボタンを押したときなど「←」、「→」が点灯しているときは、ホームメニューなどの項目を選んだり、カーソルの移動をする←→ボタンとして働きます。

5 チャンネル＋／－(☞33ページ)／ ↑↓ボタン

通常は、「チャンネル＋／－」が点灯しチャンネルを切り換えられます。
ホームボタンを押したときなど「↑」、「↓」が点灯しているときは、ホームメニューなどの項目を選んだり、カーソルの移動をする↑↓ボタンとして働きます。

6 スタンバイランプ

詳しくは、「ランプの点灯･点滅について」(☞100ページ)をご覧ください。

7 I ／ ⏻電源スイッチ／ランプ

主電源を入／切します。
電源ランプについて詳しくは、「ランプの点灯･点滅について」(☞100ページ)をご覧ください。

8 明るさセンサー(☞93ページ)

9 リモコン受光部

10 ヘッドホン端子

ヘッドホンをつなぎます。

ちょっと一言

- チャンネル＋ボタンの上には、凸点(突起)が付いています。操作の目印としてお使いください。
- 2 ～ 5、7のボタンは、操作しない状態が10秒続くと、暗くなります。ボタンを押すと、再び明るくなります。

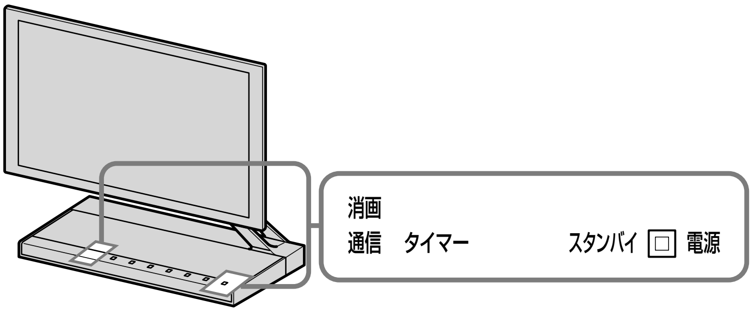
ご注意

- リモコン受光部、明るさセンサーの前には物を置かないでください。
- スピーカーや通風孔をふさがないように、本体スタンド部の上に物を置かないでください。

次のページにつづく⇨

各部の名前（つづき）

ランプの点灯・点滅について



主電源「切」のとき



電源スタンバイ中

【赤点灯】



電源が入っているとき

【緑点灯】



消画中（☞68ページ）

【緑点灯】　【緑点灯】



ダウンロード中（☞87ページ）／データ取得中（☞86ページ）

【オレンジ点滅】　【赤点灯】



通信中

【オレンジ点滅】　【緑点灯】



衛星アンテナ電源のショートなど（☞84ページ）

【緑点滅】



自己診断表示（☞77ページ）

【赤点滅】



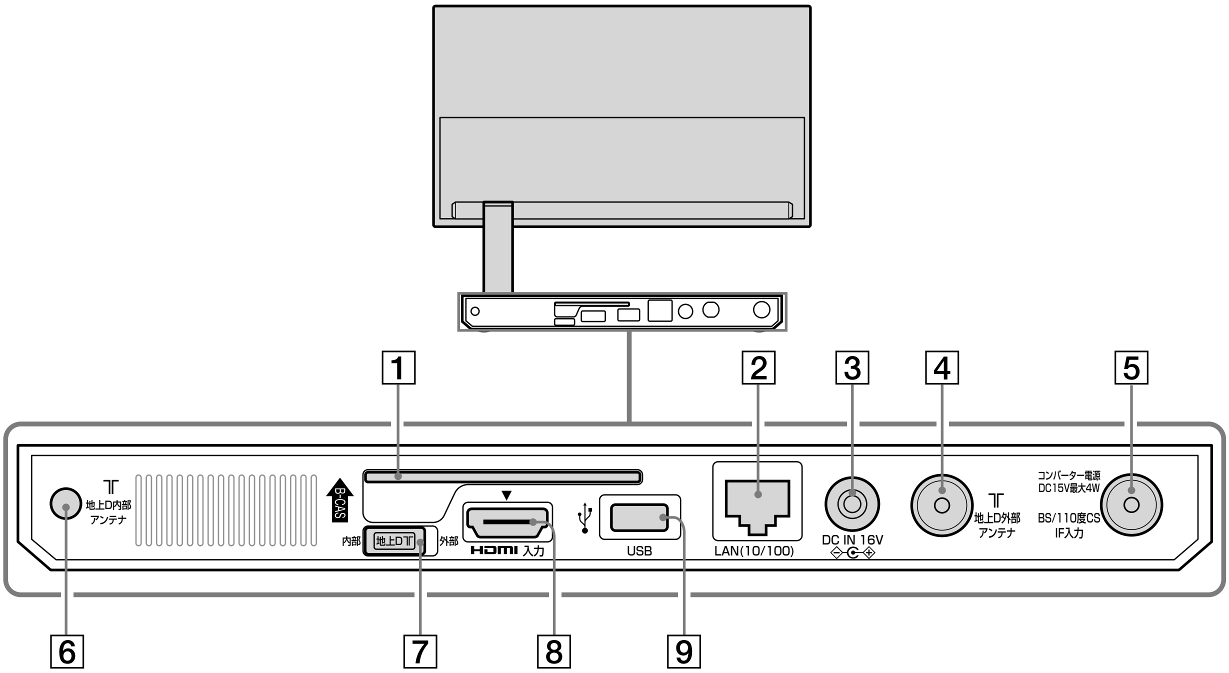
スリープタイマー／オンタイマー作動中（☞55ページ）

上記（主電源「切」のときを除く）と同時に、次のランプが点灯します。

【オレンジ点灯】



本体後面



1 **B-CASカード挿入口(☞13ページ)**
付属のB-CASカードを挿入します。

2 **LAN(10/100)端子(☞70ページ)**
別売りのLANケーブルを使って、モデムやルーターにつなぎます。

3 **電源DC16V入力端子(☞18ページ)**
付属のACパワーアダプターをつなぎます。

4 **地上D外部アンテナ入力端子(☞14ページ)**
アンテナケーブルやケーブルテレビのケーブルをつなぎます。

5 **BS/110度CS IF入力端子(☞14ページ)**
衛星アンテナからの同軸ケーブルをつなぎます。衛星アンテナ用の電源を供給するため、設定状況によってDC15Vの電圧が出力されます。

ご注意

VHF/UHF用のアンテナ接続ケーブルは絶対につながないでください。

6 **地上D内部アンテナ(☞45ページ)**
電波状態がよければ、地上デジタル放送を受信できます。

7 **地上Dアンテナスイッチ(☞45ページ)**
内部アンテナを使うときは[内部]に、本機後面の地上D外部アンテナにUHFアンテナを接続しているときは[外部]に切り換えます。

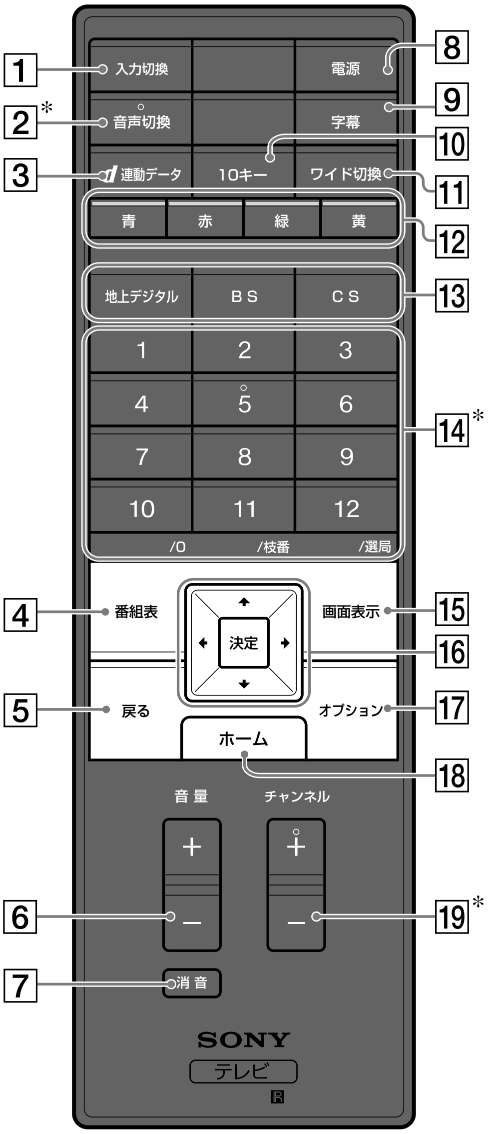
8 **HDMI入力端子(☞16ページ)**
DVDプレーヤーやAVアンプのHDMI出力端子につなぎます。デジタル映像･音声信号を入力します。
対応している映像信号:525i (480i)、525p (480p)、1125i (1080i)、750p (720p)、1125p (1080p)
対応している音声信号:リニアPCM 32kHz、44.1kHz、48kHz

9 **(USB)端子(☞49ページ)**
デジタルカメラなどUSB端子のある機器につなぎます。

次のページにつづく⇨

各部の名前(つづき)

リモコン



1 入力切換(☞47ページ)

2 音声切換

副音声や第2音声があるときに切り換えます。

ちょっと一言

チャンネルを切り換えたときは、第1音声に切り換わります。

3 *d*連動データ(☞35ページ)

4 番組表(☞39ページ)

5 戻る

1つ前の画面に戻ります。

6 音量+/ー

音量を調節します。

7 消音

消音になります。電源スタンバイ時に押すと、最小の音量で電源が入ります。音量+ボタンを押すと、音声が出ます。

ちょっと一言

操作(チャンネル切換や音量調節など)をしないで5分以上経過すると、消音の画面表示はいったん消えます。↑↓←→決定ボタンを押すと、再び表示されます。

8 電源スイッチ

電源を入/スタンバイします。

9 字幕

字幕の入/切や言語を切り換えます。

ちょっと一言

- 字幕放送の取得には、時間がかかることがあります。
- 字幕ボタンを押すと、番組に字幕があるかどうかに関わらず、[第1言語]または[第2言語]、[切]に切り換わります。次に字幕のある番組が放送されたときに切り換えた字幕が表示されます。
- 字幕放送とはデジタル放送の映画やドラマなどの字幕のことです。

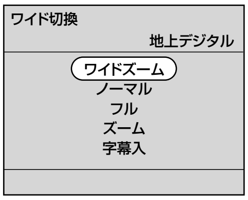
ちょっと一言

*の付いたボタン(チャンネル+ボタン、音声切換ボタン、数字ボタンの「5」)の上には、凸点(突起)が付いています。操作の目印として、お使いください。

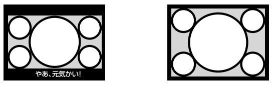
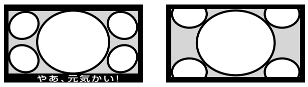
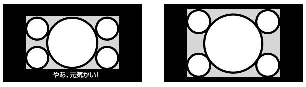
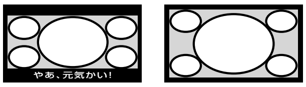
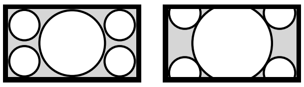
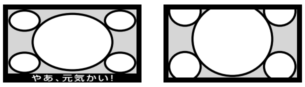
⑩ 10キー(☞33ページ)

⑪ ワイド切換

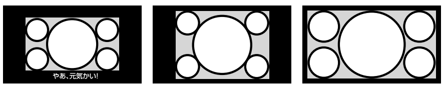
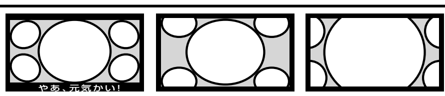
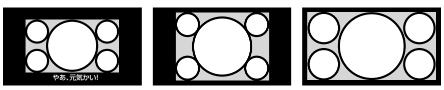
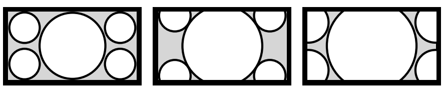
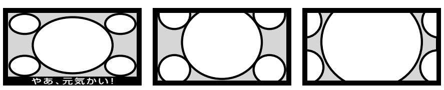
押すと、下記の画面が表示されます。
↑↓で選んで、決定を押してください。



標準テレビ信号の4:3映像

元映像	
ワイドズーム	
ノーマル	
フル	
ズーム	
字幕入	

デジタルハイビジョン信号の16:9映像

元映像	
ワイドズーム	
ノーマル	ノーマルはありません。
フル	
ズーム	
字幕入	

⑫ カラーボタン(青、赤、緑、黄)(☞35、36ページ)

⑬ 放送切換用ボタン(地上デジタル、BS、CS)(☞33ページ)

⑭ 数字

チャンネルを切り換えたり(☞33ページ)、数字を入力します。

⑮ 画面表示

チャンネルや番組情報を表示します。



ちょっと一言

時計表示を出したまま、操作(チャンネル切換や音量調節など)をしないで5分以上経過すると、表示はいったん消えます。
↑↓←→決定ボタンを押すと、再び表示されます。

⑯ ↑↓←→決定

↑↓←→でホームメニューなどの項目を選んだり、カーソルの移動をします。
決定で選んだ項目を決定します。

⑰ オプション(☞26ページ)

⑱ ホーム(☞26ページ)

⑲ チャンネル+/−(☞33ページ)

索引

五十音順

あ行

か行

さ行

た行

な行

は行

ま行

や行

数字・アルファベット順

3-210-556-**04**(1)

3210556040

「サポート」ホームページ
お客様からよくあるお問い合わせと解決法に関する情報を、以下のホームページで確認できます。
http://www.sony.co.jp/oel/support/

よくあるお問い合わせ、解決方法などはホームページをご活用ください。 **http://www.sony.co.jp/support**

使い方相談窓口
フリーダイヤル ················ 0120-333-020
携帯電話・PHS・一部のIP電話 ··· 0466-31-2511

修理相談窓口
フリーダイヤル ················ 0120-222-330
携帯電話・PHS・一部のIP電話 ··· 0466-31-2531
※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

左記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「200」＋「#」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

FAX（共通） 0120-333-389 **受付時間** 月〜金：9:00〜20:00 土・日・祝日：9:00〜17:00

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1